陸軍始大觀兵式

聖上陛下御馬上に 颯爽と御閲兵

中外に輝く皇軍の武容堂々 代々木原頭の壯觀

【東京八日發】過去一年有半世界の耳目を衝動して中外に武威を輝かした皇軍の昭和八年陸軍始めの大觀兵式はけふ冬色のもやに旭光燦として照り映ゆる代々木原頭に嚴かにとり行はれた、御ぎまつる大元帥陛下御馬上の英姿、劍光帽影今日を晴れと陛下の御馬前に整列する雄兵一萬一千の威容、空に轟く大空軍の爆音地に躍る轟々砲車の進軍元氣に忠勇の氣に滿ちた陸軍大繪卷は天地を壓して繰りひろげられた、この壯觀を拜觀せんものとひしめく拜觀者は拂曉よりきびしい寒氣を冒してあの森この丘、場の周圍を埋めて定刻既に十五萬人と註せられた

……◇……

光榮の近衛、第一兩師團の精鋭は午前五時早山谷、原宿、澁谷富谷各入口より進入、九時半諸兵指揮官木原淸中將の指揮の下に玉座に向つて粛然として整列した、朝霧のうちなびく劍光右翼國部ケ池より澁谷口にかけて雲に輝く軍旗は歩兵隊、海鳳山正面には工兵隊、金色まばゆき儀裝馬車に乘御一木宮相、鈴木侍從長以下供奉第三公式鹵簿にて午前九時二十分宮城御出門櫻田門前より司法省に自動車部隊銀鳳のもやに霞す

……◇……

大元帥陛下にはこの日陸軍禮式御正裝に功一級金鵄勳章大綬を御佩用數多の勳章を嚴かに飾らせられ奈良侍從武官長御陪乘、の號令壯嚴極まりなき裡を順次御閲兵遊ばされた

……◇……

んで正に陸軍豪華版の一大名畫ケ代のラッパ各部隊一齊敬禮のうちに式場に着御あらせられた、各皇族殿下を始め奉り齋藤首相、荒木陸相以下陸海軍諸星外國大公使、武官等は此の中を原宿口關東皇太后紀念碑附近に光榮陛下の着御を待ち奉つた

かくて陛下には御愛馬白雪に召され石田侍從武官の御先導で秩父宮殿下、高松宮殿下、閑院參謀總長宮殿下外各宮殿下、木原諸兵指揮官、荒木陸相以下の將星外國武官等を随へさせ給ひ各部隊若ケ代ラッパ吹奏捧刀、捧銃の裡に十一時十五分終了、一擊のラッパの音、若ケ代吹奏裡に大元帥陛下には龍顔御麗はしく式場を發御還幸遊ばされた

前衛河靑山を經て同十時五分着御巡を終らせられて玉座に御乘馬を止めさせらるれば伊藤樂長指揮の軍樂隊は場中央に進み勇壯なる行進マーチにつれて近衛歩兵第一聯隊より堂々分列式は開始され砲車騎馬自動車將兵の隊列は光榮にみちて御前に次から次へと展開された、この頃所澤飛行學校長廣瀨猛中將は所澤下志津兩飛行學校立川飛行第五聯隊の精鋭五十七機を率ゐ江崎、藤野、木下各大佐編隊長として大空を劃し南から北に玉座上空を分列敬禮し奉つた、殊に國民至誠の結晶愛國機が翼下に日の丸の旗を輝かして進めば場内の觀衆何れも仰ぎ見て感激萬雷の如き拍手を送つた、斯くて非常時を負ふ皇國陸軍の觀兵式は時局に應はしく多大の感激と緊張の裡に十一時十五分終了、一擊のラッパの音、若ケ代吹奏裡に大元帥陛下には龍顔御麗はしく式場を發御還幸遊ばされた

秦皇島の邦人婦女子 けさ避難し來連

長平丸に便乘し着のみ着の儘 海務協會に收容さる

山海關事件勃發と同時に萬一の場合を考慮して直に秦皇島の我が守備隊に避難續いて軍艦○○に避難した秦皇島の我が居留民中五十七名は秦皇島渡邊慶三郎氏に引率され七日靑島より特別に廻航された大連汽船長平丸に便乘八日午前三時二十分大連へ入港同七時四十分大連海務協會、市役所その他多數の出迎へを受け無事上陸、山縣通り海務協會海員宿舍に落ちつき市の世話を受けることとなつたが同船に一行を訪ふと殆ど婦女子のみで男子は渡邊氏外三名のみ、内地人二十四名、鮮人同胞三十三名で何れも着のみ着のまゝ小さな手荷物を一つ二つ提てゐるばかりで内一名の鮮婦は高熱に浮かされてゐて大連に到着したことも知らぬといふ氣の毒な有樣であつた、當地に知人のあるものは少ないので大部分は當分海員宿舍に起居する模樣である

無事着いて 秦皇島から避難婦女子

寫眞界新發明

暗室が要らぬ

【濱田八日發】島根縣那賀郡安城村村尾作一(三〇)君は寫眞界の大發明をなし今回專賣特許權を得た、これは寫眞乾板の包裝に特別の裝置あり取枠十枚丈けでフイルムパックの樣につぎつぎに現像をタンク中に入れてしまふ重寶なもので暗室不要時代を實現せしめたものである

東亞會館の罷業解決

支配人引退で

既報、ダンスホール東亞會館ではダンサー罷業問題に關し七日午後一時三十分から重役會を開き「富安支配人を罷免せよ」とのダンサー側の條件を容るゝか否かに就き協議したが賛否二論に分れ約三時間に亘り討議の結果結局會社の營業方針から多數ダンサー引止策として富安支配人を罷免するに決定し直に重役會の席上富安氏に對しこの旨を言渡した、同時に六日夜の罷業事件のリーダー格である二、三名のダンサーに對しても追つて處分することゝなつたが會議後白川常務は某所においてダンサー代表二名と會見し重役會の決定を傳へ罷業問題の解消を圖るところあ

生花師匠宅に强盜

「警察の者だ」と樣子をさぐつて 舞戻り拳銃で居直り

歳暮氣分失せぬ松の内に拳銃强盜が橫行し大連市民の和やかな夢を搔き亂してゐる、七日午後十時五十分ごろ市内若狹町二百四十一番地生花師匠藤木チサエ(五〇)方の表戸を叩き「警察の者だ」と來意を告げるのでチサエさんが何氣なく戸を開けると二十五六歳詰襟服の日本人がツカ〳〵と屋内に入り「お前の家に若い者は居ないか」と尋ねるので女獨り暮しである旨を答へると警官と名乘る男は無意味にギヨロ〳〵屋内を見廻した揚句「お邪魔だつた」とプイと外へ飛び出した、チサエさんはそれでも刑事と信じて氣にも掛けず表戸錠を下さずに臺所で洗物をしてゐると十分ほど經て件の僞刑事が再び同家へ現れ臺所の女主人に拳銃を突きつけ「金を出せ、出さぬと命がないぞ」と先刻とは打つて變つて物凄い形相で强盜に早變りしたので女主人は打ち驚き「二階に金が有りますから」と拳銃を背後から突きつけられながら二階に上り簞笥の抽斗から日本銀行紙幣で十五圓渡したところ賊は無言のまゝ金を强奪逃走した

急報により大連署では全市に非常線を張り國武司法主任以下刑事は極力犯人搜査に活動を續けた

有力な容疑者を

拘引し嚴重に取調中

今曉四時三十分ごろ大連署遠藤、一船曳兩刑事の一隊は沙河口朝鮮料理店梅月樓に登樓中の擧動不審の日本人を有力な强盜容疑者として引致し嚴重取調べ八日早朝から同人の側面捜査に努めてゐるが右は熊本縣天草郡宮津村生れ當時二葉町百七番地出口次郎(二六)=假名=さいふ洋服仕立職人で同人はかつて被害者藤木方の隣家にゐたことがあり被害者が獨り暮しで小金を蓄めてゐる事情を熟知してをり殊に最近失職してをりながら事件當夜十二時ごろ沙河口のカフエー・ビリケンで七圓餘を遊興しその際日本紙幣十圓で支拂つた事實あり警察での取調べに際しても被害者の隣家に居住してゐたことをヒタ隱しに隱しその他當夜の行動に對する陳述にも曖昧の節が多い

また去る四日夜加戸質店を襲つた强盜犯人と人相が一致しをり、衣は前回はマントであり今回は詰襟服であるが同人が洋服職人である點から容易に變裝し得るものと見られ目下のところ最も有力な容疑者とされてゐる

支那側挑戰態度に 身に危險迫る

引率者の渡邊氏語る

引率者の渡邊慶三郎氏は事變勃發當時より引揚げまでの秦皇島邦人の悲壯なる模樣につき語る

既に御承知の如く山海關事變は元日の午後七時頃支那兵によつて我が山海關憲兵分遣所に手榴彈が投ぜられたことに端を發し、同日午後十時頃より旺んに砲擊が聞えて來た秦皇島の人心は全く混亂し始めましたので十一時半頃、我が居留民會長は在留邦人に守備隊へ避難するやう命じ、身體一つで漸く八十四名の邦人が避難しました、その後砲擊も止み二日午前八時に一時解散しましたが、午前十時頃よりまた〳〵物凄い砲擊が響いて來ましたので再度一同避難しました、これと同時に秦皇島は益々危險となり、加へるに守備隊も僅かしかゐませんので我々非戰鬪員も

帝國

の名譽と同胞の生命財産保護のため敢然立つことゝなり壯年の男子二十二名が義勇軍を組織し、各々決死の覺悟で守備隊と協力し、歩哨、連絡等の任務に當りました、二日夕刻急派された軍艦○○が入港し艦尾に輝く軍艦旗を見た時の喜びは形容のしかたがありません、その内に支那軍は北平方面より續々秦皇島に到着して來ましたが

守備隊、軍艦始め邦人義勇軍は一歩もゆずらず立派に日本の面目を立て、一夜を明しました、三日午前九時頃から山海關では

我が

陸海軍の總攻擊が始まり、一擊の下に打ち破られた何柱國の軍隊が續々後退し、公安局本處、何柱國軍司令部も秦皇島に置かれることゝなり、秦皇島の混亂さはお話しになりませんでした、また天津より支那軍裝甲列車が到着し、驛守備の六名の我が歩哨に挑戰的な態度をとり、驛を中心に二重三重の陣地を築いて總勢十萬と豪語し、邦人の危險は最後の一線まで迫つて來たので我が守備隊でも從來の歩哨線を廢し、專ら在留民の保護に當ることゝなり、婦女子を

軍艦

○○に收容していたゞいたのです、さうして對峙の内に三日も暮れ、四日も無事にすみましたが、五日までに鐵道北の邦人宅は全部一軒殘らず掠奪され、あまつさへ留守居の支那人ボトイの中には靑龍刀や軍刀で斬られたものも少なくありません、それに調べることが出來ぬのではつきりとは解りませんが、五日に邦人男子が一名慘殺されたといふことでした、こんな風で我が守備隊でも遂に堪忍の緒を切り、一時は海陸兩軍協力して十萬の支那軍さ

一戰

交へやうとさへし、一時は非常な危期に直面しましたが、遂に忍びに忍んで今日まで秦皇島では日本側よりは一發も發砲してゐないのです、だが忍べばつけ上る支那軍です、益々いゝ氣になつて最近では守備隊の外壁まで斥候がやつて來て、向ふではもう戰爭をしてゐるつもりなのです、かういふ事態で何時爆發するか知れません、それで皇軍の戰鬪力を殺ぐ婦女子だけを先づ避難さすことゝなり我々男子四名が附き添つて大連に引き揚げて來たのです、我々男子の内二名は直ちに

天津

に向ひ、私ともう一人は再び秦皇島に歸ります、秦皇島には目下二十八名の邦人男子が守備隊に避難してゐますが何れも死ぬまで同地を捨てぬ覺悟を持つてゐます、又今日避難して來た婦女子も一日も早く歸りたいと云つてゐます

避難婦人を慰問すると何れも私達は手足まといですから引揚げて來たのです、私達でも男なら決して秦皇島を見捨てはしません、死んでも守備隊の兵隊さんと一緒になつて働く覺悟はあるのです、少しでも

穩か

になつたなれば、すぐ歸つて事變後の色々わずらはしいお仕事のお手傳ひがしたいと思ひます

と勇壯な決意を漏してゐた

遼陽兵營出火

【遼陽電話】昨夜九時遼陽元工兵隊兵舍から發火、警察官、滿鐵消防隊、衛戍病院消防部、憲兵隊其他出動消防に努めたが完表門入口衛兵所と共に約五百坪燒失午前一時鎭火した損害約六萬圓の見込

特等三千圓の 當籤番號

大賣出し景品の抽籤

暮の大連全市の人氣をかつさらつた「三千圓當る日滿聯合大賣出し」の抽籤は八日午前十時から大連輸入組合會議室において行はれた主催者側をはじめ各關係代表者立會人が集まり霍田委員長より大賣出しの經過を報告しいよ〳〵抽籤が開始された、正式發表は十日であるが判明した特等以下四等迄の當籤番號は左の如くである

特等(三千圓一本)五三五七三▲一一八九七七

兩袖賞(各百五十圓四本)五三五七二▲五三五七四▲一一八九七六▲一一八九七八

一等(一千圓一本)八四六一五

二等(各五百圓三本)四五一五▲八三六一一▲一四八四七一

三等(各二百圓七本)一七三三四▲一八一九五▲四三一九二▲七四九八五▲八八二八六▲九八六四八▲一一一八九二

四等(各五十圓二十五本)七一四五▲一四一四〇▲二三八六五▲三三二八二▲三六五九七▲三七三二五▲五二五九七▲五七九二八▲六四五四三▲六四九五六▲七四〇一▲九二一八九▲九四七四九▲九七〇六七▲一〇八〇〇六▲一一七八二▲一二六三九▲一四五三八▲一五七八八▲一六二七〇▲一二〇〇一▲二三七〇七▲一四〇八三一▲一四一六二▲一五二二八四

【寫眞は抽籤會場】

鞍中軍歸る

甲子園における全國中等學校ラグビー大會に出場した鞍山中學ラグビー選手一行十九名は山浦教論に引率され八日入港のはるびん丸にて歸滿したが戰績について山浦教諭は語る

第一回戰三日に福岡中學さあたら惜しくも八對五で敗れましたが京城師範が優勝したのですが内地中等學校の實力はなか〳〵大したものです、我々はなほ實力を練磨して近き將來の優勝を期したいと思ひますが内地のラグビー・ファンの多いことは野球以上で驚かされました

支那語 露語 獨逸語 講習會

一月十七日開始詳細規則送呈 大連基督教靑年會(五〇六〇)

單身應戰し 東中道巡査殉職

昨夜鞍山柳町に匪賊

【鞍山電話】七日午後七時頃鞍山柳町警官派出所に怪しき三、四名の支那人が入口より覗き込んだので執務中の警官東中道喜左衛門氏が誰何した處が逃走したので東中道巡査は時を移さず追跡し柳町遊廓に時ならぬ銃聲が起つた、四名の賊を相手に勇敢に鬪つた東中道巡査は賊の頭部耳から耳に貫通銃創を受けた、急報により本署では泉署長以下全署員を非常召集し時を移さず出動し追跡した、貫通銃創を受けた東中道巡査は直に滿鐵醫院に送り松島外科醫の應急手當を施したが頗る重態にて生命危篤である

裝甲列車が 出動追擊

東官屯に放火

【鞍山電話】鞍山柳町警官派出所を襲擊した匪賊は接擴地東官屯に侵入し同部落に放火した、鞍山驛待機中の裝甲列車は松島町踏切りより南方千米突の地點より盛んなる砲火を浴びせた、鞍山消防隊は自動車ポンプをもつて出動し警察本署は全署員を總動員し杉村警部泉田警部補の二隊に岐れ東官屯に出動し大搜査中で犯人嚴探に徹宵した

より遺族來鞍を待ち十一日午後三時十分小學校講堂に於いて盛大なる慰靈祭を舉行することに決定した

東中道巡査は 鹿兒島縣出身

【鞍山電話】匪賊と交戰した東中道巡査は賊を擊退したが、この交戰において頭部に貫通銃創を受けたが勇敢にも派出所まで引返し本署に急報してその儘絶命した、同巡査は原籍鹿兒島縣姶良郡隼人町字内山田二一九五の出身にして本年三十九歳で溫厚篤實にして上司の信任厚かりし模範巡査であつた

鞍山署で お通夜

十一日慰靈祭

【鞍山電話】職に殉じた東中道巡査の遺骸は警察本署樓上の講堂に安置され、加藤實業會長、佐藤局長、上田驛長、林課長永井課長、各區長をめ初一般市民多數參列し遺族妻女みつ子(三〇)さん長女敏子(三)さん長男和雄(七)さん等は氣丈にも涙一滴こぼさず僧侶の讀經により濕やかな通夜を施行された泉署長を初め時局委員會、各方面代表十數名會合し慰靈祭舉行について協議したが、其結果八日午後三時半出棺し火葬場に於いて荼毘に附し九日朝骨をあげ九、十兩日間本署に安置し郷里

東亞新生會滿洲部

諸方でも一人で解決の出來ない苦みを持つて居られる方、基督教の救を求めて居られる方は、本會を利用して下さい最善の方法をつくして御助力申上ます、先づ手紙を左記にお送り下さい

事務所 大連市薩摩町 双葉學院内

鄭桂林討伐

【山海關七日發】一兩日前より山海關の背後に迫りつゝあつた鄭桂林は關内東北軍と密接な連絡を保ち山海關襲擊を企圖しつゝありわが軍はこれを未然に掃蕩するため○日○○○團が出動し熱河省境を遂擊して不日山海關到着の豫定である

懺悔ルンペン

遼陽市内奧町リリーカフエーで四圓餘を遊興し懷中無一文から付馬の女給を引張り廻した揚句姿を晦ましたカフエー荒しの男が良心の苦しみから郷里の親許より金を送らせ、七日午後三時ごろ郵便小爲替を懷んだまゝ濱町警官派出所に自首して出た、この男は市内名古屋館止宿高石信一(二九)といふルンペンと判明、大連署司法係で將來を戒めたうへリリーの勘定を支拂はせて放還した

天氣予報

西の風晴一時曇

各地氣溫 八日午前十一時

大連 四 旅順 四

營口 零度 奉天零下 四

新京零下九

國難日本刀（206）

高桑義生作　京極佳夕畫

仇敵邂逅（八）

傳次と要藏は顏を見合せた。二人とも迷つた。

どうしたものか？

たがひの眼が語つた。

「お願ひです。御恩は忘れませぬ」

と必死のお千。

美女の哀訴の眼差は、二人の心をひきつけた。どの道免れぬ自分たちの責任である。

「さうだ、逃がしてしまはう。知らぬといへば濟む……」

と傳次。

「さうは行くまい。證人がある」

「ウム……」

と傳次は詰つた。

結局決斷のつかない二人。それに、このまゝお千を逃がしてしまふのも惜い。

「困つたな」

「どうぞお願ひです、お二人様……」

再び文吉の手に渡れば、助かる手段はないお千。

その時、人足が亂れ、近づいた。

お千は決心した。彼女は飛鳥のごとく身を躍らして、二人の手元をくゞりぬけ、鐵門にむかつて、走つた。がその甲斐もなく、鋲をおろした鐵扉は、彼女の双手をはね返し、背後から、門番二人のたくましい手が、お千を引き戻した。

奉行所の役人——與力大辻柳之進は、配下に文吉を引立てさせて駈つけた。文吉は早口に何かしやべり立てゝゐた。

柳之進も、文吉も、そして文吉を引立てゝ來た配下も、すべてお千を取りかこんだ。

お千は觀念した。唇を、血がにじむかと嚙みしめて、彼等を睨んだ。明るい燈火が、凄艶な顏を照した。不思議な痣が左の頬に浮み出た。と、柳之進は、

「おゝ、この女、下田で見たことがある」

「そ、さうです。十年前、下田で黒船さわぎの時に、浪士の手先となつて、城隅の濠の大捕物を邪魔したのも、このお千……」

と文吉は叫んだ。

「縄を打て」

と柳之進が配下に命じると、

「旦那、そりやあわつしにいひつけて下さい。十何年といふながい月日、こいつを狙つた文吉です。お慈悲に、縄は手前に打たせて下せえまし」

「誰でもよい」

聲の下から、文吉は荒鷲のやうに飛びかゝつて、お千に縄をかけた。さすがにあざやかな手際だつた。彼はこれで自分の身の明りも立ち、面目もたつたのだ。惚れた女——そのために幾度機會を逸したか知れないのだが、やつぱり女より自分の身が可愛い。

柳之進は、配下に、お千を奉行所に差立てるやうにいひつけた。そして二人の者を文吉につけて送らせ、自分はあとの者を從へて殘つた。

文吉は縄尻を取つて、

「歩めッ」

と邪險にいつた。

お千は二足三足、力なく足を曳いた。が、自分の身を悲しむからではなく何故ともなくうしろ髪をひかれるのである、この城廓のやうな、異風な建築に、この大邸宅の主が何者であるのか、彼等日本の者とどういふ關係をもつものであるか？

「きり／＼歩め」

文吉はお千の腰のあたりを蹴上げた。お千はちらと振返つた。侮蔑が、嘲笑が、かの女の美しい唇に漂つた。

サンダースン家の人々は、不可解な言葉でしやべり合つて、見送つた。彼等の背後に、一人の支那人が立つてゐた。

キネマと演藝

滿鐵映畫を獨逸で上映

滿鐵弘報係撮影の滿洲に於ける聯盟調査團一行のフキルムは松岡代表によつて壽府で公開多大の感銘を與へてゐるが、曩に在パリ坂本滿鐵駐在員に送つてあつた同フキルムは今回ドイツのウーファー映畫會社に於て獨文字幕に改編しドイツにて上映中の旨在ベルリン藤井臨時代理大使から外務省へ報告あり、その旨滿鐵に通知が來た

東京の興行界素晴しく好調

東京の初春興行界は近年にない好景氣で市内の大小劇場は何れも滿員續きの盛況を見せ歌舞伎座の如きは一日の入場料一萬五千圓を突破する大した勢ひで市内の活動と芝居だけで三ケ日に落ちた金は二十五萬圓に達し更に淺草興行組合所屬三十一軒の各館では三ケ日に二十萬圓を超え、新宿興行街でも八萬圓を揚げたと云ふ素晴さでこの春は興行界大當り年である

杵屋五三藏師來連

東京の長唄師匠杵屋五三藏師は去る六日入港のうらる丸で來連し目下市内信濃町七九石崎茂三氏方に滯在中で市内及び旅順その他の職蹟を約二週間の豫定で見學すると

うわさ話

「ターザン」で快打した日活館は次いで「ロイドの活動狂」で再びヒットして出るべく▲昨日からロイドの似顔に縁をつけた「ロイドの智慧の輪」を入場者に進呈して宣傳に着手▲映樂館は來る十七日紐日で「金色夜叉」を上封することとなり有名な熱海の海岸の「今月今夜のこの月……」に當るので▲當日のカレンダーを一枚持參した人々には入場料を割引優待するとのこと▲中央映畫館は愈々明日から松竹のオールトーキー「忠臣藏」を上映するが本社から送つて來た四十七士の衣裳をつけて華やかな町廻りをする

◇◇オールトーキー忠臣藏◇◇　松竹が蒲田下加茂右太プロを總動員して製作したオールトーキーの大作品前後篇二十巻で衣笠貞之助のトーキー監督としての凱歌と特別出演の阪東壽三郎の勝利が高らかに傳へられてゐる注目さるゝ時代劇映畫、寫眞は壽三郎の大石と川田芳子のお石【九日から中央映畫館上映】

日の出
大發展 二月號
別冊附錄
◉新春の讀物として絶好！早く御覽下さい
最近大事件實話集
こんな面白い附錄は雜誌界始まつて以來の事です
時局の動き、世相の表裏が、すつかりわかる！
大は國際聯盟の世界的舞臺から小は市井の一隅の闇黑面まで悉く事實を調査せる秘話
▲裸一貫から海外で成功した人々
▲彼れの偉さはこゝにある
リツトンと荒木陸相の會見…古城大佐
信念にのみ動く絶誠之助男…小林一三
稽古場で見た左團次の一面…吉田紘二郎
日本民族の前途を導く天光…德富蘇峰
▲朗かに生きよ 文部大臣 鳩山一郎
▲日章旗 法學博士 松波仁一郎
鳩山文相
世界的大舞臺に立つ
■英米の軍國主義を攻擊…賀川豐彦
■パリ國立劇場での誇り…藤原義江
■オリムピツク優勝の思ひ出…西竹一
■ベルリンで踊つた日の感激…石井漠
▲齋藤總理大臣臨席の村の座談會
松岡全權
▲親友松岡洋右 元駐獨大使 本多熊太郎
▲從弟松岡洋右 小川篤粥
▲笑つて暮せ 特輯
▲氣は笑ひから…高島平三郎
▲健康は笑ひから…正木不如丘
▲笑ひで分る運命…小酒井久遠
▲身の上相談小說 小野賢一郎
■漫畫で描いた映畫・演劇大會
新落語集
◇ハネ蛙(マーク・トウエン原作) 松井翠聲
◇女中難(フイツシエ兄弟原作) 林家正藏
◇膝栗毛(十返舍一九原作) 古川綠波
映畫物語 椿姬
■物言はぬ空の戰士 軍用鳩殊勳物語
■我が國最初の少年航空兵の話
■明るい三名士の印象・大辻司郞
國際愛悲淚話
死の花嫁
國友マリイよ、よく死んだ！ ＝谷讓次＝
一發の銃聲に、血の花となつて散つた彼女の淚のメツセージを見よ！
この一人の日本人に加へられた侮辱は、吾等全日本人の侮辱ではないか！
★デブ子記者奮鬪畫報
★キスーとグラビーア早わかり
★映畫人國記 鶴見退助
大特輯 新黃金狂時代
天下を擧げて金だ金だと大騷ぎの時代が現はれた。一體黃金は何處にあるのか、どうして摑めるのか
■人を踊らす黃金の魔力 理學博士 信夫次郞
■日本で採れる金の量 商工省地質調査所長 金原信泰
■金鑛探しと金塊引揚げ騷ぎ 大森淳來
■思ひがけぬ機會で黃金を摑んだ話 冬木禮之助
噂の二大砂金地
■近頃大當りの地金屋さん
黃金をめぐる綺談
慾から起つた悲喜劇 荻野弘
▲今日の話題 ▲モダン語ノート ▲連續漫畫 ▲頭をよくする食物
▲ドラ吉の新商賣 ▲三人將棋實戰 ▲お魚の買ひ方 ▲發明品案內
我輩は風邪の神である (正木醫學博士)
見よ！附錄の大內容天下無比
■滿洲里に輝く異國青年 西條八十
見よ！悲壯！彈雨の中に立つ處女。更に見よ 山中峯太郎
破れたる國際結婚
■侮日怪放送の日本女 柳原白蓮
聯盟總會に躍る美人間牒 木村毅
滿洲建國に絡まる新祕話 中野江漢
戀の歌姬美子物語 高橋邦太郎
■結婚初夜の悲劇 (加藤武雄)
■教壇から闇の街へ (三角寬)
■媚を賣る華族の令孃 (中村武羅夫)
戰へぬ米國海軍の悶え 平田晋策
小說は斷然大人氣の傑作揃ひ
□愛するが故に 現代小說 岡田三郞
□日本の戀人 現代長篇 三上於菟吉
□燃える富士 時代長篇 吉川英治
□心の波止場 現代長篇 牧逸馬
□新女性線 現代長篇 中村武羅夫
□第三の曉 軍事小說 山中峯太郞
□仇討二番原 時代長篇 子母澤寬
□犯罪發明者 探偵怪奇 甲賀三郞
◆定價五十錢 全國書店にあり
東京牛込 新潮社

滿洲日報

張學良の積極行動に熱河省民の憤激
不良兵匪の絶滅待望

【新京特電】張學良は何柱國に大陰謀計畫を授け山海關に於いて日本軍を向ふに廻して一戰を試みたが大敗戰となるや事志と違つてこの大敗戰から北支那一帶に反張機運が濃厚となり從つて學良の立場窮迫するのも唯時間の問題とされるに至つた、この情勢に焦慮した學良は最後の渫掻きとして熱河の湯玉麟をして反滿的態度を採らしめ正規軍の大軍を出動、熱河省內に逼入した反滿兵匪の敗殘兵及び僞勇軍を糾合して積極的抗日態度に出で滿洲國の治安を攪亂せんと既にその實行に着手してゐるが滿洲國の王道政治を謳歌してゐる熱河省民の大部分は學良、湯玉麟及僞勇軍敗殘兵匪等の暴擧を衷心憎み日滿兩國軍の大々的討伐を願ひ、その援助を得て省民自警團は一擧に反滿不良兵匪を絶滅せしめんとするもの、如く而して永い間苛斂誅求に苦しみ拔いた彼等省民も學良の運命が最後に近づきつゝあるを心から喜んで居る模樣である

悲慘な熱河住民

【錦州八日發】素質劣惡な熱河軍は給料不渡のため民家に闖入し無辜の住民を戸外に追ひ出し床を破壞し之を焚いて暖を取り家畜を奪つて空腹を充し婦女子に暴行する等慘虐を極めたために住民は住む家を追はれ喰ふに食なく零下十七度の寒氣の中を禿山の間を彷徨し凍死するもの續出し悲慘を極めてゐる

石河地方に獨立機運

【山海關七日發】錦州より來關した宣傳員は六日より山海關城內各所で路傍演說をなして人心の安定に努め滿洲國の實體を宣傳しつゝあり城內には柳潤霈を委員長とする山海關治安維持委員會が組織されわが軍憲との連絡の下に治安維持行政機關の復活に努力し罹災者に對しては施米その他の救助法を講じつゝあり今や日本軍の恩威滿洲國の王道政威は石河地方にまで浸潤して山海關以西石河以東の地區に獨立國の形成又は滿洲國下に加入の機運が濃厚に動きつゝある

滿洲國の對熱河方針
獨立侵害には斷乎處置

【新京特電】山海關事件に關し日本政府が事件不擴大、地方的處理の和親的態度を以て臨むことに對し支那側は寧ろこれを利用して反滿の空氣を喚起せんとしてゐる卽ち張學良は正規軍を滿洲國領域たる熱河省域に續々集中せしめ旣にその大部分を省內に侵入せしめて大々的に滿洲國の攪亂を企圖しつゝある、滿洲國政府に於てはかくの如き事實に鑑み左の如き三大原則により對熱河問題の處理を爲すべく方針を決定した

一、滿洲國は長城をもつて境としてその領域內に於ける主權を絶對的に主張するもので、新國家獨立を脅威する支那側の侵害行爲に對しては飽までこれが除去に力める

二、新國家の獨立性を侵害する行爲の排除に對しては政府は東洋平和のため曩に締結したる日本との議定書に基き日本と協力するものである

三、張學良等の新國家に對する反滿行動は一は學良の國內的面子及南京政府との懸引の問題から出で他は聯盟會議を控へ世界の輿論攪亂を目的とするものなることは明かで滿洲國政府としては事の眞相を洞察し極力靜觀的態度の維持に力むる併し苟くも獨立に對する支那側の事實上の侵害に對しては斷然處置を講ずるものである

山海關善後交涉を日支兩軍間に開始
何柱國我代表と會見

【天津八日發】秦皇島に於いて英國の斡旋に依る日支兩軍當局は山海關事件善後處置交涉を開始するに意見一致し何柱國は日本軍代表と會見すると

【天津八日發】何柱國は學良の內命に基き七日我山海關守備隊長落合少佐に對し和平解決を哀願し來た我司令部は右に對する對策を中央部及び關東軍と打合せ中

○團司令部 當局の意向

【錦州八日發】○團司令部當局は支那側との停戰乃至和平交涉に對しその態度を左の如く言明した

山海關事件は非が支那側にある以上これが前後交涉は支那側が自發的に頭を下げて來ぬ限り軍自ら進んでこれを提議するが如きことは絶對に無い、よし交涉を開始するとしても右は日支兩軍直接所衝すべきで第三國介入等は斷乎これを排擊する

米公使報告

【ワシントン八日發】七日北平駐劄米國公使ジヨンソン氏は國務省に左の如き電報を寄せて來た

秦皇島駐屯米國軍步兵第十五聯隊指揮官の報告に依れば日支兩國軍事當局は山海關事件善後處理の交涉を開始するに意見一致し目下秦皇島にある第九旅長何柱國は具體的交涉に入るため日本軍代表と會見することに同意した目下の處天津は平靜であるが支那街は相當不安の色濃厚である余は昌黎に在住する宣教師十五名に對し若し附近の情勢急迫を告げる場合には直ちに天津に引揚げる樣勸告した

藤原武官談

【北平八日發】秦皇島にある英艦フオクストン艦長ホワード氏はケリー提督の命を含み日支代表者を同艦上に會見せしめて秦皇島附近に於ける險惡なる空氣を排除し出來得べくんば地方的解決に就き調停せんと七日午後提議し日支双方共これを應諾し八日中には會見實現すべしとの外人側消息をもたらして當地藤原海軍武官を訪へば語る

まだ公電に接せぬが支那側が應諾するのは早すぎるやうに思ふ學良は對內問題からして飽迄强硬態度を持する必要に迫られ又十九國委員會再開を目前にひかへて對日本惡宣傳をなすべき好機としてゐる折柄地方的解決交涉に入ることは學良として出來ぬことだらう、但し英國が開灤炭坑の關係上事態の擴大防止に焦慮してゐるのは事實で又日本としても地方的解決を方針としてゐる以上調停提議內容が妥當なる以上これを受けて差つかへないと思ふ

落合隊長談

【山海關七日發】事件に直面せる山海關守備隊長落合少佐は語る

今後起るべき事件の解決交涉は天津軍でやるか、若くは關東軍でやるか目下指示を仰いでゐるが交涉相手も張學良か何柱國かはつきり申上げられない、事件を地方的に解決するならば勿論何柱國を相手とすべきだ、今度の事件は全く突發的で、當時われ〳〵も處置に迷つた位だ、何柱國が山海關にゐさへすれば事件をこんなに擴大せずに濟んだし刄に血ぬらずして支那軍を石河前線まで後退させ得る自信を持つてゐた、然し事此處に至つた以上皇軍の威武を失墜せぬため强硬なる態度をとらねばならぬことは勿論である、何れにしても今回の戰鬪での日本軍の働きは實に目醒しかつた

山海關秦皇島 其後變化なし

【天津八日發】その後山海關、秦皇島共變化を見ず塘沽方面も移動なく支那軍はたゞ防禦準備をなすのみにして夜間は九時より戒嚴令が布かれてゐる

店舖も開く

【山海關七日發】山海關城內が我軍の勝利に歸して以來直に公安隊を組織し治安維持に當らせると共に敗殘兵便衣隊の掃蕩に力を注ぎ今や城內は完全に舊態に復し民家は戸毎に日滿兩國旗が飜へり商家も店を開いた

天津の觀兵式

【天津八日發】山海關事件突發に平津地方の風雲急なる折柄駐屯軍では八日午前十時より天津日本租界宮島街上で盛大なる陸軍始觀兵式を擧行した、時局柄緊張せる將兵の意氣は北支を吞むの槪あり陪觀の列國武官も嚴肅なる軍容に感嘆した

梅津總務部長天津に急行

【東京八日發】陸軍は山海關事件の不擴大方針を執り居るも事態[illegible]し難きに至れるため陸軍は緊急幹部會の結果或種重大任務の下に參謀本部梅津總務部長を天津に急派に決し梅津部長は八日午後九時二十五分發大連經由急行する

記者團視察

【北平八日發】山海關事變後事態を重視して各國側は武官を派したりして情報の蒐集に努めて居たが上海の各新聞記者團も昨七日北平に到着し北平記者團と共に秦皇島山海關に赴く筈である

政界の突風 ファッショ運動 (上)
既成政黨の大動搖

所謂五・一五事件で犬養內閣が昨年春顚覆した時、世界のファッシズムの本家といつてもいゝイタリーのムッソリーニ氏は「ファッシズムをイタリーから輸出したおぼえがない」と、妙なところで大見得を切つたが、果してムッソリーニが輸出したかしないかはどうでもよいとして世界和平乃至國際正義以上に、まづ自ら生きんがための愛國的民族運動、そしてその權力行使の獨裁的である國民運動を指してファッショ運動であるといふならば、確にイタリーの輸出品ではない、吾々は、豐臣秀吉や日蓮上人の如き歷史的日本民族のうちにムッソリーニやヒットラーを數多く見出すことが出來るからだ。

だが、ファッショ運動が、思想として體系を有ち、行動として、組織を有つ國民運動としては、正にボルシエヴィズム以後の所產である。

そして、嘗て共產主義の怪物が世界を橫行したやうに、今やファッシズムが世界の國々を飛び步いてゐる。

イタリーや、ドイツや、トルコや、スペインや、ポーランド、アルバニア、ユーゴースラビアのやうに、日本にも……。

× ×

ファッシズムの大嵐が、日本の全面を吹きまくつたのは一昨年九月、滿洲事變が突發してからだ、事實突發的暴風雨である。

事變發生の九月十八日以前と、それ以後とを較べて見ると恐ろしい程の變りやうだ、昨日まで全盛を誇つた自由主義も、マルキシズムも今日は何處かへ消し飛ばされて、總てはファッシズムの强行進軍である、そして長い間世間から殆ど忘れられてゐた祖國日本といふ言葉が、ヒットラーやムッソリーニ以上に强く新しい刺戟となつて登場した。

× ×

この急角度の轉向を以て展開した日本主義、國家主義の陣營は、素晴らしく賑つた。

社會主義や共產主義との抗爭に全力を擧げた爲めに單なる反動團體としか認められなかつた愛國的日本主義諸團體は、一擧に新日本の建設を決行すべく準備し、既成政黨からも安達、中野の一黨が過去を淸算して新黨樹立を計畫するかと思へば、帝國主義戰爭絶對反對を力强い看板として揭げてゐた無產團體の中からも先きを爭つて國家主義の陣營に投ずるものがあり、學者、評論家、文壇人のうちでもマルキシズムの筆を折つて、國家主義萬歲を謳歌するといつた急テンポで、今や日本主義運動の奔流は何物をもへシ折り、押流して唯前進の一途を突き進んでゐる

濱口雄幸、井上準之助、團琢磨諸氏を一擊のもとに屠つて終つた血盟團事件といひ、帝都の白晝首相官邸を襲擊した五・一五事件といひ、非常時匡救の美名を負ふて出現した齋藤內閣の成立、或は政黨內閣排擊の聲といひ、何れもファッショ運動の誕生的現れと見るのが至當である、而も斯うした過程的事件は悲しむべき不幸な事ではあるが、今後絶對に發生しないと何人も保障することは出來ない。

それではファッショ運動の續く限り、政黨政治の實現は絶對に不可能だらうか?否、否、否!だ、ファッシズムは斷じて政黨の存在を否定するものではない。

× ×

若槻內閣は、議會に二百七十餘の絶對多數を有する民政黨を與黨として持ちながら、協力內閣運動にたゝられて脆くも瓦解した。

政友會は、同じく三百餘名といふわが憲政史上未曾有の多數を擁しながら政權の素通りを喰つて終つた。

若槻內閣の場合は、大正十二年における高橋是淸內閣の閣內不統一による總辭職と同樣だからまだ不思議はないが、鈴木總裁への政權素通りは所謂憲政の常道論者によつては、イヤといふ程おでこを叩かれたやうなものだらう、犬養內閣の瓦解は政黨の行詰りによるものでないから、原敬、加藤高明內閣の場合同樣、次ぎの政權は當然鈴木政友會總裁に來るものと豫想したに違ひない、それが思ひ設けぬ齋藤實子に大命降下を見たのだから、いかにも非常時らしいし、ファッショ運動の反映であるかのやうに見えるのも無理はない。

しかし、かうした一事を捕へて愛國的日本主義運動が政黨政治を否定し、排擊し去るものと速斷することは誤りである、寧ろ眞のファッショ運動の政治的進出と發展は、愛國的國民の綜合、語を換へていへば、利慾と名聲とを淸算した政黨組織を基礎に擴大强化されて始めて完全されるのだ。

日本の非常時 まだ赤ン坊
西園寺公の時局觀

【東京特電七日發】本年八十五の春を迎へた西園寺老公は目下興津の坐漁莊にあり風月を友にしつゝ時局を靜觀してゐるが最近訪問した某政客に語つて曰く

世間では非常時と騷ぐ人もあるがこれを維新當時に比べると全く非常時の赤ン坊だ、日本も東洋の一大帝國となつてゐるのだから少しも悲觀する必要は無い、協力一致して難關を打破する決心が必要だ前途には確かに光明が輝いてゐる政治も時が來れば常道に復するものと思はれるが政權獲得にあせることは良くない

尙老公は俳句も漢詩も近頃は作らず唯洋書にのみ目を通し外務省等へ新刊物を注文してゐるので內田外相等も目を丸くして驚いてゐる

岡田海相遂に辭任す
後任は大角大將に內定

【東京八日發至急報】齋藤首相は午後四時岡田海相は午後五時、伏見軍令部長宮は午後五時廿分それ〴〵東鄕元帥を訪問、懇談を重ねたが岡田海相は遂に辭任に決定した

【東京八日發至急報】岡田海相の後任は大角大將に內定、明日中に親任式を行はるゝ模樣である

海相辭任の理由は全くその病氣
辭任決定に至るまで

【東京八日發至急報】岡田海相の後任は大角大將に內定十日の閣議を九日に繰上げて行ひ閣議の諒解を求め親任式は午前中に行はれる模樣【寫眞上は岡田海相下は大角大將】

【東京特電八日發】岡田海相は今日二十日をもつて現役大將の定年滿期となるので滿期後の海相の進退問題はかねて注目されてゐたところであつたが齋藤首相はこれに對して時局柄極力その留任を懇請し、一時は海相もまたこれを諒とし豫算編成その他に當つたのであつた、しかるに去月二十五日突然腹痛を起し爾來**靜養**に努めてゐたがその後の經過は憂ふべき症狀を呈し殊にそれ以來動脈硬化は惡化しこれがため四日の政始めの儀、五日の新年宴會にも參內し得なかつたものである、しかも岡田海相は何しろ六十五の老齡であり海相自身も熟慮した結果七日最後の決意をなし藤田次官を病床に招いて齋藤首相に辭任傳達方を表明するに至つた、一方葉山に避寒靜養中であつた齋藤首相はこれがため歸京の豫定を俄に變更して八日午後二時別莊を出で三時廿分四谷の**自邸**に歸り午後四時岡田海相をその自邸に見舞ふとともに海相の進退問題につき懇談した、右の會見において海相は容體の思はしくないのを理由に堅く辭意を漏らしたので首相も已むを得ず茲に岡田海相の辭任を決定した、よつて齋藤首相はこの旨伏見軍令部長宮殿下に奏上次いで東鄕元帥に報告して後任詮衡について諒解を求めた結果大角大將に內定をみるにいたつたものである、岡田海相の辭任理由として一部には齋藤首相と政友會首腦部の間に介在する政治的情勢によるものであるとするものがあるが之はその當を**得た**ものではなくその原因は以上の如く全く岡田海相の病氣のみによるものである、卽ち海相の動脈硬化は最近一九〇を數へるため二十日豫備役編入に決意を固めたもので一方豫備役編入後陛下の御沙汰を拜し留任するの先例をつくるを避けることをも併せ考慮したものである

倒閣近し
政友會の觀測

【東京八日發】岡田海相の辭任に對し政友會はこれを契機に對政府關係一層惡化し內閣の一角崩れ倒閣近しと見てゐる、卽ち岡田海相の後任補充さるゝも齋藤首相の股肱たりし岡田海相の辭任は大なる痛手であるのみならず特殊關係より政府、政友會の楔であつた岡田海相に去らるれば兩者の疎隔を增しその結果議會で面白からぬ狀態を招來し結局議會直後辭任する外なしと見てゐる

豫算總會主に嚴正に批判
政友會の對議會方針

【東京八日發】政友會は議會再開もまぢかに迫つたので國務大臣の施政方針演說、豫算案その他諸法案に對する質問の範圍要項、質問擔當者等につき首腦部間に協議中なるも大體の意向を綜合するに施政方針演說に對しては與黨たる關係上總裁を一線に立てず政策本位の立場より主として政務調査會關係者を送り

一、行政一般
一、財政問題
一、外交
一、豫算
一、司法省問題

等に關し政府の所信を質し自黨の政策を高唱して國民の歸趨を示し施政演說に對する質問は

一、行政 島田
一、豫算 山崎
一、財政 大口
一、產業統制 若宮
一、外交 芦田均

の諸氏の順にて行ひ主力を豫算總會に注ぎ砂田、田子、木暮氏らの闘將を送つて嚴正なる批判を加へしめ司法省不祥事件については適當の機會に秘密會を要求して眞相を質し場合によつては愼重なる態度を以て齋藤、小山兩相の責任を糾彈する方針である

對日決議案を繞り聯盟の威嚇的態度
わが政府も强硬決意

【東京八日發】十九ケ國委員會開催を前に控へブラッセルでは佐藤大使イーマンス議長又ジュネーヴでは杉村ドラモンド兩氏各會見一方東京では內田外相と駐日英大使リンドレー氏が會見夫々十九ケ國委員會の對日決議案を繞つて種々折衝を重ねるところあつたが右會見で聯盟が著しく態度硬化し我國に威嚇的態度を示して來た事判明した卽ち聯盟の對日決議案に關し表面日本に好意を示し妥協勸告してゐるもの、如くであるが日本側の最も强硬に主張する滿洲國の存在事實を凡有る交涉の前提たらしむとの點に至りてはこれを曖昧にし若し日本がこれ以上讓步せざるにおいては聯盟としては聯盟規約第十五條第四項適用は不可避的情勢にありと明言威嚇してゐる右に對し外務省では飽迄右の如き不謹愼なる態度を執るに於いては十九ケ國委員會では斷乎主戰的態度で臨む外なしと決意してゐる

貴族院の對議會空氣

【東京八日發】休會明けの議會を旬日に控へ貴族院各派の對議會策に就いては何等決定を見ないが非常時局に鑑み難局打開は政黨內閣の施設に俟つより寧ろ齋藤內閣に期待をかけ貴族院が全面的にこれを支持する傾向にある、しかし負債整理問題は政治問題化するは必然なるを以て貴族院としてはその成立に努力する責任ありとの主張があるが尨大なる豫算に對する非難多くその承認には警告を附する空氣濃厚なるを以て議會に臨んでは相當波瀾を免れぬものと豫想さる

昭和倶樂部例會

【東京八日發】貴族院同成、同和の二會派よりなる昭和倶樂部は十二日午後二時より例會を開き對議會策その他政局問題につき意見交換を遂げることになつた

研究會の準備

【東京八日發】貴族院の大勢を支配する研究會は十三日政務審査會を開き政府提出の各議案の審議を開始する

公正會總會

【東京八日發】公正會は二十一日院內に總會を開き施政方針演說に對する審議順序等につき協議するが十六日以降隨時政調部會を開き調査審議する

竹田課長挨拶

【新京電話】七日午後七時五十分着列車で着任した關東軍第四課長參謀竹田中佐は八日午前武藤軍司令官並に小磯參謀長、岡村參謀副長初め司令部各課並に在京各部隊に着任挨拶をなし午後四時在京各新聞通信社を歷訪同樣挨拶をなす處あつた

滿洲國國有財產法

【新京電話】滿洲國財政部において原案作成中であつた國有財產法は漸く完了を見たので近く法制局に廻附すると共に一月中旬に諮問委員會を開催する運びであるが同法の根幹を成す森林法並に地積法はこれを別項に切離しそれ〴〵主管實業部並に民政部において調研究に當ることゝなつた

英ニルシエ氏

【奉天電話】シンガポール駐箚英帝國飛行隊のニルシエ氏は八日午後一時安東線で來奉ヤマトホテルに投宿した

社說

統制經濟論の自然的解消

經濟事情は概ね急變す

一時朝野の間に盛に唱へられた日滿統制經濟論も、最近は著しく下火となり、漸次影が薄らぎつゝあるやうに見える。恐らくは時の移るに從うて自然的に全部解消する事であらう。

◇

內地に於て盛に硫安の生產過剩を變へられてゐたのは、今より僅かに三四ケ月以前のことであつた。若し滿鐵が安き石炭を利用して、此上新たに硫安の大量生產に從事するに於ては、內地の同業者は全滅の外なしと稱し、啻に之れが內地への輸入を彈禁するのみならず、其の新規計畫なさへも盲力之れを阻止してゐたのは、ツイ此の間の事であつた。爾來僅かに數個月にして內外の經濟事情は一變し、否急變し、今や內地の市場に在りては硫安の供給が不足し、隨つて其の相場も暴騰し、之れが爲め啻さへ不況のドン底に苦惱せる全國の農民をして、一層窮迫せしむる懸念があるので、啻に滿洲產は勿論、諸外國の硫安までも、悉く之れが輸入を自由にするのみならず、又啻に滿鐵の新規製造計畫を認許するのみならず、更に其の製造計畫の規模を倍舊に擴大せんことを翹望するに至り、一時遖かに喧かりし統制經濟問題も、今や此の一角より崩れ始め、少くとも硫安に關する限り、此處に自然的に解決を告ぐるに至つた。

◇

次に石炭も同樣である。一時內地の炭礦業者は、之れが供給過剩を深憂し、彼等自身の間に於て互に操業短縮を約し、同時に撫順炭の輸入をも防止せんと企てたるは未だしも、內地の炭礦業者の彼の如き苦境に陷る所以のものは、畢竟撫順炭の內地への進出に基因するものとなし、撫順炭を以て彼等の生存を危くする仇敵の如く考へてゐた。就中、九州方面に至つては、殆んど滿鐵社員の旅行をさへも安全と稱することが出來なかつた。然るに此事情も最近漸く一變せん徵候を示すに至つた。最近內地に於ける工業界の恢復や、海運業の盛況に伴うて、石炭の需用は大に增加し、其の上爲替安の爲め海外輸出も激增した爲め內地の貯炭高は著しく減少するに至つた。而して其の自然の結果として炭價は近來漸次昂騰するに至つた。のみならず、滿鐵の方にても、貨車の差繰り意の如くならず、十分に內地への進出も出來難き模樣である。隨つて目下のところ前記の硫安ほどには非ざるも、石炭の統制經濟論も、最近大に其の聲を潛め、此點に於ても自然解決に近づきつつあるやうに見える。

◇

以上は最も著明なる二例に過ぎないが、其他の諸商品に至つても恐らくは同樣であらう。而して一時內地の總ての產業を脅かすかの如く思惟せられてゐた滿洲の諸產業も、漸次內地との間に渾然融和し、眞に共存共榮の實を擧ぐるに至るものと思ふ。元來統制經濟とは何を意味するか。人によりて多少づゝ解釋を異にし、其の意味は頗る漠然たるを免れないが、要するに經濟界の自然の動向に對して幾分か人爲的の制肘を加へ、或る程度の干涉を試みんとするものである。なるほど極端なる自由放任は、國家社會の爲めに決して得策ではあるまい。而して其の弊害の甚だしきものに對して、政府が或る程度の人爲的干涉を加へんと試むるは無理なき所であらう。されど之れと同時に、人爲的の干涉には往々甚しき弊害の之に伴ふて發生することも亦知らねばならぬ。然らざれば往々にして角を矯めて牛を殺すことになる。

◇

蓋し經濟界の事情は短期間に一變するものである。前記の硫安の例は、最近の一適例であるが、日本の人口問題もさうである。我國の人口は每年百萬近くも增加する。其の食料としては內地の產業だけでは迚も不足する。隨つて大に米穀の增產を奬勵せざる可らず、と稱せられたのは、實に僅かに數年前のことであつた。然るに今や米其の他の農作物は、到る處供給過剩となり、寧ろ其の過剩に苦んでゐるではないか。曾つて食料不足が大問題となつてゐた頃、我國は朝鮮に於て大規模の產米計畫を立てたが、今や此の產米は頗る持て餘しものとなつてゐる。而して朝鮮米の內地への移入は、恰度撫順炭の輸入と同樣に厄介物視されてゐる。若し當年の下岡忠治氏にして今尙健在ならしめんか、今頃は多分內地の農村に於て到る處衆怨の的となつてゐるに相違ない。經濟界の事情の急變すること概ね此の如くである。隨つて淺薄なる人智を以て、小賢がしき干涉を試みたり、或は統制經濟を論じたりするものは、後日必ず意外の失敗に遭遇するものと知らねばならぬ。

幹部候補生制度を根本的に改正

全部一齊徵兵として徵募され　成績優秀者を選拔

【東京八日發】陸軍では昭和八年度豫算に於て納金制幹部候補生制度を廢止し兵役義務を均等に改正するに要する經費を計上し今議會で豫算の決定を俟つて直に右制度改正に關する勅令を發し四月以降入營者に適用することになつたがこの改正は從來の中等學校以上卒業者の特典に關し重大影響を與へるので各方面に非常に注目されて居るが改正要旨は左の如くである

即ち今回の改正に依り從來の幹部候補生有資格者は全部一齊徵兵として徵募され入營後に於て中等學校卒業者以上を幹部候補生有資格者として學校在學中に於ける軍事教練の成績入營後の成績その他を考查して成績の最も優秀なるものを選拔して幹部候補生としこれに次ぐものを下士官とし兩者は在營期間を一ケ年としこの外の者は中等學校卒業以上の資格を有するも成績不良者又は幹部候補生を希望せざる者は一般兵と同樣兵卒として一ケ年十ケ月在營することに改正されることゝなつた

多門師團長以下仙臺に凱旋

市民の爆發的歡呼

【仙臺八日發】滿洲事變勃發以來征戰二歲の武勳に輝く我等の多門○團長以下司令部の歷史的凱旋は八日行はれた、この日絕好の凱旋日和に鄉土の將士を迎へんものと歡迎者は凱旋道路一帶に殺到し全市を擧げて日露役以來の熱狂的祝賀氣分に充たされた、凱旋列車は午後零時二十分爆發的歡呼裡に仙臺驛に到着、多門○團長は安藤司令以下高官と挨拶の後午後一時より驛前廣場の歡迎式に臨み市長は二年振りに接する勇姿に感激、萬歲は天地を搖がす次いで各司令部旗を先頭に驛から繪卷物の如き隊形で市民が同將軍の武勳を記念すべく改裝した凱旋道路多門道路を堂々行進立錐の餘地なく立並んだ群集の歡呼裡に二年振りで青葉城の師團司令部に入つた、なほ同夜は市民の凱旋祝賀の提灯行列が行はれ市民は興奮に醉つた

輝く日章旗

山口特派員撮影

興安省內に郵務管理局

【新京電話】興安省內はその地中央より遠く離れてゐるのとまた地方に匪賊の橫行を見、治安の確定を見ざるため文化施設においても遲々として進まない狀態にあつたがホロンバイル事件を最後としていよ〳〵匪賊の根絕を見、治安も恢復し來つたので中央政府においては各種機關の設置方につき研究中であつたがその第一步として郵政管理局を新設するに決定した、即ち從來興安省には他地方は各々郵政管理局又は同支局を置き郵便事務の圓滑を圖りつゝあるに比し興安省には單に分局の設置を見ただけで到底北滿の廣地域に亘り圓滑なる郵務の運行を見ることが出來なかつたに鑑み新に管理局を設置し民衆の利便を圖るにいたつたものである

農產物檢查機關統一の氣運

滿鐵商工課で研究

滿洲における農產物の檢查制度は現在においても不統一で數年前からしば〳〵これが統制案について研究され、既に滿鐵商工課では三年前にこれ等不統一な全滿各種檢查機關を一つの強力な機關に統一すべく具體案まで作成したが單なる研究に止められて遂に實現を見るに至らなかつた、しかるに滿洲國の建國と共にいよ〳〵これが機關統一の必要に迫られ本問題も再燃、滿鐵經濟調查會等で着々調查研究を進めてゐるが、四圍の情勢からしていよ〳〵實現の曙光が見えて來た、即ち檢查機關を統制して規格その他を統一するとは農產物の信用を增し、また世界有力國ではいづれも統制檢查制度をとつてゐるが滿洲國のみは未だ本制度の實施がなくこれ等の事情からその實現が高唱されるに至つたもので、唯統制機關を滿洲國實業部で握るか或ひは滿洲國が滿鐵に委託の形をとるか何れにしてもこれが實現に關しては今後の研究に殘されてゐるが、經費はさして必要とせず滿鐵商工課でも形式の如何を問はずこれが實現に向つて鋭意調查を進めてゐる

不動產肩替資金貸出の條件

內地朝鮮の例に準據か

一千萬圓の不動產肩替資金は東京電報の如く十六日開催の預金部資金運用委員會にかけ正式決定の上據置外國庫債權に編入するものとして今春の議會にかけ正式決定、直に關東州不動產資金融資補償法として實施されるが中間機關が鮮銀となるか東拓となるか、またその貸出條件がどうなるかは十六日の右委員會で同時に決定を見る譯であるが、その條件は大體內地各府縣並に朝鮮の例に倣ふものとみられる、尤も不動產殊に土地擔保のものに對しては關東州は特殊事情が存するため何か特殊の辨法が講ぜられるやも圖られないが、大體現行の慣例に從つて行はれると見ることが出來る

その貸出に當つても日銀の特別融資法に準じて行はれる譯だが利率は朝鮮の例に倣へば年三分五厘、鮮出銀行の利鞘は未定、期限は二十ケ年以內（五ケ年以內の据置期間を含む）年賦又は月賦償還、いよ〳〵貸出に當つては各關係方面の權威者を網羅した不動產融資評價委員會を組織しここでその諾否、貸付額等を決定する筈で償還期に達し回收不能となり損失を蒙つた場合は政府は損失額に對して補償即ち一千萬圓につき二百萬圓を限り損失を補償するものである

なほ右法令は「關東州」の名稱となつてゐるが、滿鐵附屬地も從來の慣例からいへば包含さるべく吉林、ハルビンが問題となるが、今回の運動の趣旨も在滿中小商工業救濟にあるのだから右の兩地に對しても何等かの辨法が講ぜられるものと思はれる

八田副總裁新京へ

上京中の政府筋との交涉問題および滿鐵刻下の資金問題、鐵道問題、昭和製鋼所問題等に就て軍部および日本大使館等の關係筋と交涉今後の方針について打合せするため八田滿鐵副總裁は八日午後四時卅分大連發の急行で山西、山崎兩理事はじめ多數の見送りを受け新京に赴いたが十河理事も上京中の問題、經調問題等について打合せするため同列車で赴京、新京駐在河本理事また當分新京滯在の豫定で同行した、出發を前に八田副總裁は語る

新京も忙しいだらうと思ふが大體十二日夜か十三日朝には歸連したいと思つてゐる、十河理事は先方の都合で歸連が遲れるかも知れない

財政警察隊組織

脫稅者、暴利を貪る惡德漢を徹底的に排除する

【新京電話】滿洲國の關稅事務はロシア、支那、日本と三ケ國の間に挾まれてゐる關係上日本のそれとはまた異りたる特殊事情があり財政部においてもこれが圓滑な運行については頭を惱ましてゐるが殊に阿片鹽などにいたつては從來の習慣が拔けざる限り脫稅を企てるものも相當の多數に上る見込みでこれら脫稅を企圖し他方暴利を貪る惡德漢を徹底的に排除するため財政部においては從來の諸監督機關の外に財政警察隊を組織しこれを樞要なる各地に派遣して取締ることになつた

鐘紡株主總會

【東京八日發】鐘紡は廿三日午前十時より第九十二回定時株主總會を開くが配當は二割五分の据置き

伊銀行利下

【ローマ七日發】イタリー銀行は七日公定步合を五步から四步に引下げた

人事

▲八田嘉明氏（滿鐵副總裁）杉本秘書役帶同八日十六時三十分發急行で新京に赴く筈
▲米內山震作氏（關東廳調查課長）新任挨拶のため七日各方面訪問
▲八田嘉明氏（滿鐵副總裁）八日十六時三十分發急行で赴京
▲十河信二氏（滿鐵理事）同上
▲河本大作氏（滿鐵理事）同上
▲杉本重遠氏（滿鐵秘書役）同上

關稅改正案

調查會の研究進捗す

【東京八日發】大藏省では今議會に提出すべき關稅定率法中改正法律案を關稅調查會で研究してゐたが昨日黑田次官、中島主稅局長、飯田關稅課長協議の結果大體十三日頃省議に附し三十日關稅調查會に附議するに決した、今日迄內定せるもの左の如し

一、從量稅三割五分賦課率より除外される品目二十種

一、基礎稅率を變更する品目引上げ品目（南洋材）引下げ品目（機械品）等

尙從量稅三割五分賦課率の改正に就き引上げ說とこれを据置き從價稅を引下げやうとの兩論があり高橋藏相の決裁を仰ぐ筈

アメリカの昨年度貿易

【ワシントン七日發】商務省は一千九百三十二年度アメリカ貿易に就き左の通り發表した（一千九百三十二年一月より十一月迄）

輸出總額　一四八、一七五萬弗
輸入總額　一二二、五六七萬弗
アジアへの輸出總額　二六、四四四萬弗

十一月中日本への輸出は一般に增加、昨年十一月に比し燃料油四割、棉花三割六分、鉛七割二分の增加、十一月中東洋よりの輸入總額二、八五五萬弗同じく輸出總額二、七二三萬弗である

クーリッヂ氏の告別式

【ノーザンプトン七日發】米國第三十代大統領故クーリッヂ氏の告別式は七日午前十時三十分より當地エドワーズ組合教會に於いて嚴肅に執行された、會葬者數百名は花環に埋められ儀仗兵の佇立裡に祭壇の下に安置された前大統領の遺骸に最後の別れを告げた、生前特に知遇を受けたフーヴアー大統領も夫人同伴でわざ〳〵ワシントンから來着、式に參列した、式後遺骸は靈柩車に載せられそぼ降る雨の中を近親知己を乘せた八臺の自動車に護られ數千の群集沿道に堵列涙で見送るうち鄉里プリマスに送られ七日午後一時近郊の丘陵地に在る祖先代々の墓地に埋葬された

八面相

五十行以內　中傷はとらず　投書歡迎

除隊兵と巡查試驗

ナカチ

◇過日の貴新聞に依ると多門師團の凱旋引揚に際し、其中の除隊兵中巡查志願者四百餘名につき採用試驗をなせるに、成績頗る不良で、合格者僅かに三十餘名、殊に試驗問題中の蒼生、國手の如き漢語が出來ない者多數で最高點數七〇點に過ぎなかつたさうである。

◇若し之が事實であるとするなら余は試驗問題が時代遲れであることに對し憤慨にたへない、蒼生、國手等普通に使はないですむ字句を知らないとて警官たることに於て決して不合格とする理由はない、若し之を萬民、エライ醫者等としたら大抵滿點であらう、我々は保安維持の重責を負ひ、第一線に働く警官としては學問よりは精神的の人物が好ましいと思ふ。

◇殊に滿洲に永らく駐屯し滿洲の事情に通ずる國家に功勞ある軍人の忍び能はざる所である、近來文部省に於ても國定教科書の漢字を制限し、各新聞社に於ても同樣漢字活字を削減し、新聞記事の如きも平易なる口語體に改められ、世は漸次かなもじ萬能の時代に接近せんとする趨勢なるに鑑み、將來試驗官當局に於ても充分此點に注意せられ實用的の平易なる採用方法に改められんことを切望す。

◇要は人物が第一位で學問は第二義であることを強調したい、余は警官が每日の日誌に或は上官への復命書報告書に、如何に漢字のため頭を惱ましつゝあるかを同情して居る之等文書の取扱ひの如きも大に改良の必要ありと思料す。

小觀大觀

何柱國態度軟化　何は始めから日軍抵抗の意はなかつた樣子だつた、事件は何の不在中に起つてゐる▲兎も角前線にゐて、日本軍の威容を知つてゐる者には、虎の鬚を引つ張る勇氣は出ない筈だ、頭のない人間なら別だが▲その點から見て、張學良は南京の黨人共よりは、日本軍の値打をよく知つてゐる▲故に內心では日本軍と事を構へたくないのは萬々だ▲だが、さうは云つても居れず、強く語り強く出なければならぬ所がつらい▲南京でも蔣介石は張學良に次いで、日本軍の價値を知つてゐる▲此人曾て、自分は日本軍の短所をすべて知つてゐるから、自ら三軍を率ゐて立てば、立處に日本軍を破つて見せると豪語したが▲それは、日本軍の長所を悉く知つてゐるから、ウッカリ手は出せないの反語と見る可きだ▲併し之れも弱音は吐けない立場にあり、學良を助けに武器彈藥現金でも何でも送ると景氣附けてゐる▲日本を知つてゐる者は口が利けず知らぬ者に引き摺られねばならぬ形勢▲張學良は此形勢に牽かるゝ屠所の羊で氣の毒だ▲此の學良の姿が即ち支那全體の姿でもある。

遼西一帶の僞勇軍をわが軍討伐開始

古賀聯隊長の弔合戰

【錦州八日發】山海關事件勃發と同時に遼西一帶の僞勇軍及び匪賊は活動を開始し殊に錦西方面に出動せる兵匪集團が錦州を突かんと我警備線に接近しつゝありとの情報に依り我錦州○○部隊は三宅隊長指揮の下に八日午前六時朝靄を衝いて出動した、この日はあたかも古賀聯隊長の一周年に當りその弔合戰とも見られ一大討伐が行はれんとしてゐる

【錦州八日發】山海關事件後馮佔林等を使嗾して綏中附近より我軍を撃退せんとする一方熱河省内に入つた東北軍第十九旅は淺濡に前進愈々熱河奉天省境に迫り遼西の空氣益々緊張したので北滿に在つた茂木○團は急遽○○方面に移動することゝなり本日午後二時十八分○團司令部を先頭に四個列車で錦州着、糧食補給の上○○に向け南下した

李杜軍を爆撃して皇軍蜜山入城

人見部隊が七日夜に

【ハルビン特電八日發】蜜山の李杜及び反吉軍一千は六日午後二時我飛行隊の爆撃に遭ひ四散して虎林方面に潰走し人見部隊は七日午後八時蜜山に入城守備についた

部隊は直に之れを鳳凰城○隊本部に申達したるに特使を鳳凰城に送れと返電、今日中に鳳凰城に來る事となつた、軍部では無條件歸順を許す模樣である

李子榮歸順

【安東電話】爆死したと傳へられた匪首李子榮から特使を派し我軍に歸順を申込んで來た、討伐のため白旗に出動中の連山關部隊に對し八日朝特使二名歸順を申込み同

王德林逃亡

【新京電話】王德林はなほ東寧の方面に在るも琿春方面に逃亡すべしとの噂高く其の部下の一部は歸順の意ありとのことであるが俄に信じ難い

家龍街蟠居の不逞團を掃蕩

【奉天電話】新賓駐屯の宮原部隊は六日朝同地西方家龍街に蟠居し暴威をたくましくしてゐる不逞團約二百名の奇襲を行つたところ流石の不逞團もひとたまりもなく打のめされ直に降服、同部隊では武器を沒收目下取調中であるが、この不逞團は府總司令、遼衛山の一味であると

丁超の使者が歸順申込み

寶淸から廣瀨將軍に

【新京電話】丁超の使者は寶淸を發し五日夾心子において佳木斯から前進中の飯塚枝隊長を通し廣瀨○團長に對し次の意味の歸順申出をなした

丁超は新國家に歸順の誠意を有す余は部下を歸順取扱委員に委ねてハルビンに歸り新國家に歸順せんと欲す速かに戰鬪行動を停止し歸順取扱委員を派遣せられたし

これに對し廣瀨○團長は飛行機をもつて寶淸に在る丁超に對し部下軍隊を現在地に止め歸順の誠意を示すとともに有力なる代表を差出し皇軍の指揮を受くべき旨を傳達したなほ李杜の行動に就きては不明なるも立山と奉天の間を彷徨してゐるもの丶如くである

懷德縣方面に匪賊移動警戒

【新京電話】昨冬伊通において解散された匪賊團は海龍その他の頭目の配下につき鄭家屯、五臺子附近一帶にありその數二千といはれるがこれら匪賊は懷德縣方面に移動せんとする模樣でこゝ數日中には五十名から百名の部隊に分れ劉房子范家屯間の鐵道を橫斷移動するものと觀測され警戒されてゐるまた別報には七日朝五臺子附近に頭目不明の匪賊多數集結しつゝあ

日鮮滿人の協和村

吳家荒に建設

【奉天電話】滿洲事變以來日本軍警の保護を受け非常に安心して居住することが出來た感謝の意味から奉天附近吳家荒、馬三家子その他の近村に日滿鮮人の模範村を建設し東洋民族の融和を圖りたいと第五、第六區の滿洲人區長等發起で七日正午から吳家荒の興信鮮人學校講堂に會同瀋陽縣長代理總領事館を代表して吉副領事、三上警部、朴居留民會理事、佐藤東亞勸業技師等も出席し新年互禮會を兼ねて會合したが出席者官民百數十名に達し村長等の挨拶あり盛況であつた、これを機會に大同二年のトップを切つて吳家荒に日滿鮮人の協和村が建設された

玩具のピストルを買ひ求め强盗

質屋と生花師匠宅の同一犯人逮捕

拳銃强盗の橫行に大連署司法係では躍起の捜査を續けてゐた折柄七日夜市内若狹町生花師匠藤木チサエ方へ警官を裝ふて押入つた强盗事件で犯罪

現場

に臨んだ刑事の鋭い六感にピンと響いたヒントが端緒となり八日午前四時眞犯人を逮捕し同時に四日夜市内西公園町二百五番地加戸屋質店を襲ふた强盗と同一犯人であることが判明、新春早々一擧に二件の强盗事件を解決して大連署司法係に凱歌が揚つた

犯人は一部既報の如く有力な容疑者として大連署に留置中の原籍熊本縣天草郡宮津村當時市内二葉町百七番地森方洋服

仕立

職人强盗前科一犯出崎次男(二七)といひ昨年四月郷里から來連市内洋服商を轉々とするうち昨年夏市内凉納場で開設中の「赤ちやん青ちやん」と稱する賭博で所持の百五十餘圓を敗けてから財政的に苦しみ出し舊臘二十六日强盗を働いて一儲けしようと惡事を決意同夜市内敷城町の某玩具店でニッケル製玩具ピストル一挺を五十錢で買ひ求めて毎夜の如く市中を

徘徊

し機會を窺つてゐたものである

犯人は四日夜いよ／＼犯行を決意し森方のトンビを無斷で着用して變裝し同夜十時ごろ市内西公園町二〇五番地加戸屋質店へ押入り僞拳銃を突きつけて脅迫したが却つて主人に拳銃を向けられて一物も盜らず盜走、更に第二回の惡事を企み七日夜市内若狹町生花師匠方に警官を裝つて侵入、女主人から十五圓を强奪して

陸軍の五十七機親閲を拜す

盛大を極めた觀兵式

【立川八日發】三十三年の新春を飾る陸軍始觀兵式に陸軍機五十七機參加盛大を極めた、この朝午前十時十分廣瀨少將指揮の飛行五聯隊の八八式偵察機乙式偵察機十三機、下志津乙式偵察五機、甲式戰鬪四機、八八偵察十機所澤飛行學校乙式偵察五機、甲式戰鬪四機計十機、八八偵察十機は立川飛行場上空で勢揃ひをなし折柄の陽光を翼に孕み大編隊を以て代々木上空で鮮かな分列式を行ひ天皇陛下の御親閲を拜し四十五分原隊に歸還した

工専ラガーの健鬪

全國高專大會を觀る

昭和七年度の日本高專ラグビー界の覇權は早稻田高等學院の占むるところとなつた、この强豪を向ふにまはして堂々相爭つた我等の滿洲代表南滿工專チームが去る日

花園

において開催された第七回全國高專ラグビー大會における健鬪振りこそは滿洲健兒の意氣を示したものである、今回の大會に選ばれたチームは北海道代表の帝大豫科、關東の早稻田高等學院、京都の同志社高商、大阪の關西大學豫科、神戸の關西學院高商部、九州の長崎高商、福岡の水原高等農林及び我が滿洲代表の工專の八チームである、卅一日抽籤の結果早高對同志社高商、水原高農對南滿工專、關大豫科對北大豫科、關學高商對長崎高商と言ふ

組合

せとなり工專は第一日の二日午後零時十分よりキックオフすることゝなつたのである當日の花園球場は數日來の霜どけのため可成の泥濘で芝生をしきつめた東洋一を誇るさしもの花園球場も餘り好いグラウンド・コンディションと言ひ得なかつた、觀衆實に二萬餘、一寸滿洲では想像もつかない數である、零時十分瀬川(へ主審)西山、狩澤(線審)三氏審判、水原キックオフで開始、水原は今回初出場のチームである、我等の工專にとつては强敵とは思はれたが審阪後の練習場がともに大阪商大グラウンドであつたためチームの

研究

を十分なし得ることが出來たので、勝つ自信は十分あつた、先づ三分に鹿毛が右隅寄りにトライを擧げて氣勢を揚げるFWが强引にタイトルーズを押し切つて盛にボールを出す、これを鹿毛加納以下のTB線が駿足を利して右左と流し活躍、前半すでに六トライ一ゴール廿三點を揚げて大勢を決し、更に後半また三トライ四ゴールを得遂に五十二對〇といふ大差を以て大勝した、この戰ひの結果出發前、關係者間に可成りの悲觀説を以て送られた工專チームが決して悲觀すべきものではなく或は

强敵

早高を苦戰に陷し入れるのではないかと云ふ豫想を立たしむるに至つた取り分けハーフ以下バックメンの鮮かなハンドリングと猛突的强引なFWは並居る日本ラグビー界先輩の驚讃の的となつた、第二日目の四日は二日にもます觀衆で、殊に早高對工專の一戰に興味が集がれ話題の中心となつて居た、午後一時四十五分敵々戰ひの時は來た、工專軍必死の面持ちでフィールドに出る、これに對する早高もまた全力を傾注してベストメンバーで對する、スタンドのファンの眼は中央のボールに集中され、殺氣が球場に漲る、工專キックオフ

球は

早高右陣にまはり小競合ふ相變らず辛辣無比の强引な工專FWは强豪早高を脅しばしば危地におとし入れるスタンドを埋める觀衆は一齊に工專のために聲援を與へる、都市對抗野球戰の如き歡聲を聯かす些か痛快、戰ひはスピーディな試合となり陽光ファイテイーンが陽光に輝く芝生の上を自由自在に馳驅觀衆の眼はすばやく球を追ふ一進一退の戰ひ十分漸く早高一ゴールを擧げ更に廿五分一ゴールを擧げる廿二分工專加納右腕を脱臼し退場直に醫師の診斷を受けたが脱臼をかけなければ入れることが出來ないとのことゝ、同君が擔架に乘せられてベンチに現れ觀衆の涌騰を漲の樣に見る、スタンドのファンもこの劇的シーンに益々工專に

聲援

を與へたが、二ゴールを許し結局前半を終り後半工專十四名を以つて强豪早高にあたり力戰奮鬪したが遂にならず二十六分敵ゴール前二十碼附近ルーズより出でた早慶毛見事ドロップキックして四點滿場總立ちとなつて拍手を送りしばし鳴り止まず、結局工專は早高をしばしばゴール前に壓しながら一トライをも擧げ得ず早高に一トライ七ゴールを許し三十八對四で敗れた、敗れたりと云へこの雄々しい工專の健鬪振りは如何ばかりファンに好印象を與へたことであらう、工專軍退場を吞んで退場するまで

滿場

のファンは萬雷の拍手を以て我等の工專を送つた(在大阪立生)

氷上選手權大會

けふ鏡ケ池リンク記錄

大連氷上競技聯盟主催の第一回大連氷上競技選手權大會第一日のスピード競技會は八日午前九時より鏡ケ池リンクに於いて擧行、本シーズン最初の大會とて觀衆多く選手もまた來るべき全滿選手權大會を控へて緊張し鐵盤上を飛躍したが、氷のコンデイシヨン惡く期待されたほどの記錄も見なかつたが盛況裡に午後零時半終了した、記錄左の如し

▲男子五百米　最高記錄難波連(二中)五二秒三△一組一着水上滿壽雄(大商)一分(獨走)△二組一着中野善榮(工場)五五秒四、二着内海榮郎(大商)五五秒三△三組一着酒井源太郎(大商)五五秒三一着太田超(一中)△四組一着難波連(一中)五二秒三、二着岡田吉秋(工場)△五組一着樋口重雄(一中)五四秒六(獨走)△六組一着大村武士(大商)五四秒九(獨走)△八組一着中村敏夫(二中)五四秒八、二着渡邊剛(二中)△九組城忠夫(一中)一分〇秒八、二着山口鉦一(二中)△十組一着近田忠雄(二中)五六秒七、二着河村淀(二中)△十一組一着井上正治(二中)一分〇秒四、二着山上正則(二中)

▲女子五百米　最高記錄本山艶子(彌生出)一分八秒三△一組一着小野静子(彌生)一分一二秒六(獨走)△二組一着山領ヒロ(彌生)一分一五秒九、二着木村美代子(彌生)△三組一着木村千代子(彌生)△四組一着日高勝子(彌生)一分一三秒四、二着吉田君江(彌生)△五組一着本山艶子(彌生出)一分八秒三

▲男子五千米決勝　一着高澤四郎(大商)一〇分三〇秒二、二着片岡芳男、三着池田欽一郎(一中)四着河村淀(二中)

▲女子千五百米決勝　記錄木村千代子(彌生)四分〇秒七△一組一着日高勝子(彌生)四分一〇秒、二着千田秋子(女商)△二組一着木村千代子(彌生)四分〇秒七

▲男子千五百米　最高記錄大村武士(大商)三分八秒一△一組一着酒井源太郎(大商)三分二一秒四、二着島田幸人(工場)△二組一着大村武士(大商)三分八秒一(獨走)△三組一着太田超、三分四秒一(獨走)△四組一着難波連(一中)三分一三秒六△五組一着樋口重雄(一中)三分一九秒△六組一着中村敏夫(二中)三分一秒九、二着近田忠雄(二中)三分二〇秒△七組一着山口鉦一(二中)△八組着中田正基(二中)三分三三秒六、二着水野慶馬(二中)△九組一着山上正則(二中)三分二六秒八、二着大内輝明(二中)△十組一着井上正治(二中)三分二九秒(獨走)

▲男子一萬米決勝　一着大村武士(大商)二三分九秒九、二着片岡芳男(大商)三着池田欽太郎(一中)四着關戸年男(市中)

滿鐵社友會

【東京特電七日發】滿鐵社友會本部に於ては來る十一日午後六時丸の内幸町大阪ビル食堂にて新年宴會を開き、約百名出席意見の交換親睦をはかる筈で、當日は安廣、野村兩氏を始め國澤前理事長、赤羽、安藤、大藏その他前理事連の顔も見える筈

事件解決の端緒

人相と黑ソフトから

逃げ

出しニセ拳銃は中央公園電車停留所附近の石垣に隱して沙河口管内に逃げ込み飲食店由良之助方で酒一本さうどん一杯を平げ更らにカフエー・キユーピーでも三圓餘遊興してホロ醉ひ機嫌となり朝鮮料理店梅月に登樓した旨を八日午後三時の第二回取調べに於て逐一自白し證據の僞拳銃は犯人の陳述通り中央公園の石垣内から現はれた

事件解決の端緒は七日夜藤木方の現場に臨んだ遠藤刑事の第六感にピンと響いたものは被害者の隣家古瀬方に居た男の人相が犯人の人相に似て居り當時逃つてゐた犯人の一人は藤木方を襲ふた犯人と同一型であることがヒントに古瀬方の居候に就きたところ山崎次男と判明、行方を極力捜査の結果梅月に登樓中を中島部長船田刑事が踏み込み逮捕したものである(寫眞は後列左から殊勳の遠藤

荒木大尉の遺骨原隊へ

(三刑事)

正義團支部長に滿洲國人が就任

主盟酒井榮藏氏東上

在滿中の滿洲正義團主盟酒井榮藏氏は八日出帆うらる丸で東京に赴いたが出發を前にして語る

特別な用事があるわけでないが色々な會社に關係してゐるのでその用事に一寸歸るのだ、また二月の二十日ごろに來滿する、自分達の仕事も漸次各方面から諒解され今度も奉天の近くに正義團の支部を十ケ所作つた、そして從來支部長は日本人であつたが日滿親善のうへからも有意義であるので今度の支部長は全部滿洲國人にした、これは非常な成功であると思つてゐる、私としても今後この仕事にますます精神を打込んで行くつもりだが世間の一部ではまだ私の行動を誤解し酒井は貧乏のくせに隨分金のかかる仕事をしてゐるがと一種疑惑の眼を以て自分を觀てゐるものがある、これは自分として一番殘念なことでもあり苦痛でもあるのだ、私は何も他意あつてこの仕事をやつてゐるのではない、先年私が代議士に

御下賜品拜受

三千圓の福運者は誰？其後の調べによると「五三五七三」番は十二月十八日連鎖町の景品引替所で「一一八九七七」番は「宅の店」で事し押し迫つた二十九日お客さんに渡したところまで判明したが當籤者は果して誰？

滿日各地版

機關銃を引抱へて 敵の塹壕内に突入
間一髪わが軍の危急を救つた 壯絶遠藤中尉の戰死

【山海關にて相澤特派員】難攻不落といはれた萬里の長城に圍繞される山海關の戰鬪は筆絶の難戰を續け非常な激戰を極めたが、これが爲めわが忠勇なる兵士の尊き血をもつて赫々たる戰史がいろどられ、この間幾多の陣頭美談、壯話が秘められてゐるが、わが第○○隊機關銃隊中尉遠藤幸逍氏こそまさに其鬼神をも泣かす勇敢なる行動によつて遂に名譽の戰死を遂げた軍神である

支那兵と見てあなどつた山海關の戰鬪は難攻不落の堅城なうけた[illegible]待心から敵兵は意外にも頑強に敵對し、敵兵ながらもかつて見ぬ勇敢なる交戰を續けた、しかし行くところとして陥さざるなきわが皇軍の突撃に流石頑強な敵兵も次第々々に

後退 し遂に三日午後二時には全く西門に追ひつめられ袋の鼠となつた、こゝに於て敵兵は最後の窮鼠的應戰をなし俄然猛烈な激戰が續けられた、この時敵兵の一部は塹壕をつたはつて我が背後に廻りひそかに優秀なる機關銃をそなへまさに我が方を狙ふうちにしようとかまへた、その時早く我が遠藤中尉は間一髪これを認めアツトいふ間もなく手に持つた機關銃とゝもに敵の

塹壕 内に飛び込み機關銃を小脇に抱へたまゝ敵兵を亂射し間一髪わが將兵の危機を救つたのであつたが、噫惜むべし恨みも盡きぬ敵彈が轟然飛び來つてわが中尉をつらぬいた、悲壯にも遠藤中尉は「天皇陛下萬歳」を唱へてドツト斃れた、間もなく敵の潰走とともに衛生隊によつて鐵路病院に運ばれ應急手當を施したが、遂に中尉は午後九時名譽の戰死を遂げたのであつた、だがなんと忠勇なる軍人よ!遠藤中尉は最後まで天皇陛下萬歳を呼び續けてゐた

之を以て本年の出初式を終り關係者一同倉庫において祝宴を張り松田監督の挨拶、峰岸副官の祝辭あり柳町の美妓連酒間を斡旋し消防隊萬歳を三唱し盛況裡に散會した

消防出初式 各地で擧行さる

鳳凰城出初式

【鳳凰城】恒例による鳳凰城消防隊の消防出初演習は一月六日午前十時から驛前廣場に於て擧行されたが此日消防隊員は警鐘合圖に消防器具倉庫に馳けつけ消防ポンプを模擬の火事場に曳行し原口消防隊長指揮のもとに各員勇を鼓して防火作業を始め吐水は宙天の旭に映じて銀蛇の水柱躍る樣は頗る壯觀であつたかくして約一時間の後演習を終り隊員一同に對し田上署長の消防についての訓辭があつた終つて驛地下室に設けられたる宴會場に於て祝盃をあげて乾盃を重ねて散會した

公主嶺の盛況

【公主嶺】公主嶺の消防出初式は六日午前十時例年の通りモーターサイレンを合圖に滿鐵消防隊及市中義勇消防隊は勇ましく鐵道北消防詰所前に集合機械ポンプ其他消火器具の整頓を終り型の如く隊員は整列仲村警察署長の訓示と祝辭ありて式後滿鐵社員俱樂部の樓上に祝宴を開催森地方事務所長の祝辭に次ぎ仲村署長の發聲に萬歳を高唱盛況裡に正午過ぎ閉宴した

鐵嶺の出初式

【鐵嶺】鐵嶺滿鐵、居留地義勇消防組合の出初式は七日擧行せられ午前九時半警鐘によつて消防手召集、十時神社に參拜し長山署長より被服器具の檢閲を受け正午より公會堂に於て署長の訓示あり懇親の感宴を張つた

四平街出初式

【四平街】當地吉例の消防出初式は[illegible]好の天候に惠まれた六日午後

り萬歳を三唱して午後零時半解散した

金州の出初式

【金州】恒例の金州消防隊出初式は六日午前十時よりそれはれたこの日近年稀な好天に惠まれ隊員は元氣みちみちてゐる十時[illegible]警察署長は警察署構内において隊員を檢閲の上一場の訓示を與へ直に自動車に分乘サイレンの音も勇ましく城内新市街を一巡して民政署前方に設けの防火櫓を目當にて勇壯な防火演習を行ひ正午無事に終了した

町尻侍從武官 安東發歸京

【安東】天皇、皇后兩陛下の聖旨令旨傳達のため四日午後九時來安した町尻侍從武官は安東ホテルに一泊、五日午前九時二十分より守備隊、衛戍分院、憲兵分隊、兵站支部等の軍部關係並に安東警察署に對し優渥なる傳達式を擧行し午前十一時五十五分一應ホテルに歸還、豫定の日程を繰上げ同夜午後九時半發歸京の途に就いた

撫順消防隊 出初式

【撫順】撫順消防隊の出初式は七日午前十時から隊員並警察官來賓一同隊内後庭に整列の上擧行された、前田警察署長の點檢で訓示ありて松本消防監督の挨拶を以て式を閉ぢ警察署サイドカーを先驅に消防自動車及タクシー數臺に一同分乘し新舊市街を物々しいサイレンを鳴らしつゝ一巡したが、正午福合樓にて祝宴を張り宮澤庶務課長の謝辭があり開宴餘興も出て盛會裡に二時散會した

奉天消防隊 出初式

【奉天】滿鐵奉天消防隊の出初式は七日擧行されたが、午前九時隊員一同奉天神社に參拜し午前九時半から立川署長の人員點呼、器具の點檢あり續いて署長の訓示に對し今津監督の答辭後十時から宣傳隊を組織し防火宣傳をなし十一時半から祝宴に移り栗野所長の挨拶に對し藤巻聯合町内會長の謝辭あり

三時より各機關代表、市内重なる向の參列裡に擧行されたが頗る盛會だつた

鞍山の出初式

【鞍山】鞍山消防隊の出初式は既報の如く七日午前九時警鐘亂打を以て開始せられた、消防隊員はもとより製鐵所消防班、實業青年團等の參加團體整列として集合し又警察署員も多數參列した、監督官たる泉警視を始め小野寺地方事務所長、長井製鐵所庶務課長、加藤實業協會長、峰岸第六大隊副官、地方委員、各區長、新聞記者等多數の來賓參列し午前十時桑原副監督の指揮により人員、服裝の點檢あり機械器具の點檢、分隊教練等泉監督官の點檢あり講評と訓示があつた

之に對し松田消防隊監督の答辭あり午前十一時より再び警鐘を亂打して模擬火災演習に移つた點火して警鐘亂打されるや赤城町富士通り、井々寄衷の三消火栓よりホースを引き各團體競ふて放水しさしもの猛火も瞬間に鎭火した

奉天商工議の 利用者激增
創設以來のレコード

【奉天】奉天商工會議所の昭和七年度における總決算によると會議回數は五十四回、議事は百六十四件に達し、例年にない會議度數であるが、奉天における商工方面の事件がいかに多かつたかを物語るものである、其れに内鮮方面の商工家から續々と照會をして來た依賴件數は約七千數百件により恐らく會議所創設來のレコードであらうといはれ、約二、三割は取引が成立してゐる模樣であるが、會議所の利用率が激增するのは滿洲景氣を見込んだ日滿貿易の前哨戰であるが、昨年はいかに多數の對滿貿易希望者があつたかを裏書するバロメーターであらう

撫順で紹興酒 釀造に着手
成績次第で大々的釀造

【撫順】撫順で紹興酒を釀造、當地糧棧街燒鍋業隆泉海燒鍋(野村龍次郎氏經營)では今回廣く滿洲國人の酒席に用ひられてゐる紹興酒を醸造することゝなつた、而して紹興酒は從來浙江省の紹興府で代々家傳の秘酒として支那でも他では絶對に醸造不可能なるものとされてゐたものであるが滿般上海同文書院教授山田博士が十數年の研究によりこれが製法を案出したのを幸ひ擧て年額百八十萬斤以上の國外酒輸入を防止すべく計畫してゐた滿洲國奉天省實業廳が肝入りわが文部省に依賴して山田博士を招聘の上同廳が前記隆泉海に依囑目下第一回の醸造中のもので本月末醸造が出來たら溥儀執政、武藤全權を初め日滿要路の試飲を受けた上滿洲國產紹興酒として廣く國内の需要に應ずる豫定であるが、成績がよければ隆泉海燒鍋では新京、奉天、大連等に分工場を設置し株式組織として大々的に醸造するといふ

入學兒童願書

【鞍山】小學校本年度入學兒童の願書受附締切は來る二十五日までにつき學齡兒童の父兄は戸籍謄本又は抄本を添付し至急地方事務所に提出せられたしと、因に本年の學齡兒童は大正十五年四月二日生れより昭和二年四月一日までの出生者であると

教員失踪事件 依然手懸りなし
ますく迷宮に入る

【鐵嶺】鐵嶺空前の怪事件として今や全市民注視の的となつてゐる普通學校教員崔慶明氏(二四)の失踪事件はその後も引續き日滿官憲總動員の下に城内外は勿論郊外の古井戸、暗渠、廢屋等殘る隈なく搜査の手は擴大され全市戸別的調査まで行はれたが依然として手懸りを得ず、家出か、他殺か、人質か自殺か幾多の?を殘し江戸川亂歩式な怪奇小説その儘の話題となつてゐるが崔教員は原籍平安北道龍川郡楊光明鳳德洞崔春局(三九)の長男にして昨年三月京城師範學校を卒業と共に鐵嶺普通學校教員として來鐵し南町に居住し妻女のほか實妹二人を呼び一家四人暮しであつた、學校では一年生を受持ち教育も頗る懇切、大西校長以下職員の信望も厚く將來を嘱望されてゐた連日の捜査に疲勞の色を現しつゝ姜教頭は語る

崔教員は平素餘り酒を好まなかつたが飲むさなれば相當の酒量あり體格もよく普通の者なら四五人を相手さしても敗を取らぬ程であり家庭は極めて圓滿家出をする程の理由は認められず平素も頗る快活憂鬱な色さても無かつた、元日は各所を廻禮し午後十一時頃友人さ別れ大手町附近を酩酊しつゝ歩いてゐたのを見たものはあつたが其後の足跡が判らぬ、全校生徒も恩師の姿を求めて連日出てゐるが未だ快報に接せず

と憂色を漲らせてゐるが其行方や何處!事件は日と共に怪奇の噂を生んで行く(寫眞は崔教員)

崔教員の 懸賞搜査

【鐵嶺】連日連夜の大搜査遂に八日を經たにも崔教員の姿は未だ發見されず急報によつて來鐵した父親を始め妻女實妹等は相擁して悲嘆の涙に暮れ各方面から同情を寄せられてゐるが在鐵鮮人有志者は最後の搜査方針として懸賞を附し

居所通知の者 金五十圓
本人連行の者 金一百圓

を贈る旨各所に貼示するほか懸賞搜査のビラ數百枚を印刷して城内外主として滿洲國側方面に撒布し警察でも森田警部補が主任となつて引續き搜査に全力を注いでゐる

撫順郵便局 十二月業績

【撫順】撫順郵便局十二月中の業績は左表の通りであるが、歲末だけに流石小包、書留は例月の三倍及び爲替、振替貯金等は五割の增加を示してゐる

通常郵便	引受	配達
書留	六、二九一	三、三一九
價格表記	一一三	七三
計	六、四〇四	三、三九三
小包郵便 書留	一、四三六	七、五三六
代金引換	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]

爲替貯金	受入	拂出
爲替	一七八、六五五	四二、〇八〇
貯金	八六、二一三	六七、〇二二
振替	一七七、六六七	三六、九一〇
	四四二、五三六	一四六、〇一三

天野○團 惜別宴 十一日出發

【遼陽】遼陽駐劄第○○團の天野○團は愈々十一日午前八時四十五分遼陽出發と決定したので六日午後五時半から正逋家に席を設け山崎領事、清水警察署長、石岡地方所長其の他を招待惜別の宴を催したと

滿鐵派遣員 襲はれ殉職

【奉天】東支東部線滿鐵派遣員として同方面に出張中であつた奉天保安區電氣工長廣瀬吉[illegible](四○)氏は去る六日午前十時二十分頃東部線小城子北方十八キロ附近に於いて電線修理中突然敗殘兵の來襲を受け勇敢に奮戰したるも遂に及ばず殉職した、同氏は鹿兒島縣始良郡福山村の出身で妻女は現地よりの急報に接し實兄奉天驛員廣瀬相造方に身を寄せ詳報を待つて遺骸引取りに赴く筈である

可愛い一少女が 戰死勇士に香奠
葬儀委員等感激す

【鞍山】鞍山守備隊本部樓上貴賓室に安置されて居る長岡少佐始め勇士の芳骨に十一、二歲位の可愛い一少女が參拜し葬儀委員に對し香奠として金四圓を手渡したので少女の香奠には餘り多いので理由を尋ねた所

日頃お小使を貯へたのですあの憎い馬賊さ戰つて御國の爲めに名譽の戰死を遂げられた方々に對する志です

とのことに委員は全く感激させられた、軍隊では名前がないと困るからと種々と解き聞かせ名前を尋ねた所北四條の北原スミ子尋常五年生と名乘つた、守備隊ではこんな後援があるので日本軍は愈々強しと一同感激して居た

遭難協和會員に感謝狀

【奉天】呼海線滿洲協和會綏化分會員根岸嘉市、李吉瑞兩氏は三十一日海倫連絡のため向ふ途中百數十名の馬賊に襲はれ列車より飛び下り海倫の我軍に急を報じ乘客多數の危難を救ふたが根岸は足部骨折、李は背後から盲貫銃創を受けたが兩名とも經過良好で、中央事務局から六日感謝狀を送つた

北滿慶祝會に 遼陽から祝電

【遼陽】北滿ハイラルにおける日滿合同慶祝會を八日擧行せらるゝので遼陽時局委員長から左の祝電を發したと

逆徒掃清平和克服を慶祝す

公主嶺で舞踊

【公主嶺】公主嶺地方事務所の社會係では一般住民の新年慰問として滿洲が生んだ新舊代表的荒川姉妹の舞踊大會を十日午後七時小學校の講堂に開催すと入場は無料とある

故長岡少佐の 慰靈祭

【鞍山】既報した鞍山守備隊故長岡少佐以下二十數名の慰靈祭委員會は七日午後三時から守備隊下士集會所に於て開催された、參會者は鞍山時局委員會、警察署、憲兵隊其他等にて日取其他葬儀萬般協議の結果來る十三日午後一時から小學校講堂に於て執行されること決定し各委員を擧げ夫れぞれ準備中である

郡山巡査部長 追悼法會

【鐵嶺】鐵嶺署巡査部長故郡山敏夫氏が壯烈なる戰死を遂げて恰度一ケ年にあたる八日午前十時より本署樓上に於て一週忌追悼法會を營みたるが昨年一月七日匪首金山好一團の城内襲撃に出動し大手町玉海樓前で遭遇交戰の結果兇彈に斃れ病院に收容後兩陛下萬歳を唱へて雄々しく殉じた故人の面影偲ばれ思ひ出新たなるものがあつた

鐵嶺署寒稽古

【鐵嶺】鐵嶺署では七日より武道寒稽古を開始したるが時局のため及び舊年末特別警戒のため期間を二週間とし毎日午前十一時半より行ふ由市中希望者は多數參加されたしと

各地區司令 教練を參觀

【奉天】七日午前十一時より奉天駐劄隊營庭において奉天警備司令部管下の各地區司令は我軍の教練狀況の參觀をなしたが從來の支那軍隊の教練といへば驅足の練習のみで殆ど射擊の操練等は知らぬ者が多いといはれた位で各地區司令は大いに得る所があつたと

道路修理班 近日中に歸奉

【奉天】第○○團○○○隊は三角地帶太平溝附近において約八日間に亘り破壞道路の修理中であつたが其の任務を果し附近一般住民から多大の感謝を受け近く歸奉の筈である

高石大尉退院

【鳳凰城】鳳凰城守備隊長高石大尉は匪賊討伐や晝夜兼行の激務のため遂に病魔に冒され舊年十月以來遼陽衛戍病院に入院一時は危險をさへ傳へられてゐたが此程目出度く全快五日退院歸隊した

旅順放送

▲去る三日管内山頭會芟子口屯海岸にて遭難せる同部落男女の牡蠣採取者を救助した者は當時同附近を航行中の漁業劉廣輝(三六)同安啓(四二)同敏起(三二)同城新(三二)四名で相協力の上四回に亘り男三名、女三名を救助し尚男一名女七名の溺死體を收容又同遠家屯漁業王福源(三八)同蘭雲(二四)の兩名は折柄の寒氣にも屈せず自己の衣類を脫し專心遭難者を蘇生せしめたもので近く人命救助として表彰される筈

▲柳町一二大工見習侯康德(二三)は去る昭和五年九月部内大陽溝より韓剛維の長女韓氏と結婚したが韓氏はキリスト信者の爲め家庭の風波絶えずそれが爲め去る二日病氣保養と稱し里歸りした儘幾度か歸宅を促しても應じないのを悲觀し六日午前一時頃仕事用の小刀を以て左胸部へつきさし長さ約三センチ深さ骨膜に達する傷を負ふたが家人に發見生命は取止めた

▲高千穗町一藤野宇六氏方では二十四日四女喜美子さんが出生
▲朝日町二の一四山本徹氏方では三日四男茂君が同上
▲佐倉町五村上久米太郎氏方では二日二女淑子さん同上
▲中村町坂本清氏方では二日二女昌子さん同上
▲乃木町吉谷吉五郎氏方では四日初孫吉彦君が同上
▲敦賀町五二清水元助氏方では二日三女洋子さん同上
▲明治町四ノ九大塚清貫氏方では二十八日長女恒子さん同上
▲大津町二九山下秀雄氏方では一日午前十時四男育雄君が同上
▲佐倉町三の八西智良雄氏方では三日長女和子さんが同上
▲朝日町一の三八田村直一氏方では三十日長男順君が同上
▲旅順警察署では九日から向ふ二週間寒稽古を開始する

沿線往來

▲升巴實業廳總務課長 七日午後一時五十分で撫順へ
▲毛呂實業廳農務課主任 七日通遼へ
▲高田參謀 七日安奉線にて來奉
▲太田少將 七日朝來奉
▲關奉山鐵路局長 七日歸奉
▲島本ハルビン憲兵隊長 六日朝天野少將へ告別の爲め來遼

海と空と(76)
高杉晋一郎作 橋本清史畫

秋來る(一六)

瑞枝に頼まれた翻譯の仕事などうやら不機嫌にしながら片附けてしまつた夜だつた。

襄は机に向かつたまゝスタンドの光の間へ煙草を吹き込んで默つて考へてゐた。

そこへ小さなノックをして百合が入つて來た。

「何?」

「あの、母さんが一寸來て下さいつて」

今頃何だらうと思つた。

「まだお前寢ないのかい?」

「これから寢るところ。明日はお休みなんだもの」

「お休み?どうして」

「いやあだ。日曜だもの」

あゝ日曜かと思つた。曜日に關する觀念などを忘れ切つてゐる自分の、實生活から遠去かつた毎日が、又しても良心に苦しく反省された。こんなことでは不可ない、さう自ら自分に責められる此の頃だつた。親父がブルジョアなんだから遠慮なしに脛を噛ぢつてゐればいいなどと云ふ氣持ではゐられなくなつてゐる此頃だつた。それは、父に對する濟まなさではなかつた。依然として父の社會的地位に對しては不合理と憎惡を感じてゐた。歸鄕の當時はそれに憎惡を感じながらも平然と食つてゐれと云ふ捨て鉢な心があつた。然し今は再びその不合理な金の餘澤で食つてゐる事が苦しくなつてゐた。否むしろそんな事より、自分の生活と云ふものが大地に足の着いてゐない安易な、現實社會の苦惱から離れた生活であることが、無内容過ぎて餘りに賴りなく思はれた。社會の一員としてそれでは責任の濟まぬ氣持がした。然しどうすればいゝかに就いてはまだ心の決定が持てなかつた。再び無產運動に投ずべきなのか、小市民的に獨立生活を始めるべきなのか、矢張寄食生活を續けて行く他はないのか、彼は迷つてゐる自分に自分の弱さを認めて腑甲斐なかつた。その腑甲斐なさも亦この環境から出てゐるのかと思ふと、動きのとれない宿命をさへ感じた。

百合の言葉でふとさうした煩悶をつゝかれた後は、輕い憂鬱を眉に現しながら立上つた。無邪氣な百合が妙な氣持でいとしかつた。

「ぢやおやすみ」

百合のお河童を輕く叩いて、彼は階下の母の部屋へ降りて行つた。

そこだけ日本間になつてゐる母の部屋へ入ると、母は床の間の活けた菊を直したりしてゐた。

「御用ですか」

「御勉強だつた?え、一寸話があつて。まあそこへお坐りなさいな」

襄は洋服のズボンを窮屈に折つて机の傍らに坐つた。

母も机に寄ると、暫く襄の顏を默つて見てゐた。

「何なんです」

「えゝ」

彼女は手許にあつた鐵瓶から急須へ湯を注いでお茶を入れたりした。靜かな口調だつた。

「話は突然なんだけどね。お前結婚する氣はありませんか」

「ええ?」

襄は啞然として暫くまぢまぢと母の顏を見凝めた。殆ど理解し難い感じだつた。

「急なんで變かも知れないけどね、お前も結婚してもいい年でせう」

「結婚ですか」

襄は信じ切れないやうに呟いた。

「そんなに驚くことも無いでせう學校もあんな風ではお前ももう出直す氣はないだらうし、世の中に立つとすれば私はまあお前にはまづ身を固める事が一番必要で、いゝ事なんぢやないかと思ふんだけど」

餘り靜かに母が云つてゐるので襄もやゝ落着いて來て無言にその言葉を考へて見た。

庭先から蟲の聲が聞えたりして變に靜かだつた。

新刊紹介

▲現代の式辭演說―作り方と作例(文學士後藤亮一著)社會生活上誰にも一應、式辭挨拶や弔辭等の心得が必要であるが本書はその手解き、作り方を敎ふるもので先づその基本的な部分として演說の練習法、ゼスチユアの洗練等に就て述べ、冠婚葬祭な祝賀の部、婚姻・誕生・還曆の部、饗會式・記念式・記念祭の部、起工式・落成式の部、銅像・記念碑・表彰碑除幕式の部、歡迎と送別の部、就任・辭任の部、表彰式・褒賞授與式・慰勞會の部、卒業式・同窓會の部、運動會の部、博覽會・共進會の部、赤十字・愛國婦人會・少年團・青年團の部、入營・除隊の部、弔詞と追悼文の部、懇親會の部、政治演說の部、メッセーヂとステートメントの部等に分類し、各部には多數の内外の權威者を網羅し、新時代の實生活に適切なる材料を豐富に輯錄してゐるので、萬人にとり好參考資料且つ必携の手引書といはれてゐる(發行所東京市神田區南甲賀町八、六文館定價一圓五十錢)

けふの放送

大連 JQAK 一月九日

▲午前六時卅分 ラヂオ體操第二
▲午前七時 同第一
▲午後七時 ニユース
▲童話「滿洲事件が生んだ實話少年滿講官」滿鐵活動寫眞のおぢさん富永俊雄
▲狂言「鶏婿」シテ土田他吉郎、アト岡田久太郎、太郎冠者川野吉樹、教手松本謙次郎
▲新内「石童丸高野山の段」彈語り小野たか
▲映畫漫談「萬華鏡」生駒雷遊、伴奏指揮紐野毛利
▲職業紹介事項
▲ニユース
▲氣象通報

東京 JOAK 一月九日

▲源氏節(午後七時)「三莊太夫國分寺の段」岡本美狹鶴、岡本美狹富、岡本美狹枝▲清元(七時三十分)「忍逢春雪解」淨るり清元延千嘉、同延千嘉丸、三味線同延千八、上調子同延千子▲新講談(七時五十分)「福澤諭吉」伊藤痴遊

（日刊）　（明治卅八年十二月二十五日第三種郵便物認可）　昭和八年一月九日　（月曜日）　第九千五百九十九號　（一）

滿洲日報

一月八日發行

發行人 鈴木 昇
編輯人 橋本喜代治
印刷人 本武 猪
大連市東公園町卅一番地 滿洲日報社

蔣、學良に對して積極的援助決定

武器彈藥補給を考慮

【南京七日發】蔣介石は七日朝九時歸京し軍官學校の私邸に羅文幹、朱培德、于右任を招致し山海關事件に就き協議したが、學良の代表として今朝着京した鮑文樾も參加し中央の援助を求めたに對し學良を更に督勵して積極的に抵抗させるに意見一致し同時に武器彈藥を至急考慮することに決した

（寫眞上蔣介石、下張學良）

【南京七日發】今朝入京し蔣介石等と山海關問題に就き重要協議を遂げた學良代表鮑文樾は記者に語る

山海關事件に就ては飽くまで武力抵抗することも勿論だ、武力抵抗するには萬全を期せねばならぬので余は南京に常駐し蔣、張間の連絡を圖ることになつてゐる、日本の局地解決說は輿論を瞞着する手段に過ぎず、一笑にも値せぬ、學良が日本と局地的解決交涉を爲すとの說は全く無根である

學良軍の對日新陣容

湯玉麟を熱河副司令に

【新京特電】張學良は山海關事變を動機として日本軍が河北省を攻略するものと判斷して兵を大盤において三線に配備して徹底的に反抗するため相變らず戰備に汲々としてゐる、これがため何柱國を前線總指揮に任命して第一線の備へとし萬福麟、于學忠を第二線に、第三線の守備隊として商震の軍を充てる計畫である又一方熱河軍の總指揮には[illegible]を任命し湯玉麟は副司令に任命された、熱河軍の總司令は湯の直屬部隊に馮占海軍、義勇軍、雜色軍を加へて十三萬と號してゐる、南京政府も張學良を後援するため軍費五十萬元を送り兵器彈藥その他最近某國より購入せる飛行機を必要に應じて使用すると言つてゐる事實あり最近の某國との間に借款成立の噂ある折柄その實現も困難ではなからう

山海關の流言

支那人動搖す

【山海關七日發】于學忠軍は張學良の命令を受け山海關を奪還すべく長城北方を迂廻して前所に出で我山海關部隊の後方連絡を遮斷せんとしつゝありとの情報あり山海關城內支那人間に于學忠軍が近く山海關を攻擊するにより支那人は全部避難せよと命じたとの流言傳はり海岸方面に避難するもの續出して居る

非張系軍も移動

但し目的は地盤擴張

【天津八日發】山海關事件後學良軍の活潑なる移動につれ反張系の各軍が夫々出動を請願し韓復榘は既に出動準備を完了し孫殿英軍は移動を開始した模樣であるが察哈爾首席の宋哲元軍も六日玉田に移駐することとなつた、山西の閻錫山以下徐永昌、傅作儀等は最も穿なる大にして積極的抗日戰備の主張をなして學良の命あれば何時でも出動すると電報して居る、これ等各將領は河北省に兵を入れ地盤擴大を目的とするものであり對內政策上强硬なる態度に學良も今やこれ等雜軍の處理に對し苦境に陷つてゐる

陣地を構築

【天津七日發】石河を最前線とする支那軍第九旅の司令部は海陽鎭に又第二十旅の司令部は北戴河にある事判明、何柱國は北戴河で全軍の指揮に當つてゐる模樣で同地の土民を使役し防禦陣地の構築を急ぎつゝあり現在では急に攻擊態度に出づる模樣はない

何柱國鄭桂林と連絡

【山海關七日發】某所に達したる情報によれば張學良は何柱國に對し山海關引揚げのやむを得ざる場合は北平に來たらず熱河に赴き鄭桂林と連絡すべしと嚴命した、何柱國が目下兵力を集中しつゝあるは右命令によるものの如く、鄭桂林もこれがため兩三日來俄に活氣を呈し來りたるもし

北支軍閥系統図

- 張學良
  - 直系（15万）
    - 何柱國―山海關
    - 于學忠―天津
    - 王樹常―北平
    - 万福麟―北平
  - 傍系（8万）
    - 孫殿英
    - 沈克
    - 商震
    - 龐炳勛
    - 宋哲元
  - 軍事委員會北平分會
  - 義勇軍後援會―義勇軍（5万）
  - 東北義勇軍招募院
    - 河淸明
    - 李芳亭
    - 劉桂棠
    - 國爾家
    - 劉震東
    - 劉國臣
- 蔣介石
  - 韓復榘―山東省濟南
- 反學良系
  - 馮玉祥―張家口
  - 閻錫山（約十万）―山西省太原
  - 吳佩孚―北平
  - 段祺瑞―天津

學良の積極行動と北支那の軍閥關係

（下）危いかな學良の運命

張學良は熱河に對して北支那における約三十萬の軍隊を出動せしめて積極行動に出ると豪語してゐるが現在北支那に在る軍隊は悉く學良の意のまゝに動くものではなくその約半數は非學良系であつて山西軍十萬の如きは學良の失脚を鶴首して待望してゐるものであり學良が一度積極行動に着手するにおいては北支自體が如何なる擾亂に陷るか學良自身の運命が如何になるかも保し難い狀態に在ることは事實である、これらの各將領關係を概觀するに大要左の如くである

張學良系軍 現在學良の直系軍としては山海關にある何柱國、天津にある于學忠、北平に在る萬福麟、北平に在る王樹常等の各將領の下に約十五萬あり これらのうちの大部分は最近河北省南部から北部に移動しつゝあり電報で傳へられるところによると古北口、喜峰口方面へ約五ケ旅、山海關事件以來山海關方面に約六ケ旅が移動し平津地方に約五ケ旅が待機してゐる模樣である、しかして傍系軍として孫殿英、沈克、商震、龐炳勛、宋哲元等の約八萬があるがこれらは主として馮玉祥系のもので一朝事ある場合には學良としては却つて危險極まる分子である

所謂僞勇軍 學良はその包擁する軍隊が以上の如く直系のみでないので事ある場合には自然僞勇軍を第一線に立たしめやうとするのであるがこれは滿洲事變後急募されたいはゞ烏合の衆で元來は學良系の朱慶瀾等の組織する東北僞勇軍後援會が集めた義捐金で動いてゐたもので學良系とされてゐたものであるが僞勇軍に對する學良の失敗によつて最近では南京政府より直接これを指揮監督すべく何應欽を總監とする東北僞勇軍召募院をつくり中央軍事委員會北平分會でこれを指揮するやうになつた、かくて僞勇軍には學良の狡滑な態度に不滿を抱くもの多くなかには滿洲國に歸順せんとするものもありその活動も大して期待出來ぬ有樣である、現在河淸明を總司令として李芳亭、劉桂棠、國爾家、劉震東、劉國臣等を各路軍長とし約五萬あり何應欽の東北僞勇召募院ではこれを十萬にする計畫で平津河南で募集してゐる、なほ完全な僞勇軍ではないがさきに北滿におけるわが討伐に追はれて南下熱河省內に逃入した兵匪蘇文、馮占海等の約一萬がある

韓復榘軍 山東に在る韓復榘は過般北平において開かれた學良の主宰する北支將領會議には出席して表面學良系を裝ふてゐるが先般の對劉珍年戰爭當時における學良の態度に對して頗る不滿を感じたことは事實である殊に舊馮玉祥の部下たる韓は馮さへ許せば何時でも舊師の下に走らんとしてゐることは數年來の韓の行動がよくこれを物語つてをり蔣介石からも學良からも心から容れられない韓は馮さへ事を起せば呼應參加する可能性をもつものである

反張學良系軍 反學良軍として目すべき中心勢力は現在山西省太原に在る閻錫山の山西軍約十萬である、最近の報道によれば閻は山海關事件について部下將領と協議した結果中央の命を待ち山西綏遠にある全部下を動員し學良を援けることに決したといつてゐるがこれは頗る疑はしく表面何を裝ふても事實は斷じて學良の意のまゝに動くものでなく寧ろ學良の地盤を狙つてその後釜に据らんとする野心にもえてゐるものである、張家口にある湯玉麟も現在直接軍隊は有しないが約八萬の舊部下がそのまゝ學良系の名の下に存在してゐるのであつて北平に風雲を觀望してゐる吳佩孚も軍資金さへ出來れば反學良運動の一切を擔當すべき有力將領である、また天津にある段祺瑞一派にいたつては軍事的には無力でも學良としては依然目の上の瘤である

日本軍に停戰勸告 此際意味をなさず

英東洋艦隊司令官の申出に 津田司令官の言明

【山海關七日發】六日夜イギリス東洋艦隊司令官より我が第二遣外艦隊司令官津田少將に對し「日支の停戰を斡旋しよう」との申出あり之に對し我が山海關軍では協議の結果七日朝これを承諾すると共に左の如く附け加へて誤解無きを期した

日本軍は三日午後以後停戰し居り然るに支那側は今尙戰鬪用意を執りつゝあるを以て停戰勸告は支那側に必要あるも日本軍にはその必要なし、貴官の行爲は感謝するも日本軍への提議は意味をなさず日本軍は居留民の保護守備隊救援の爲め出動し今やその目的は達したるを以て支那側が攻勢に出ぬ限り日本側より積極行動を執る必要なし

全く學良の獨斷で山海關事件を惹起

北支那人に怨嗟の聲

【北平八日發】張學良側近者より得たる情報に依ると山海關事件は全く學良の獨斷に因り惹起されたものなること判明した、即ち學良は第三次中央全體會議の强要に因り從來の何柱國の對日態度手緩しとして北平に彼を呼び寄せ詰問を切らせ萬福麟を後任に決定してゐたところ偶々一日夜の事件突發し第九旅劉參謀長より對策指示を乞ふや學良は斷然對抗せよと命令を發しこの結果無謀な發砲をなし事件の擴大を招來するに至つた、而して學良は事件の擴大するや今更狼狽し何柱國の出馬を求め收拾を求めたが時既に遲くこの不祥事を惹起した、これがため平津地方の支那人有識者は何柱國が山海關の現地に居たならば斯る事件は發生しなかつたらう今次の事件は第三次中央全體會議の北支の事情不明よ學良の無謀な命令に因るものとし怨嗟の聲を放つてゐる

前非を悔ひ 何柱國態度軟化

某國武官に泣きつく

【錦州七日發】學良に使嗾されて日本軍に挑戰し却て三日の一戰に脆くも敗れ山海關城を後に石河以西に敗走の餘儀なきに至つた第九旅長何柱國の部下の大半は戰死又は逃亡し今や落日の一途を辿らんとする今日もしこのまゝ抗日態度を持續せんか必ずや自滅の他なきを知り最近學良の意圖に反して態度に軟化した模樣で當地某處電に依れば何柱國は某國武官に對し前非を悔ひ最早對日戰意なき旨を語つて何とか日本側に取做し方を依賴したと、右に對し日本軍としては素より何等の野心なく事態擴大防止に努力してゐる際とて何柱國が眞實誠意を披瀝するに於てはこれに應じないものでもなしとの態度を持してゐる

各國武官に實情を說明

我警備隊から

【山海關七日發】當地我が警備隊は七日山海關駐在の英、米、佛各國武官に事件の原因經過を說明することゝなり落合守備隊長は事件の發生原因を詳細に說明、鈴木○團長は事件の經過、今後の日本軍の態度を闡明した、右各國武官は事件當時山海關に居住せるものにして事件が支那軍の挑戰に端を發してゐる實情は認めてゐるので我軍の行動は極めて正當であると觀てゐる

林滿鐵總裁けふ上京

議會出席および滿鐵增資問題その他懸案の重要問題解決のため上京の林滿鐵總裁は夫人同伴、西脇秘書役、牧秘書係員帶同八日出帆のうらる丸で出發したが八田副總裁以下在連各重役幹部社員はじめ市中側有力者多數の見送りがあつたなほ總裁は歸連期は議會終了後三月末日の豫定である（寫眞はうらる丸船上の林總裁）

滿鐵增資案の上程 政府も遂に決意か

引受分は交附公債發行

【東京八日發】滿鐵は莫大な新規事業の資金に當つべく增資の必要に迫られ本會議上程を希望し諒解運動中なるも兩債關係で增資額引受財源その他の關係から政府も上程に難色あつたが滿鐵側の說明に事情已むなしと增資案上程の膽濃厚となり中旬林、八田正副總裁の上京を待つて急速に問題進展を見るべしと見らる、なほ政府は增資額引受分に對し交附公債發行の意向である

滿鐵鶴見埠頭 二月中竣成

期待されるその機能

滿鐵の鶴見埠頭は昭和五年來工事を進めてゐたが最近大いに進捗し棧橋上屋等は竣成し目下ブリッヂ●トランスポーターの取付中でこれまた二月中には完了し、三月よりいよ／＼作業を開始することゝなつた、同埠頭は日本には類のない最新式の並行棧橋を有し雜貨棧橋と合せて一萬噸級の

汽船 を二隻横付けとすることが出來、一時間百六十噸の能力を有するトランスポーター二臺によつて水陸連絡を機械化したもので完成後は京濱間の有力な埠頭となる筈である、この埠頭は元來滿鐵が京濱間に撫順炭の貯炭場を持つ必要を感じてその陸揚又は積取埠頭を建設せんとしたに始まりこれが經營の衝に當るべき日滿倉庫株式會社は滿鐵全株所有の直系會社として設立されて居り昨年十二月の總會において本部前社長に代つて港灣行政の專門家たる市川前埠頭事務所長が

任命 され着々準備を進めてゐる、從つて鶴見埠頭完成後滿鐵は投資の形式か又は貸與の形式で日滿倉庫に委れるわけであるがそのいづれによるかは今後の同會社の經營上の根本問題をなし、又三月より事業を開始するに當つて約三十名の社員を要するのでこれらの打合せのため市川社長は近く出連するものと見られてゐる、なほ同埠頭は石炭棧橋として計畫されたものであるがその後炭界の形況も一變したので豆粕その他の特產も取扱ふ筈で、差當りは棧橋使用料、荷役料、保管料等で

經費 を支辨する、しかし將來は委托販賣の方面にも力を伸ばすに至るべく、今年末には完成して向じく日滿倉庫の經營に委ねられる大阪の滿鐵埠頭と共に滿鐵が日本內地に持つ有力な海陸連絡機關としてその機能を發揮する筈

八田副總裁 けふ發新京へ

既報八田滿鐵副總裁は八日午後四時半大連驛發列車で新京に赴く筈であるが更に十河、河本の兩理事も同行することゝなつた、全權府及び軍部側に新年の挨拶をかね昭和製鋼所その他重要問題を協議のためと觀られて居る

伊藤滿鐵審査役

來滿中の滿鐵監理官宮島拓務省產課長は四日來連竹中滿鐵理事宅に泊り滿鐵本社をはじめ旅大各方面を視察の後六日離連歸京したが伊藤審査役は安東まで見送り八日朝歸連した、同審査役はかたる

宮島監理官とは七日安東で別れたが同監理官は離滿に際し各方面で受けた歡待を感謝し滿洲國の健全なる發達と滿鐵のこれに對する善處とを希望する旨語

日露貿易 今後有望

今井氏來連談

八日入港のはるびん丸にて對露輸出組合常務理事今井政吉氏が來滿したが船中にて語る

單なる視察ですがハルビンまで行きます、滿洲は從來我等の組合とは全然關係のないところで加入もしてゐませんので取上るべき問題もありません、日本の對露輸出は本年は好轉すると思ひます、政府の輸出補償一千萬圓が今議會で愈よ通過すればそのうち六割は對露輸出に廻されることゝなる筈ですからそれによつて我々は約二千萬圓の輸出は出來ることゝなります、又ソ聯の新通商代表コチヤトフ氏が赴任後、鋭意日露貿易に對し積極的に乘出してゐる模樣だし本年は頗る有望だと思つてゐるのです

糟谷囑託歸任

關東軍特務部囑託糟谷陽二氏は私用にて歸國二十五日歸省中のところ八日入港のはるびん丸にて歸任した埠頭には滿電末繩氏ほか電氣關係者が出迎へた

武富參事官

【東京八日發】米國大使館參事官武富敏彦氏は十九日午後三時橫濱發の淺間丸で赴任の筈

山口幹事長

【東京八日發】政友會の山口幹事長は八日午後葉山別莊に高橋藏相を訪ひ政府の對議會態度並に政友會の對策に就き懇談の筈である

米市場休む

【ニューヨーク七日發】本日は故クーリッジ前大統領の逝去に服喪してアメリカ市場は休場した

人事

▲難波經一氏（滿洲國專賣公署長）八日午前九時入港のはるびん丸にて夫人同伴新任の爲め來連
▲今井政吉氏（對露輸出組合常務理事）同上來連
▲糟谷陽二氏（關東軍特務部囑託）同上
▲北澤重義氏（會社員）同上
▲藤山中學ラグビー選手團 同上歸滿
▲林博太郎伯（滿鐵總裁）夫人同伴八日出帆うらる丸で上京
▲西脇豐造氏（滿鐵秘書役）同上
▲大內成美氏（大連市會議長）八日朝八時列車で歸連

蛇角

◇この日、聖上代々木原頭に陸軍始めの大觀兵式を臨はす。
◇參加の貔貅萬餘、陸軍藥研販の大繪卷をさながらに現出。
◇時や軍國の非常時、遙かにこの盛儀を偲ぶものあるや切。
◇紛糾裡に越年した旅順の市長選擧問題。
◇ヤツと妥協して圓滿解決とはともかくも目出たし。
◇猫額大の小天地にもこの紛議あり、山龍は塁地ぢやない。

滿蒙の戰慄（191）

直木三十五作　淺枝次朗畫

大陸晴る（六ノ四）

「絶望だわ——世の中を呪つたわ、妾より、齋田より、もつと、もつと惡い事を、平氣でしてゐる奴がいくらでもゐるのに、妾だけが、明日から食べられないなんて——そんなと——泣きもしたし、ぼんやりともしたし——外へ出ると、常に派手だつたから、近所の人も大抵の人も顏を知つてゐるでせう、出られやしないわ、いくら圖々しくつても——妾、本當に、着のみ着のまゝになつたの、何もかも、こと／＼く賣り拂つちやつたわ、妾の物しか、何一つ、金目の物は殘つてゐないのですからね。そして着物、指環、頭かざりから、帶留めから、御勝手の道具まで——それだけもつて、八百圓餘り——妾、それで、こゝへ來たの」

「まあ」

マダムは、笑ひながら

「妾、滿洲へ來たのは、もう十年以上になるけど、大連以外、殆ど來た事が無いと云つていゝんだから、こゝも、全然土地不案內、それに、相當物價が高いでせう。八百圓位、何んでもないわね。妾、何うかして、貞操だけは汚すまいと、その八百圓が、毎日々々無くなつて行くのを見ながら、考へられるだけの方法をとつてみたの——でも、駄目ね。千圓足らずのお金で、女一人食べて行ける商賣が見つかる位なら、そんなやさしいことはないわ」

上東が

「ふむ」

と、うなづいて

「そうだらうな」

と、話に同感してゐるらしい口を利いた。

「妾、あきらめたわ。行く所まで

そして、行つてしまつたわ。丁度宿で知り合になつた商人があつて、その人が、あの酒場を出す御金を貸してくれたの——貸してくれたといふよりも、買つたと云つてしまつた方がいゝわね——それが——」

と、マダムは、首を傾けて

「もう半年と、二十日ばかり前になるかしら——」

「その人は、こゝになるのか」

「いゝえ、今、東京、その內、又くるかも知れないけど——」

と、上東の顏を見て

「妾、これで責められるかしら」

「さあ」

「麗さん、何う？」

「さうね——妾、同情しますわ」

「同情しても、責める？」

「いゝえ」

「責められてもいゝの——妾、それが、何んなに苦しく、口惜しかつたか——だから、貴女が來た時——まあ、何んてうぶな人だらうと思つた瞬間——この人だけは妾と同じ道を踏ませたくない。何うせ、こんな所へ働きにくる人だから、譯はあらうが、本人が、さういふ事に進んで行くなら、仕方ないけど、妾の力の限りは、保護してあげやうと、決心したの。せめても、妾の守れなかつた貞操を、貴方に守つてもらひたいと思つたの。妾の妹、實の子のやうに感じたわ——麗さん、女には、この氣持が、きつと、わかつてもらへると思ふの——そして、神樣に祈つてたら——まあ、何んて奇蹟、上東さんのお孃さんだつたなんて——妾、今でも、夢を見てるやうだわ」

マダムは、笑つて、煙草を、灰の中へ突きさした。

陸軍始大觀兵式

聖上陛下御馬上に颯爽と御閱兵

中外に輝く皇軍の武容堂々 代々木原頭の壯觀

【東京八日發】過去一年有半世界の耳目を衝動して中外に武威を輝かした皇軍の昭和八年陸軍始めの大觀兵式はけふ乳色のもやに旭光燦として照り映ゆる代々木原頭に嚴かにとり行はれた仰ぎまつる大元帥陛下御馬上の英姿、劍光帽影今日を晴れと陛下の御馬前に整列する親鉄一萬一千の威容、空に轟く大空軍の爆音地に鳴る轟々砲車の進軍元氣に忠勇の氣に滿ちた陸軍大繪巻は天地を壓して繰りひろげられた、この壯觀を拜觀せんものとひしめく拜觀者は拂曉よりきびしい寒氣を冒してあの森この丘、場の周圍を埋めて定刻既に十五萬人と註せられた

◇

光榮の近衞、第一兩師團の精鋭は午前五時半山谷、原宿、澁谷富谷各入口より進入、九時半諸兵指揮官木原淸中將の指揮の下に玉座に向つて肅然として整列した、朝霧のうちなびく劍光右翼南部ケ池より澁谷口にかけては歩兵隊、海凧山正面には工兵電信、野砲、野重の各隊續いて其の左翼に騎兵、輜重兵最左翼に自動車部隊銀鼠のもやに霞みで正に陸軍豪華版の一大名畫だ、各皇族殿下を始め奉り齋藤首相、荒木陸相以下陸海軍諸星外國大公使、武官等は此の中を原宿口明憲皇太后紀念碑附近に先着陛下の着御を待ち奉つた

◇

大元帥陛下にはこの日陸軍樣式御正裝に功一級金鵄勳章大綬を御佩用數多の勳章を嚴かに飾らせられ奈良侍從武官長御陪乘、金色まばゆき儀裝馬車に乘御一木宮相、鈴木侍從長以下供奉第三公式鹵簿にて午前九時二十分宮城御出門櫻田門前より司法省前濠池青山を經て同十時五分君ケ代のラッパ各部隊一齊就禮のうちに式場に着御あらせられた、かくて陛下には御愛馬白雪に召され石田侍從武官の御先導で秩父宮殿下、高松宮殿下、閑院參謀總長宮殿下外各宮殿下、木原諸兵指揮官、荒木陸相以下の將星外國武官等を隨へさせ給ひ各部隊右ケ代ラッパ吹奏捧刀、捧銃の號令壯嚴極まりなき裡を順次御閱兵遊ばされた

◇

續いて十時二十五分、陛下御一巡を終らせられて玉座に御乘馬を止めさせらるれば伊藤樂長指揮の軍樂隊は場中央に進み勇壯なる行進マーチにつれて近衞步兵第一聯隊より堂々分列式は開始され砲車騎馬自動車將兵の躍動は光榮にみちて御前に次から次へと展開された、この頃所澤飛行學校長鷹漸猛中將は所澤下志津兩飛行學校立川飛行第五聯隊の精鋭五十七機を率ゐる江崎、藤野、木下各大佐編隊長として大空を覆し南から北に玉座上空を分列飛禮し奉つた、殊に國民至誠の結晶愛國機が翼下に日の丸の旗を輝かして進めば場內の觀衆何れも仰ぎ見て感激萬雷の如き拍手を送つた、斯くて非常時を負ふ皇國陸軍の觀兵式は時局に應はしく多大の感激と緊張の裡に十一時十五分終了、一聲のラッパの音、君ケ代吹奏裡に大元帥陛下には龍顏御麗はしく式場を發御還幸遊ばされた

秦皇島の邦人婦女子けさ避難し來連

長平丸に便乘し着のみ着の儘 海務協會に收容さる

山海關事件勃發と同時に萬一の場合を考慮して直に秦皇島の我が守備隊に避難續いて軍艦〇〇に避難した秦皇島の我が居留民中五十七名は渡邊慶三郎氏に引率され七日青島より特別に廻航された大連汽船長平丸に便乘八日午前三時二十分大連へ入港同七時四十分大連海務協會、市役所その他多數の出迎へを受け無事上陸、山縣通り海務協會海員宿舍に落ちつき市の世話を受けることとなつたが同船に一行を訪ふと殆ど婦女子のみで男子は渡邊氏外三名のみ、內地人二十四名、鮮人同胞三十三名で何れも着のみ着のまゝ小さな手荷物を一つ二つ提てゐるばかりで內一名の鮮婦は高熱に浮かされてゐて大連に到着したことも知らぬといふ氣の毒な有樣であつた、當地に知人のあるものは少ないので大部分は當分海員宿舍に起居する模樣である

無事着いて 秦皇島から避難婦女子

支那側挑戰態度に身に危險迫る

引率者の渡邊氏語る

引率者の渡邊慶三郎氏は事變勃發當時より引揚げまでの秦皇島邦人の悲壯なる模樣につき語る

既に御承知の如く山海關事變は元日の午後七時頃支那兵によつて我が山海關憲兵分遣所に手榴彈が投ぜられたことに

端を 發し、同日午後十時頃より旺んに砲聲が聞えて來た秦皇島の人心は全く混亂し始めましたので十一時半頃、我が居留民會長は在留邦人に守備隊へ避難するやう命じ、身體一つで漸く八十四名の邦人が避難しました、その後砲撃も止み二日午前八時に一時解散しましたが、午前十時頃よりまた〳〵物凄い砲聲が響いて來ましたので再度一同避難しました、これと同時に秦皇島は益々危險となり、加へるに守備隊も僅かしかゐませんので我々非戰鬪員も

帝國 の名譽と同胞の生命財産保護のため敢然立つこととなり壯年の男子二十二名が義勇軍を組織し、各々決死の覺悟で守備隊と協力し、歩哨、連絡等の任務に當りました、二日夕刻急派された軍艦〇〇が入港し艦尾に輝く軍艦旗を見た時の喜びは形容のしかたがありません、その內に支那軍は北平方面より續々秦皇島に到着して來ましたが守備隊、軍艦始め邦人義勇軍は一歩もゆずらず立派に日本の面目を立て一夜を明しました、三日午前九時頃から山海關では

我が 陸海軍の總攻撃が始まり、一撃の下に打ち破られた何柱國の軍隊が續々後退し、公安局本處、何柱國軍司令部も秦皇島に置かれることとなり、秦皇島の混亂さはお話しになりませんでした、また天津より支那軍裝甲列車が到着し、驛守備の六名の我が歩哨に挑戰的な態度をとり、驛を中心に二重三重の陣地を築いて總勢十萬と豪語し、邦人の危險は最後の一線まで迫つて來たので我が守備隊でも從來の歩哨線を廢し、專ら在留民の保護に當ることとなり、婦女子を

軍艦 〇〇に收容していただいたのです、さうして對峙の內に三日も暮れ、四日も無事にすみましたが、五日までに鐵道北の邦人宅は全部一軒殘らず掠奪され、あまつさへ留守居の支那人ボーイの中には青龍刀や軍刀で斬られたものも少なくありません、それに調べることが出來ぬのではつきりとは解りませんが、五日に邦人男子が一名慘殺されたといふことでした、こんな風で我が守備隊でも遂に堪忍の緒を切り、一時は海陸兩軍協力して十萬の支那軍と

一戰 交へやうとさへし、一時は非常な危期に直面しましたが、遂に忍びに忍んで今日までも秦皇島では日本側よりは一發も發砲してゐないのです、だが忍べばつけ上る支那軍です、益々いゝ氣になつて最近では守備隊の外壁まで斥候がやつて來て、向ふではもう戰爭をしてゐるつもりなのです、かういふ事態で何時爆發するか知れません、それで皇軍の戰鬪力を殺ぐ婦女子だけを先づ避難さすこととなり我々男子四名が附き添つて大連に引き揚げて來たのです、我々男子の內二名は直ちに

天津 に向ひ、私ともう一人は再び秦皇島に歸ります、秦皇島には目下二十八名の邦人男子が守備隊に避難してゐますが何れも死ぬまで同地を捨てぬ覺悟を持つてゐます、又今日避難して來た婦女子も一日も早く歸りたいと云つてゐます

避難婦人を慰問すると何れも私達は手足まといですから引揚げて來たのです、私達でも男ならば決して秦皇島を見捨てはしません、死んでも守備隊の兵隊さんと一緒になつて働く覺悟はあるのです、少しでも

穩か になつたなれば、すぐ歸つて事變後の色々わずらはしいお仕事のお手傳ひがしたいと思ひます

と勇壯な決意を漏してゐた

東亞會館の罷業解決

支配人引退で

既報、ダンスホール東亞會館ではダンサー罷業問題に關し七日午後一時三十分から重役會を開き「寓安支配人を罷免せよ」とのダンサー側の條件を容るゝか否かに就き協議したが賛否二論に分れ約三時間に亘り討議の結果結局會社の營業方針から多數ダンサー引止策として寓安支配人を罷免するに決定し直に重役會の席上寓安氏に對しこの旨を言渡した、同時に六日夜の罷業事件のリーダー格である二、三名のダンサーに對しても追つて處分することゝなつたが會議後白川常務は某所においてダンサー代表二名と會見し重役會の決定を齎し罷業問題の解消を圖るところあつた

寫眞界新發明

暗室が要らぬ

【濱田八日發】島根縣那賀郡安城村村尾作一（三〇）君は寫眞界の大發明をなし今回專賣特許權を得た、これは寫眞乾板の包裝に特別の裝置あり取替十枚丈けでフィルムパツクの樣につぎつぎに現像をタンク中に入れてしまふ重寶なもので暗室不要時代を實現せしめたものである

遼陽兵營出火

【遼陽電話】昨夜九時遼陽元工兵隊兵舍から發火、警察官、滿鐵消防隊、衛戍病院消防部、憲兵隊其他出動消防に努めたが元表門入口衛兵所と共に約五百坪燒失午前一時鎭火した損害約六萬圓の見込

特等三千圓の當・籤・番・號

大賣出し景品の抽籤

滿蒙の大連全市の人氣をかつさらつた「三千圓當る日滿聯合大賣出し」の抽籤は八日午前十時から大連輸入組合會議室において行はれた主催者側をはじめ各關係代表者立會人が集まり當田委員長より大賣出しの經過を報告しいよ〳〵抽籤が開始された、正式發表は十日であるが判明した特等以下四等迄の當籤番號は左の如くである

特等（三千圓一本）五三五七三▲一一八九九七七

兩袖賞（各百五十圓四本）五三五七二▲五三五七四▲一一八九九七六▲一一八九九七八

一等（一千圓一本）八四六一五

二等（各五百圓三本）四五一五▲八三六一一▲二四八四七一

三等（各二百圓七本）一七三三四▲一八一九五▲四三一九二▲七四九八五▲八八二八六▲九八六四八▲一一八九二

四等（各五十圓二十五本）七一四五▲一四一四〇▲二三八六五▲三三二八二▲三六五九七▲三七三二五▲五二五九七▲五七九二八▲六四五四三▲六四九五六▲七四〇一一▲九二一八九▲九四七四九▲九七〇六七▲一〇八〇〇六▲一一七八二▲一一二六三九▲一一四五三八▲一一五七八八▲一一六二七〇▲一二〇〇一一▲一三三七〇七▲一四〇八三一▲一四一一六二▲一五二二八四

【寫眞は抽籤會場】

生花師匠宅に強盜

「警察の者だ」と樣子をさぐつて 舞戻り拳銃で居直り

居據氣分失せぬ松の內に拳銃強盜が横行し大連市民の和やかな夢を搔き亂してゐる、七日午後十時五十分ころ市內若狹町二百四十一番地生花師匠藤木チサエ（五〇）方の表戸を叩き「警察の者だ」と來意を告げるのでチサエさんが何氣なく戸を開けると二十五六歳詰襟服の日本人がツカ〳〵と屋內に入り「お前の家に若い者は居ないか」と訊ねるので女獨り暮しである旨を答へると警官と名乘る男は無意味にギヨロ〳〵屋內を見廻した揚句「お邪魔だつた」とプイと外へ飛び出した、チサエさんはそれでも刑事と信じて氣にも掛けず表戸錠を下さずに臺所で洗物をしてゐると十分ほど經て件の僞刑事が再び同家へ現れ臺所の女主人に拳銃を突きつけ「金を出せ、出さぬと命がないぞ」と先刻とは打つて變つて物凄い形相で強盜に早變りしたので女主人は打ち驚き「二階に金が有りますから」と拳銃を背後から突きつけられながら二階に上り簞笥の抽斗から日本銀行紙幣で十五圓渡したところ賊は無言のまゝ金を強奪逃走した

急報により大連署では全市に非常線を張り國武司法主任以下刑事は徹宵犯人捜査に活動を續けた

有力な容疑者を

拘引し嚴重に取調中

今曉四時三十分ころ大連署遠藤、一船曳兩刑事の一隊は沙河口聯鎖料理店衛月樓に登樓中の擧動不審の日本人を有力な強盜容疑者として引致し嚴重取調べ八日早朝から同人の側面搜査に努めてゐるが右は熊本縣天草郡富津村生れ當時二葉町百七番地出口次郎（二六）＝假名＝といふ洋服仕立職人で同人はかつて被害者藤木方の隣家にゐたことがあり被害者が獨り暮しで小金を蓄めてゐる事情を熟知してをり殊に最近失職してをりながら事件當夜十二時ごろ沙河口のカフエー・ビリケンで七圓餘を遊興しその際日本紙幣十圓で支拂つた事實あり警察での取調べに際しても被害者の隣家に居住してゐたことをヒタ隱しに隱しその他當夜の行動に對する陳述にも曖昧の節が多い

また去る四日夜加戸質店を襲つた強盜犯人と人相が一致しなり、着衣は前回はマントであり今回は詰襟服であるが同人が洋服職人である點から容易に變裝し得るものと見られ目下のところ最も有力な容疑者とされてゐる

鞍中軍歸る

甲子園における全國中等學校ラグビー大會に出場した鞍山中學ラグビー選手一行十九名は山浦教諭に引率され八日入港のはるびん丸にて歸滿したが戰績について山浦教諭は語る

第一回戰三日に福岡中學とあたら惜しくも八對五で敗れましたが京城師範が優勝したのですが內地中等學校の實力はなか〳〵大したものです、我々はなほ實力を練磨して近き將來の優勝を期したいと思ひますが內地のラグビー・ファンの多いことは野球以上で驚かされました

單身應戰し東中道巡查殉職

昨夜鞍山柳町に匪賊

【鞍山電話】七日午後七時頃鞍山柳町警官派出所に怪しき三、四名の支那人が入口より覗き込んだので執務中の警官東中道壽左衛門氏が誰何した處が逃走したので東中道巡查は時を移さず追跡し柳町遊廓に時ならぬ銃聲が起つた、四名の賊は相手に勇敢に闘つた東中道巡査は頭部耳から耳に貫通銃創を受けた、急報により本署では泉署長以下全署員を非常召集し時を移さず出動し追跡した、貫通銃創を受けた東中道巡査は直に滿鐵醫院に送り松島外科醫の應急手當を施したが頗る重態にて生命危篤である

裝甲列車が出動追擊

東宮屯に放火

【鞍山電話】鞍山柳町警官派出所を襲撃した匪賊は接壤地東宮屯に侵入し同部落に放火した、鞍山驛待機中の裝甲列車は松島町踏切より南方千米突の地點より盛んなる砲火を浴びせた、鞍山消防隊は自動車ポンプをもつて出動し警察本署は全署員を總動員し杉村警部泉田警部補の二隊に岐れ東宮屯に出動し大搜查中で犯人嚴探に徹宵した

より遺族來鞍を待ち十一日午後三時十分小學校講堂に於いて盛大なる慰靈祭を舉行することに決定した

鞍山署でお通夜

十一日慰靈祭

【鞍山電話】職に殉じた東中道巡査の遺骸は警察本署樓上の講堂に安置され、加藤實業會長、佐藤局長、上田驛長、林隊長水井課長、各區長をはじめ一般市民多數參列し遺族妻女みつ子（三）さん長男和雄（七）さん長女敏子（二）さん等は氣丈にも涙一滴こぼさず僧侶の讀經により濕やかな通夜を施行された泉署長を初め時局委員會、各方面代表十數名會合し慰靈祭舉行について協議したが、其結果八日午後三時半出棺し火葬場において荼毘に附し九日朝骨をあげ九、十兩日間本署に安置し慰靈

東中道巡査は鹿兒島縣出身

【鞍山電話】匪賊と交戰した東中道巡査は賊を擊退したが、この交戰において頭部に貫通銃創を受けたが勇敢にも派出所まで引返し本署に急報してその儘絶命した、同巡査は原籍鹿兒島縣姶良郡□人町字內山田二一九五の出身にして本年三十九歳で温厚篤實にして上司の信任厚かりし模範巡査であつた

鄭桂林討伐

【山海關七日發】一兩日前より山海關の背後に迫りつゝあつた鄭桂林は關內東北軍と密接な連絡を保ち山海關襲擊を企圖しつゝありわが軍はこれを未然に掃蕩するため〇〇日〇〇〇團が出動し熱河省境を進擊して不日山海關到着の豫定である

懺悔ルンペン

奉天市內奧町リリーカフエーで四圓餘を遊興し懷中無一文から付馬の女給を引張り廻した揚句姿を晦ましたカフエー荒しの男が良心の苦しみから鄉里の親許より金を送らせ、七日午後三時ごろ郵便小為替を攫んだまゝ濱速町警官派出所に自首して出た、この男は市內名古屋館止宿高石信一（二六）といふルンペンと判明、大連署司法係で嚴重將來を戒めたうヘリリーの勘定を支拂はせて放還した

天氣予報

西の風晴一時曇

各地氣溫 八日午前十一時

大連 四　旅順 四　營口 零度　奉天零下 四　新京零下九

國難日本刀（206）

高桑義生作　京極佳夕畫

仇敵邂逅（八）

傳次と要藏は顔を見合せた。二人とも迷つた。

どうしたものか？

たがひの眼が語つた。

「お願ひです。御恩は忘れませぬ」

と必死のお千。

美女の哀訴の眼差は、二人の心をひきつけた。どの道免れぬ自分たちの責任である。

「さうだ、逃がしてしまはう。知らぬといへば濟む……」

と傳次。

「さうは行くまい。證人がある」

人が立つてゐた。

「旦那、そりやあわつしにいひつけて下さい。十何年といふながい月日、こいつを狙つた文吉です。お慈悲に、繩は手前に打たせて下せえまし」

「誰でもよい」

聲の下から、文吉は荒鷲のやうに飛びかゝつて、お千に繩をかけた。さすがにあざやかな手際だつた。彼はこれで自分の身の明りも立ち、面目もたつたのだ。惚れた女——そのために幾度機會を逸したか知れないのだが、やつぱり女より自分の身が可愛い。

楊之進は、配下に、お千を奉行所に差立てるやうにいひつけた。そして二人の者を文吉につけて送り、自分はあとの者を從へて殘

キネマと演藝

滿鐵映畫を獨逸で上映

滿鐵弘報係撮影の滿洲に於ける聯盟調査團一行のフキルムは松岡代表によつて滯歐中公開多大の感銘を與へてゐるが、最近在パリ坂本滿鐵駐在員に送つてあつた同フキルムは今回ドイツのウーファー映畫會社に於て獨文字幕に改編しドイツにて上映中の旨在ベルリン藤井臨時代理大使から外務省へ報告、この旨滿鐵に通知が來た

……界

千五百九十號
出
國際愛悲涙話
死の花嫁
國友マリイよ、よく死んだ！
谷讓次
新黄金狂時代
大特輯
黄金の魔力
信夫次郎
日本で採れる金の量
金原信泰
噂の二大砂金地
身の上相談小說
漫畫で描いた映畫・演劇大會
小川篤彌
新落語集
映画物語
椿姫
總理大臣臨席の村の座談會
大舞臺に立つ
導く天光…德富蘇峰
日章旗
松波仁一郎
鳩山一郎
★デブ子記者奮闘報
★キスとグラビア早わかり
★映畫人國記
鶴見祐輔
附錄
新春の讀物として絶好！早く御覧下さい
近大事件實話集
滿洲里に輝く異國青年
山中峯太郎
破れたる國際結婚
西條八十
每日怪放送の日本女
柳原白蓮
聯盟總會に躍る美人間諜
木村毅
滿洲建國に絡まる新祕話
中野江漢
戀の歌姫美子物語
高橋邦太郎
結婚初夜の悲劇
加藤武雄
教壇から闇の街へ
三角寛
媚を賣る華族の令孃
中村武羅夫
戰へぬ米國海軍の悶え
平田晋策
見よ！附錄の大內容天下無比
小說は斷然大人氣の傑作揃ひ
愛するが故に
現代小說
岡田三郎
日本の戀人
現代長篇
三上於菟吉
燃える富士
時代長篇
吉川英治
心の波止場
現代長篇
牧逸馬
新女性線
現代長篇
中村武羅夫
第三の曉
軍事小說
山中峯太郎
仇討三番原
時代長篇
子母澤寛
犯罪發明者
探偵怪奇
甲賀三郎
定價五十錢
全國書店にあり
東京牛込
新潮社

(明治四十年十二月二十五日 第三種郵便物認可)

滿洲日報

張學良の積極行動に熱河省民の憤激

不良兵匪の絶滅待望

【新京特電】張學良は何柱國に大陸謀計畫を授け山海關に於いて日本軍を向ふに廻して一戰を試みたが大敗戰となるや事志と違つてこの大敗戰から北支那一帶に反張氣運が濃厚となり從つて學良の立場窮迫するのも唯時間の問題とされるに至つた、この情勢に焦慮した學良は最後の蹉播きとして熱河の湯玉麟をして反滿的態度を採らしめ正規軍の大軍を出動、熱河省内に逓入した反滿兵匪の敗殘兵及び僞馬軍を糾合して積極的抗日態度に出で滿洲國の治安を攪亂せんと既にその實行に着手してゐるが滿洲國の王道政治を謳歌してゐる熱河省民の大部分は學良、湯玉麟及僞馬軍敗殘兵匪等の暴擧を衷心憎み日滿兩國軍の大々的討伐を願ひ、その援助を得て省民自警團は一擧に反滿不良兵匪を絶滅せしめんとするもの、如く而して永い間苛斂誅求に苦しみ抜いた彼等省民も學良の運命が最後に近づきつ、あるを心から喜んで居る模樣である

石河地方に獨立機運

【山海關七日發】錦州より來關した宣傳員は六日より山海關城内各所で路傍演説をして人心の安定に努め滿洲國の眞體を宣傳しつゝあり城内には柳潤霖を委員長とする山海關治安維持委員會が組織されわが軍憲との連絡の下に治安維持行政機關の復活に努力し罹災者に對しては施米その他の救助法を講じつゝあり今や日本軍の恩威滿洲國の王道政威は石河地方にまで浸濕して山海關以西石河以東の地區に獨立國の形成又は滿洲國下に加入の機運が濃厚に動きつゝある

滿洲國の對熱河方針

獨立侵害には斷乎處置

【新京特電】山海關事件に關し日本政府が事件不擴大、地方的處理の靜觀的態度を以て臨むことに對し支那側は寧ろこれを利用して反滿の空氣を喚起せんとしてゐる即ち張學良は正規軍を滿洲國領域たる熱河省域に續々集中せしめ既にその大部分を省内に侵入せしめて大々的に滿洲國の攪亂を企圖しつゝある、滿洲國政府に於てはかくの如き事實に鑑み左の如き三大原則により對熱河問題の處理をなすべく方針を決定した

一、滿洲國は長城をもつて境さしてその領域内に於ける主權を絶對的に主張するもので、新國家獨立を脅威する支那側の侵害行爲に對しては飽までこれが除去に力める

二、新國家の獨立性を侵害する行爲の排除に對しては政府は東洋平和のため曩に締結した日本政府との議定書に基き日本と協力するものである

三、張學良等の新國家に對する反滿行動は一は學良の國内的面子及南京政府との驛引の問題からで他は聯盟會議を控へ世界の輿論攪亂を目的とするものなること明かで滿洲國政府としては事の眞相を洞察し極力靜觀的態度の維持に力める併し苟くも獨立に對する支那側の事實上の侵害に對しては斷然處置を講ずるものである

調停が妥當な以上受けて差支へない

英艦長の地方的解決調停説に 藤原海軍武官語る

【北平八日發】秦皇島にある英艦フオクストン艦長ホワード氏はケリー提督の命を含み日支代表者を同艦上に會見せしめて秦皇島附近に於ける險惡なる空氣を排除し出來得べくんば地方的解決に就き調停せんと七日午後提議し日支双方共これを應諾し八日中には會見實現すべしとの外人側消息をもたらして當地藤原海軍武官を訪へば語る

まだ公電に接せぬが支那側が應諾するのは早すぎるやうに思ふ學良は對内問題からして飽迄強硬態度を持する必要に迫られ又十九國委員會再開を目前にひかへて對日本惡宣傳をなすべき好機としてゐる折柄地方的解決交渉に入ることは學良として出來ぬことだらう、但し英國が開灤炭坑の關係上事態の擴大防止に焦慮してゐるのは事實で又日本としても地方的解決を方針として居る以上調停提議内容が妥當なる以上これを受けて差つかへないと思ふ

店舗も開く

【山海關七日發】山海關城内が我が軍の勝利に歸して以來直に公安隊を組織し治安維持に當らせると共に敗殘兵便衣隊の掃蕩に力を注ぎ今や城内は完全に舊態に復し民家は戸毎に日滿兩國旗が飜へり商家も店を開いた

各派學良を使嗾し對日武力抗爭を高唱

事態重大化の兆顯著

【北平特電七日發】支那側の對日對滿積極行動はいよ〳〵露骨となりつゝあり張學良は灤州及び熱河方面に盛んに兵を集結するとゝもに山西、綏遠の各將領に對し對日出兵をさひ蔣介石よりもこれら將領に對して出兵の命令を發した、蔣は更に山東の韓復榘にも出兵を命ずる模樣で馮玉祥軍は過日中北上する筈である、なほ南京と廣東派とは學良に對して頻々として抗日武力行動に出づべきことを督促しつゝあり、宋慶齡女史は近く北平に來つて前線の將士を慰問すると の報あり、今や支那側は各派をあげて對日武力抗爭を高唱するにいたつた、かくて支那側の挑戰如何によつて事態はいよ〳〵重大化し戰禍の擴大測られざる狀態に立ちいたつた

つきり申上げられない、事件を地方的に解決するならば勿論何柱國を相手とすべきだ、今度の事件は全く突發的で、當時われ〳〵も驚愕に迷つた位だ、何柱國が山海關にゐさへすれば事件をこんなに擴大せずに濟んだし又に血ぬらずして支那軍を石河前線まで後退させ得る自信を持つてゐた、然し事此處に至つた以上皇軍の威武を失墜せぬために強硬なる態度をとらねばならぬことは勿論である、何れにしても今回の戰鬪での日本軍の働きは實に目醒しかつた

なく支那軍はたゞ防禦準備をなすのみにして夜間は九時より戒嚴令が布かれてゐる

記者團視察

【北平八日發】山海關事變後事態を重視して各國側は武官を派したりして情報の蒐集に努めて居たが上海の各新聞記者團も昨七日北平に到着し北平記者團と共に秦皇島山海關に赴く筈である

山海關事件と陸軍の態度

現狀維持のまゝ靜觀

【東京七日發】山海關より北支方面の事態は學良の兵力移動により情勢は再び次第に緊張を加へて來た模樣で陸軍中央部では事態の推移を重視してゐるが既に軍事中央部としては同方面の事態を擴大せざる方針に決定し出先部隊にこの旨訓令を發してゐる依つて支那側で誠意を示す場合は善後處置につき中村駐支軍司令官をして交渉を開始せしむる用意をしてゐるが支那側は我軍の同地方の撤退を要求して容易に交渉に應ずる模樣がない從つて我軍としては引續き同地を占據してゐるが當分現狀を持續する外ないので今後支那側の態度を靜觀して處置を講ずるばかりだと語つてゐる

中立地帶設置 天津軍部反對

【天津七日發】最近傳へられる山海關中立地帶設置に就き天津の軍部は左の如き議論を持し反對してゐる

我が軍は暴戻なる山海關の敵を掃蕩し其の後監視を續けてゐるが現在中立地帶を設置するは尚早である然も彼等は益々兵を集中しつゝある我軍は決意を固め一擊を加ふる要あり

落合隊長談

【山海關七日發】事件に直面せる山海關守備隊長落合少佐は語る

今後起るべき事件の解決交渉は天津軍でやるか、若くは關東軍でやるか目下指示を仰いでゐる交渉相手も張學良か何柱國かは

日本の非常時もまだ赤ン坊

西園寺公の時局觀

【東京特電七日發】本年八十五の春を迎へた西園寺老公は目下興津の坐漁莊にあり風月を友にしつゝ時局を靜觀してゐるが最近訪問した某政客に語つて曰く

世間では非常時と騷ぐ人もあるがこれを維新當時に比べると全く非常時の赤ン坊だ、日本も東洋の一大帝國となつてゐるのだから少しも悲觀する必要は無い、協力一致して難關を打破する決心が必要だ前途には確かに光明が輝いてゐる政治も時が來れば常道に復するものと思はれるが政權獲得にあせることは良くない

尚老公は俳句も漢詩も近頃は作らず唯洋書にのみ目を通し外務省等へ新刊物を注文してゐるので内田外相等も目を丸くして驚いてゐる

岡田海相遂に辭任す

後任は大角大將に内定

【東京八日發至急報】齋藤首相は午後四時、岡田海相は午後五時、伏見軍令部長宮は午後五時二十分それ〴〵東郷元帥を訪問、懇談を重ねたが岡田海相は遂に辭任に決定したのである

【東京八日發至急報】岡田海相の後任は大角大將に内定、明日中に親任式を行はるゝ模樣

岡田海相經過不良

【東京特電八日發】岡田海相は今月二十日現役大將の定年滿期となるので昨年來問題となつたが齋藤首相は時局柄極力その留任を懇請し、海相又これを諒として豫算編成に當つたものであるが去月二十五日突然腹膜炎を起し鎌倉靜養中の處最近その經過は憂ふべき症狀を呈し遂に四日政始の儀、五日の新年宴會にも參内し得ず目下淀橋の自邸で絶對安靜を續けてゐる何しろ六十五の老齡であり海相は元分熟慮の結果七日最後の決意をなし藤田次官を病床に招き齋藤首相に辭意傳達方を表明したとのことである、一方首相は極力これを秘して居るが九日の繰上げ閣議において各閣僚にこれを報告協議することになつてをり海相が休會明けまでに恢復すれば兎も角登院不能の場合には海相更迭の止むを得ざるに至るものと見られて居る、故に尅數日間の海相の容態が最も注目されて居る

齋藤首相歸京

【東京八日發】葉山に靜養中の齋藤首相は九日歸京の豫定を俄に變更し八日午後二時別莊を出で三時廿分四谷の自邸に歸つたが右は海相問題が意外に複雜化して來たので自ら各方面と折衝を行ふものと見られてゐる

豫算總會主に嚴正に批判

政友會の對議會方針

【東京八日發】政友會は議會再開もまじかに迫つたので國務大臣の施政方針演説、豫算案その他諸法案に對する質問の範圍要項、質問擔當者等につき首腦部間に協議中なるも大體の意向を綜合するに施政方針演説に對しては準與黨たる關係上總裁を第一線に立てず政策本位の立場より主として政務調査會關係者を送り

一、行政一般
一、財政問題
一、外交
一、豫算
一、司法省問題

等に關し政府の所信を質し自黨の政策を高唱して國民の歸趨を示し施政演説に對する質問は

一、行政 島田
一、財政 大口
一、豫算 山崎
一、産業統制 若宮
一、外交 蘆田均

の諸氏の順にて行ひ主力を豫算總會に注ぎ砂田、田子、木暮氏らの闘將を送つて嚴正なる批判を加へしめ司法省不祥事件については適當の機會に秘密會を要求して眞相を質し場合によつては愼重なる態度を以て齋藤、小山兩相の責任を糺彈する方針である

貴族院の對議會空氣

【東京八日發】休會明けの議會を旬日に控へ貴族院各派の對議會策に就いては何等決定を見ないが非常時局に鑑み難局打開は政黨内閣の施設に俟つより寧ろ齋藤内閣に期待をかけ貴族院が全面的にこれを支持する傾向にある、しかし負債整理問題は政治問題化するは必然なるを以て貴族院としてはその成立に努力する責任ありとの主張があるが尨大なる豫算に對する非難多くその承認には警告を附する空氣濃厚なるを以つて議會に臨んでは相當波瀾を免れぬものと豫想さる

昭和倶樂部例會

【東京八日發】貴族院同成、同和の二會派よりなる昭和倶樂部は十二日午後二時より例會を開き對議會策その他政局問題につき意見交換を遂げることになつた

研究會の準備

【東京八日發】貴族院の大禁を支配する研究會は十三日政務審査部會を開き政府提出の各議案の審議を開始する

公正會總會

【東京八日發】公正會は二十一日院内に總會を開き施政方針演説に對する審議順序等につき協議するが十六日以降臨時政務調部會を開き調査審議する

政界の突風 ファッショ運動

(上) 既成政黨の大動搖

所謂五・一五事件で犬養内閣が昨年春顛覆した時、世界のファッシズムの本家といつてもいゝイタリーのムツソリニ氏は「ファッシズムをイタリーから輸出したことがない」と、妙なところで大見得を切つたが、果してムツソリニが輸出したかしないかはどうでもよいとして、世界和平乃至國際正義以上に、まづ自ら生きんがための愛國的民族運動、そしてその權力行使の獨裁的である國民運動を指してファッショ運動であるといふならば、確にイタリーの輸出品ではない、吾々は、豐臣秀吉や日蓮上人の如き歴史的日本民族のうちにムツソリニやヒツトラーを數多く見出すことが出來るからだ。

だが、ファッショ運動が、思想として體系を有ち、行動として、組織を有つ國民運動としては、正にボルシエヴズム以後の所産である。

そして、曾て共産主義の怪物が世界を横行したやうに、今やファッシズムが世界の國々を飛び歩いてゐる。

イタリーや、ドイツや、トルコや、スペインや、ポーランド、アルバニア、ニーゴースラビアのやうに、日本にも……。

× ×

ファッシズムの大嵐が、日本の全面を吹きまくつたのは一昨年九月、滿洲事變が突發してからだ、事實突發的暴風雨である。

事變突發年の九月十八日以前と、それ以後とを較べて見ると恐ろしい程の變りやうだ、昨日まで全盛を謳つた自由主義も、マルキシズムも今日は何處かへ消し飛ばされて、總てはファッシズムの強行進軍である、そして長い間世間から殆ど忘れられてゐた祖國日本といふ言葉が、ヒツトラーやムツソリニ以上に強く新しい軸軌となつて登場した。

× ×

この急角度の轉向を以て展開した日本主義、國家主義の陣營は、素晴らしく賑つた。

社會主義や共産主義との抗爭に全力を舉げた爲めに單なる反動團體としか認められなかつた愛國的國家主義の陣營に投ずるものがあり、學者、評論家、文壇人のうちでもマルキシズムの筆を折つて、國家主義弾歳を謳歌するといつた急テンポで、今や日本主義運動の奔流は何物をもへシ折り、押流して驀前進の一途を突き進んでゐる、濱口雄幸、井上準之助、團琢磨諸氏を一擊のもとに屠つて終つた血盟團事件といひ、帝都の白晝首相官邸を襲撃した五・一五事件といひ、非常時匡救の美名を負ふて出現した齋藤内閣の成立、或は政黨内閣排擊の聲といひ、何れもファッショ運動の運年的現れと見るのが至當である、而も斯うした過程的事件は悲しむべき不幸な出來事ではあるが、今後絶對に發生しないと何人も保障することは出來ない。

日本主義諸團體は、一擧に新日本の建設を決行すべく準備し、既成政黨からも安達、中野の一黨が過去を清算して新黨樹立を計畫するかと思へば、帝國主義戰爭絶對反對を力強い看板として掲げてゐた無産團體の中からも先きを爭つて國家主義の陣營に投ずるものがある。

それではファッショ運動の續く限り、政黨政治の實現は絶對に不可能だらうか?否、否、否!だ、ファッシズムは斷じて政黨の存在を否定するものではない。

× ×

若槻内閣は、議會に二百七十餘の絶對多數を有する民政黨を與黨として持ちながら、協力内閣運動にたゝられて脆くも瓦解した。

政友會は、同じく三百餘名といふわが憲政史上未曾有の多數を擁しながら政權の素通りを喰つて終つた。

若槻内閣の場合は、大正十二年における高橋是清内閣の閣内不統一による總辭職と同樣だから未だ不思議はないが、鈴木總裁への政權素通りは所謂憲政の常道論者によつては、イヤといふ程おでこを叩かれたやうなものだらう、犬養内閣の瓦解は政策の行詰りによるものでないから、原敬、加藤高明内閣の場合同樣、次ぎの政權は當然鈴木政友會總裁に來るものと豫想したに違ひない、それが思ひ設けぬ齋藤實子に大命降下を見たのだから、いかにも非常時らしいしファッショ運動の反映であるかのやうに見えるのも無理はない。

しかし、かうした一事を捕へて否定し、排擊し去るものと速斷することは誤りである、愛國的日本主義運動が政黨政治を否定し、排擊し去るものと速斷することは誤りである、寧ろ眞のファッショ運動の政治的進出と發展は、愛國的國民の結合、語を換へていへば、利慾と名聲とを清算した政黨組織を基礎に擴大強化されて始めて完全されるのだ。

支那軍の前線移駐 依然繼續さる

【北平七日發】支那軍の前線移駐兵の意氣は北支を吞むの概あり外國觀の列國武官も殿嚴なる軍容に感嘆した、[illegible]は六日夜十八千の兵が五臺の列車で天津通過、東方の第一線に向つた、支那側では灤州一帶の軍隊が日本軍に比し著しく劣勢なりと稱し、日本軍の攻撃を阻止せよとの中央の命令を實行する必要上增援の派遣止むを得ずと稱して居る

對日絶交と宣戰

【南京七日發】南京各會抗日會が中心となり各會代表一千名は六日午後市商會で山海關事件報復聯合會を開き

一、援軍派遣請願
一、東北義勇軍募集
一、對日國交斷絶
一、對日宣戰の請願

を決議し、次いで抗日スローガンを掲げデモに入つたが官憲に防止された

天津の觀兵式

【天津八日發】山海關事件突發に平津地方の風雲急なる折柄駐屯軍では八日午前十時より天津日本租界宮島街上で盛大なる陸軍始觀兵式を舉行した、時局柄緊張せる將

山海關秦皇島其後變化なし

【天津八日發】その後山海關、秦皇島共變化を見ず塘沽方面も移動

支那代表部通告文内容

【ジユネーヴ八日發】支那代表部は七日聯盟事務局に對し山海關事件に關し聯盟が即時有效なる手段を執るべきことを訴へた左の如き通告文を提出した

日軍は山海關を突如攻撃し長城南部に於ける支那の最終的戰略地點を占據し斯くて日軍は何時でも北平天津熱河へ侵入し得ることゝなつた、從つて支那代表部は日本の行動を阻止するため即時有效なる手段を講ぜられんことを訴願するものである、一方支那軍隊は今後日本軍の侵略に對して極力抵抗を繼續するであらう

排日取締要求

【上海七日發】石井總領事は本日午前十時吳鐵城を訪問し山海關事件を契機として最近漸く再燃しつゝある排日運動取締り方を要求した

クーリッヂ氏の告別式

【ノーザンプトン七日發】米國第三十代大統領故クーリッヂ氏の告別式は七日午前十時三十分より當地エドワース組合教會に於いて嚴肅裡に執行された、會葬者數百名は花輪に埋められ儀仗兵の佇立裡に祭壇の下に安置された前大統領の遺骸に最後の別れを告げた、生前特に知遇を受けたフーヴァー大統領も夫人同伴でわざ〳〵ワシントンから來着、式に參列した、式後遺骸は靈柩車に載せられそぼ降る雨の中を近親知己を乘せた八臺の自動車に護られ數千の群集沿道に堵列濛で見送るうちを郷里プリマスに送られ七日午後一時近郊の丘陵地に在る祖先代々の墓地に埋葬された

元獨首相逝去

【ハンブルグ三日發】元ドイツ首相ウイルヘルム・クーノー氏は心臟麻痺で三日逝去した氏は一九二二年十一月ウイルト内閣の後を受けて組閣しフランスのルール占領當時の難局を擔當し消極的抵抗を以つてフランスの壓迫政策と戰つた政治家である

エヂプト内閣

【カイロ四日發】エヂプトのシドキー・パシヤ内閣は閣内不統一のため四日總辭職したが、シドキー・パシヤは閣内の異分子を除いて内閣を組織すべく直に再組閣に着手した

竹田課長挨拶

【新京電話】七日午後七時五十分着列車で着任した關東軍參謀竹田中佐は八日午前武藤軍司令官並に小磯參謀長、岡村參謀副長始め司令部各課並に在京各部隊に着任挨拶をなし午後四時在京の新聞通信記者を訪問挨拶をなした處あつた

鐘紡株主總會

【東京八日發】鐘紡は廿三日午前十時より第九十二回定時株主總會を開くが配當は二割五分の据置き

社說

統制經濟論の自然的解消

經濟事情は概ね急變す

一時朝野の間に盛に唱へられた日滿統制經濟論も、最近は著しく下火となり、漸次影が薄らぎつゝあるやうに見える。恐らくは時の移るに從うて自然的に全部解消する事であらう。

◇

內地に於て盛に硫安の生產過剩を憂へられてゐたのは、今より僅かに三四ケ月以前のことであつた。若し滿鐵が安き石炭を利用して、此上新たに硫安の大量生產に從事するに於ては、內地の同業者は全滅の外なしと稱し、啻に之れが內地への輸入を嚴禁するのみならず、其の新規計畫をさへも百方之れを阻止してゐたのは、ツイ此の間の事であつた。爾來僅かに數閱月にして內外の經濟事情は一變し、否急變し、今や內地の市場に在りては硫安の供給が不足し、隨つて其の相場も暴騰し、之れが爲め啻さへ不況のドン底に苦悶せる全國の農民をして、一層窮迫せしむる懸念があるので、啻に滿洲產は勿論、諸外國の硫安までも、悉く之れが輸入を自由にするのみならず、又啻に滿鐵の新規製造計畫を認許するのみならず、更に其の製造計畫の規模を倍額に擴大せんことを懇望するに至り、一時遒かに喧かりし統制經濟問題も、今や此の一角より崩れ始め、少くとも硫安に關する限り、此處に自然的に解決を告ぐるに至つた。

◇

次に石炭も同樣である。一時內地の炭礦業者は、之れが供給過剩を深憂し、彼等自身の間に於て互に操業短縮を約し、同時に撫順炭の輸入をも防止せんと企てたるは未だしも、內地の炭礦業者の彼の如き苦境に陷る所以のものは、畢竟撫順炭の內地への進出に基因するものとなし撫順炭を以て彼等の生存を危くする仇敵の如く考へてゐた。就中、九州方面に至つては、殆んど滿鐵社員の旅行をさへも安全と稱することが出來なかつた。然るに此事情も最近漸く一變せんとするに至つた。最近內地に於ける工業界の恢復や、海運業の盛況に伴うて、石炭の需用は大に增加し、其の上爲替安の爲め海外輸出も激增した爲め內地の貯炭高は著しく減少するに至つた。而して其の自然の結果として炭價は近來漸次昂騰するに至つた。のみならず、滿鐵の方にても、貨車の差繰り意の如くならず、十分に內地への進出も出來難き模樣である。隨つて目下のところ前記の硫安ほどには非ざるも、石炭の統制經濟論も、最近大に其の聲を潛め、此點に於ても自然解決に近づきつゝあるやうに見える。

◇

以上は最も著明なる二例に過ぎないが、其他の諸商品に至つても恐らくは同樣であらう。而して一時內地の總ての產業を脅かすかの如く恐惟せられてゐた滿洲の諸產業も、漸次內地との間に渾然融和し、眞に共存共榮の實を擧ぐるに至るものと思ふ。元來統制經濟とは何を意味するか。人によりて多少づゝ解釋を異にし、其の意味は頗る漠然たるを免れないが、要するに經濟界の自然の動向に對して幾分か人爲的の制肘を加へ、或る程度の干涉を試みんとするものである。なるほど極端なる自由放任は、國家社會の爲めに決して得策ではあるまい。而して其の弊害の甚だしきものに對して、政府が或る程度の人爲的干涉を加へんと試むるは據なき所であらう。されど之れと同時に、人爲的の干涉には往々甚しき弊害之に伴ふて發生することも亦知られればならぬ。然らざれば往々にして角を矯めて牛を殺すことになる。

◇

蓋し經濟界の事情は短期間に一變するものである。前記の硫安の例は、最近の一適例であるが、日本の人口問題もさうである。我國の人口は毎年百萬近くも增加する。其の食料としては內地の產業だけでは迚も不足する。隨つて大に米穀の增產を獎勵せざる可らず、と稱せられたのは、實に僅かに數年前のことであつた。然るに今や米其の他の農作物は、到る處供給過剩となり、寧ろ其の過剩に苦んでゐるではないか。曾つて食料不足が大問題となつてゐた頃、我國は朝鮮に於て大規模の產米計畫を立てたが、今や此の產米計畫は頗る持て餘しものとなつてゐる。而して朝鮮米の內地への移入は、恰度撫順炭の輸入と同樣に厄介物視されてゐる。若し當年の下岡忠治氏にして今尚健在ならしめんか、今頃は多分內地の農村に於て到る處衆怨の的となつてゐるに相違ない。經濟界の事情の急變すること概ね此の如くである。隨つて淺薄なる人智を以て、小賢がしき干涉を試みたり、或は統制經濟を論じたりするものは、後日必ず意外の失敗に[illegible]さ知らねばならぬ。

多門凱旋將軍
輝かしき帝都入り
直ちに仙臺に向ふ

【東京七日發】滿蒙の曠野に轉戰二ケ年常勝將軍の榮名を冠せられた多門師團長を擁する第二師團司令部と野砲第二聯隊の一部は輸送指揮官佐藤大尉の指揮の下に肅々たる七日夜八時二十分品川驛着威風堂々と懷しの帝都を凱旋通過した此の夜凱旋部隊を迎へる品川驛ホームには參謀總長宮殿下代理眞崎參謀次長、荒木陸相、柳川陸軍次官前關東軍司令官本庄中將、金谷、渡邊、鈴木各軍事參議官を始め各種團體等四千名が押しかけた態て八時二十分萬雷の歡呼に迎へられ軍用車第四ホームに停車多門將軍は諸星と感激の握手を交す中でも本庄參議官とは生死を共にしただけ熱淚溢るゝばかりかくて凱旋報告をなすこと暫し最後に宮城を遙拜し兩陛下の萬歲を三唱し歡呼裡に九時一路仙臺へ向つた

先頭部隊仙臺着

【仙臺七日發】多門師團凱旋のトップを切つた野砲第二聯隊大谷大佐以下百四十八名は約二年振りに七日正午懷しの鄉土に第一步を印した此日全く晴れ申分なき凱旋日和に市民の心を熱狂せしめ立錐の餘地なき歡迎の群衆で埋まる驛頭には安田留守司令官多門夫人知事等出迎へ大谷大佐は萬歲歡呼の裡に安田留守司令官に凱旋報告を爲し驛前の歡迎會に挨拶の後步武堂々砲十門を引き歡呼裡に原隊に入つた午後五時五分後續部隊凱旋を迎へ市民は提灯行列をなし之れを祝福した

多門師團長以下仙臺に凱旋
市民の爆發的歡呼

【仙臺八日發】滿洲事變勃發以來征戰二歲の武勳に輝く我等の多門〇團長以下司令部の歷史的凱旋は八日行はれた、この日[illegible]日和に鄉土の將士を迎へんものと歡迎者は凱旋道路一帶に殺到し全市を擧げて日露役以來の熱狂的祝賀氣分に充たされた、凱旋列車は午後零時二十分爆發的歡聲裡に仙臺驛に到着、多門〇團長は安澤司令以下高官と挨拶の後午後一時より驛前廣場の歡迎式に臨み市民は二年振りに接する勇姿に感激、萬歲は天地を搖がす次いで各司令部旗を先頭に驛から繪卷物の如き隊形で市民が同將軍の武勳を記念すべく改裝した凱旋道路多門道路を堂々行進立錐の餘地なく立並んだ群集の歡呼裡に二年振りで青葉城の師團司令部に入つた、なほ同夜は市民の凱旋祝賀の提灯行列が行はれ市民は興奮に醉つた

輝く日章旗

山海關戰に際し砲彈で破壞されたあとより我軍の突擊したところ向つて左に立てるは谷第〇〇隊長

山口特派員撮影

八相　投書歡迎　五十行以內　中傷はさらす

除隊兵と巡査試驗　ナカチ

◇過日の貴新聞に依ると多門師團の凱旋引揚に際し、其中の除隊兵中巡查志願者四百餘名につき採用試驗をなせるに、成績頗る不良で、合格者僅かに三十餘名殊に試驗問題中の蒼生、國手の如き漢語が出來ない者多數で最高點數七〇點に過ぎないと書いてある。

◇若し之が事實であるとするなら余は試驗問題が時代遲れであることに對し憤慨にたへない、蒼生、國手等普通に使はないです む字句を知らないとて警官たることに於て決して不合格とする理由はない、若し之を萬民、エライ醫者等としたら大抵滿點であらう、警官は保安維持の重責を負ひ、第一線に働く警官としては學問よりは精神的の人物が好ましいと思ふ。

◇殊に滿洲に永らく駐屯し滿洲の事情に通ずる國家に功勞ある軍人を選するに斯の如き難解の漢語を試驗問題とするが如きは吾人の忍び能はざる所である、近來文部省に於ても國定敎科書の漢字を制限し、各新聞社に於ても同樣漢字活字を削減し、新聞記事の如きも平易なる口語體に改められ、世は漸次かなもじ萬能の時代に接近せんとするに鑑み、將來試驗官に於ても充分此點に注意せられ、用的の平易なる採用方法を採られんことを切望す。

◇要は人物が第一位で學問は第二義であることを强調したい、又は警官が毎日の日誌に或への復命書報告書に、如何なる文字のため頭を惱ましつゝ、之等文字を同情して居る[illegible]ひの如きも大に改良の要あると愚考す。

興安省內に郵務管理局

【新京電話】興安省內はその地中央より遠く離れてゐるのとまた地方に匪賊の橫行を見、治安の確定を見ざるため文化施設においても遲々として進まない狀態にあつたがホロンバイル事件を最終としていよ〳〵匪賊の根絕を見、治安も恢復し來つたので中央政府においては各種機關の設置方につき研究中であつたがその第一步として郵政管理局を新設するに決定した、卽ち從來興安省には他地方に各々郵政管理局又は同支局を置き郵便事務の圓滑を圖りつゝあるに比し興安省には單に分局の設置を見ただけで到底北滿の廣地域に亘り圓滑なる郵務の運行を見ることが出來なかつたに鑑み新に管理局を設置し民衆の利便を圖るにいたつたものである

農產物檢查機關 統一の氣運
滿鐵商工課で研究

滿洲における農產物の檢查制度は現在においても不統一で數年前からしば〳〵これが統制案について研究され、既に滿鐵商工課では三年前にこれ等不統一な全滿各種の檢查機關を一つの强力な機關に統一すべく具體案まで作成したが單なる研究に止められて遂に實現を見るに至らなかつた、しかるに滿洲國の建國と共にいよ〳〵これが機關統一の必要に迫られ本問題も再燃、滿鐵經濟調查會等で着々調查研究を進めてゐるが、四圍の情勢からしていよ〳〵實現の曙光が見えて來た、卽ち檢查機關を統制して規格その他を統一するとは農產物の信用を增し、また世界有力國ではいづれも統制檢查制度をとつてゐるが滿洲國のみは未だ本制度の實施がなくこれ等の事情からその實現が高唱されるに至つたもので、唯統制機關を滿洲國實業部で掘るか或ひは滿洲國が滿鐵に委託の形をとるかは今後の研究に殘されてゐるが、何れにしてもこれが實現に關しては經費はさして必要とせず滿鐵商工課でも形式の如何を問はずこれが實現に向つて鋭意調查を進めてゐる

市長問題決せず
七日の旅順市會

旅順後任市長選擧の初市會は七日午後二時の定刻、議員全員は勿論傍聽者百五十餘名、昭和閣階下大廣間に詰めかけ旅順市制施行以來の緊張振りを示した、然るに當日のキヤステング・ボードを握る孫議員の態度現制維持を瞭かにせるためか開會前より有給派に妥協氣分橫溢し遂に宮竹議員より本會議開催前、全議員の協議會開催を提議し田中議員始め一同これに和し樓上別室に退き秘密懇談會の開催となつた、而して劈頭まづ有給派より宮地中將を迎ふる事を條件として現制維持の妥協案を提出、現制派これに對し一定の人物の問題を條件とするは不可、現制の儘にて廣く人材を求むべしと主張、其結果遂に議論に花咲き最初に中將と交涉せる某議員に謝罪を迫り其聲場外に響き渡るといふ餘興を演じ結局兩派「白紙に立返つて廣く人材を求める」といふ處に落着、次で銓衡委員の投票で一トもめしたが議長指命と決つて一同席に歸り三時十分やつと臨山市長代理の開會宣言となり、まづ中村議員から「現制の儘で三人の市長候補を擧ぐべく五名の銓衡委員を市長指命で定められたい」と提議、宮竹議員これに贊意を表す但し市長選擧は他日にしたしと述ぶ、其間兩派對峙せる今日俄然斯くなる上は議員より昨日まで有給無給で兩派其妥協に至る經過を議長は宜しく一般に公表すべきだと要望あり次で當日市長を選擧すべきや否やに關し村上、田中、竹中、宮竹、中村諸議員間に討議あり、最後に宅島氏より議長指命の銓衡委員（宅島、竹中、中村、宮竹、村上）に一任したしとの事にて少憩委員協議の結果、市長選擧は銓衡委員より請求の日時に於て改めて市會招集討議する事に決定あつけなき終りを告げた、因に市長候補は今のところ宮地、津田、東畑の三氏であるが東畑氏を推す村上委員の抱き込みで宮地、津田兩派の成敗決定すべく玆に又新な問題が市民の前に投ぜられた譯である

滿鐵現業新採用
希望者二百に達す

滿鐵々道部の擴大に伴ふ現業員の不足を日本鐵道省に仰ぐべく羽田部長が急遽渡日したことは既報のごとくであるが、その後の通信によればこの募集を見て鐵道省內に滿洲熱沸騰し、年內に既に二百名を突破しその後も續々希望者を見る有樣であると、これはいづれも鐵道省より推薦した身許確實なもののみであるが更に羽田部長が人物試驗をして採否を決すべく一月中には大體決定し二月初めより同月中には全部採用者は大連に揃ふ筈、採用者は大部分判任官級の人で技術優秀な經驗家に限るので皆相當な家族持ちである、從つて採用數は百名を多少越す程度であるが家族を合すれば五百名近くに達する一大鐵道移民團となる、これらの新採用者はいづれも新線方面に配置される筈だが、內地の鐵道從業員が危險や不便を冒して滿洲の奧地に乘り出さうとする意氣の旺んなのには滿鐵々道部人事當局も驚いてゐる、なほ最初の豫定では鐵道省で足らぬ時は私鐵および鮮鐵からも募集する筈だつたがこの調子ではその必要はないと見られてゐる

堤次官歡迎宴

【奉天電話】堤拓務次官一行の歡迎宴は七日午後六時よりヤマトホテルに於て[illegible]、粟野奉天地方事務所長、中野副領事、平山署長、庵谷會頭、兒玉航空會社專務、中西地方部長、その他知名士約七十名出席、中野副領事の挨拶に對して堤次官は挨拶を述べ更にチヤムスにおける視察談を述べ、同八時盛會裡に散會した、尚一行は八日撫順を往復し直に安奉線より朝鮮經由十二日までに歸京の豫定である

對外貿易
總額廿九億八千百萬圓

【東京七日發】（大藏省發表）七年の全領土對外貿易左の如し（單位千圓）

輸出	一、四五七、二四五
輸入	一、五二四、五一六
計	二、九八一、七六一
入超	六七、二七一

八田副總裁新京へ

上京中の政府筋との交涉問題および滿鐵對下の鐵道資金問題、鐵道問題、昭和製鋼所問題等に就て軍部および日本大使館等の關係筋と交涉今後の方針について打合せするため八田滿鐵副總裁は八日午後四時卅分大連發の急行で山西、山崎兩理事はじめ多數の見送りを受け新京に赴いたが十河理事も上京中の問題、經調問題等について關係要路と打合せするため同列車で赴京、新京駐在河本理事また新京滯在の豫定で同行した、八田副總裁は語る

新京も忙しいだらうと思ふ、大體十二日夜か十三日朝には歸りたいと思つてゐる、十河君は先方の都合で歸連が遲れるかも知れない

賣物なし
土曜日の株況

【東京特電七日發】土曜の株式は[illegible]利喰ひの外には殆んど賣物なく滿鐵新[illegible]面は買氣熾烈、新東二百二十七十錢の高値を見せ、滿鐵新十三圓五十錢（短期）といふ[illegible]を見せたが、午後やゝダレ氣見せ三菱、鐘紡等安値を示し、波荒き狀態を示した

人事

▲伊藤武雄氏（滿鐵總務部審查役）七日午後七時五十分着列車で[illegible]
▲櫻井學氏（關東廳遞信局長）[illegible]日午後十時發列車で奧地へ
▲林博太郎伯（滿鐵總裁）西[illegible]書帶同八日出帆うらる丸で[illegible]に赴く筈
▲八田嘉明氏（滿鐵副總裁）秘書役帶同八日十六時三十[illegible]急行で新京に赴く筈
▲米內山震作氏（關東廳調查課[illegible]）新任挨拶のため七日各方面[illegible]
▲十河信二氏（滿鐵理事）十六時三十分發急行で赴京
▲河本大作氏（滿鐵理事）同
▲杉本重遠氏（滿鐵秘書役）同

大觀 小觀

熱河省の湯[illegible]無力にして[illegible]國軍の殘[illegible]規軍の跳[illegible]の四省は[illegible]治安維持の基礎成りたるに、熱河省の此の狀態は默許す可らず▲學良軍は目下積極的に動員され、正面に皇軍に對抗せんとする外、熱河省內を通過して軍の側背を脅かさんとする▲各將領は抗日戰を力說して學良に勇氣附けてゐる▲北支將領の抗日論には裏の裏もある事だ▲北支の實情に疎い南京方面の抗日會では、聯合會を開いて官戰の請願を決議した▲對日は、國際聯盟規約上、出來ないが、それを決議するは卽ち抗日を唱ふた證據▲さすがに官憲はこれを防止してゐるが、勢ひの赴くところどこまで行くか分らぬ▲仕掛けて來れば、日本は相手になるより外はないが、國際聯盟は更に無力ぶりを發揮しないやうに警戒すべし▲此等の情勢に推し出されて學良も口先だけでは面子が立たぬ重い足を揚げねばならぬことになるかも知れぬ、愈々墓穴が近づいた▲秦皇島の邦人留守宅を、學良部下の正規兵が散々に掠奪し守居の支那人まで殺傷した▲支那兵の亂暴無紀律は今に始めぬことながら、只あきれるの外なく▲斯の如くにして事態を益々惡化せしめるのは遺憾である。

結核の誘因は 榮養の不足
藥ばかりに賴るのは 大變な間違

牛島學士の實驗

理研ヴィタミンA

人體の抵抗力をうまく利用して病氣を癒す
◇肺結核などにも應用される
療病上の新しい見解◇

自分の病氣は★自分で治るやうに★出來てゐる

鱈肝油と治療經濟

李杜軍を爆撃して 皇軍蜜山入城
人見部隊が七日夜に

【ハルビン特電八日發】蜜山の李杜及び反吉軍一千は六日午後二時我飛行隊の爆撃に遭ひ四散して虎林方面に潰走し人見部隊は七日午後八時蜜山に入城守備についた

李子榮歸順

【安東電話】爆死したと傳へられた匪首李子榮から特使を派し我軍に歸順を申込んで來た、討伐のため白旗に出動中の連山關部隊に對し八日朝特使二名歸順を申込み同部隊は直にこれを鳳凰城○隊本部に申達したるに特使を鳳凰城に送れと返電、今日中に鳳凰城に來る事となつた、軍部では無條件歸順を許す模樣である

王德林逃亡

【新京電話】王德林はなほ東寧方面に在るも琿春方面に逃亡すべしとの噂高く其の部下の一部は歸順の意ありとのことであるが俄に信じ難い

丁超の使者が歸順申込み
寶淸から廣瀨將軍に

【新京電話】丁超の使者は寶淸を發し五日夾心子において佳木斯から前進中の飯塚枝隊長を通じ廣瀨○團長に對し次の意味の歸順申出をなした

丁超は新國家に歸順の誠意を有す余は部下を歸順取扱委員に委ねてハルビンに赴り新國家に歸順せんと欲す速かに戰鬪行動を停止し歸順取扱委員を派遣せられたし

これに對し廣瀨○團長は飛行機をもつて寶淸に在る丁超に對し部下軍隊を現在地に止め歸順の誠意を示すとともに有力なる代表を差出し皇軍の指揮を受くべき旨を傳達したなほ李杜の行動に就きては不明なるも立山と奉天の間を彷徨してゐるもの丶如くである

滿鐵電氣工長 狙擊されて戰死
穆稜支線電線修理中

滿鐵々道部保安區(海城駐務)電氣工長廣瀨吉盛氏(■)は有線通信班員として東支西部線およびチチハル方面へ派遣されてゐたが、今回東部線の兵匪討伐のため東部線に移動し、小城子北方十八キロ穆稜支線の電線修理中六日午前十時敗殘兵に狙擊されて戰死した旨七日鐵道部に入電があつた、同氏は技術優秀かつ義俠心に富んだ模範社員で家族は海城に殘してあり、鐵道部では直に技術員に昇格しその功績を表彰する手續きをとつたが、遺骸歸還の上鐵道部葬で厚く葬る筈

莊河縣官民より軍司令部に謝電
五日の慶祝大會に於て

【新京電話】去る五日莊河縣に於て慶祝大會に當り莊河縣官民一同の名を以て左の謝電を軍司令部に送つてきた

惟ふに我滿洲國莊河縣は昨年三月より匪賊猛起し生民塗炭の苦に遭へるが、幸に貴國岩田○隊長は強軍を率ゐて討伐を援助せられ一擧掃蕩して匪禍を除き我民を水火の內より救ひて安住せしめ皆皇恩を感戴するに至り莊河全縣にて祝賀大會を擧行すると共に、官民決議の上謹みて電報を以て感謝の意を表す

山海關戰勇士の遺骨錦州へ

興安北省の慶祝大會
八日海拉爾で

【新京電話】興安北分省に蟠居してゐた蘇張匪軍も過般の皇軍の遠征にて完全に掃蕩され戰後の政治工作も一段落を告げいよいよ興安全省に王道政治の曙光は漲るにいたつたので興安北分省では八日ハイラルにおいて匪軍征定慶祝大會を開催することゝなつた、因に興安總署からは文教科長邦木海札布氏を代理とし右慶祝大會に特派した

家龍街蟠居の不逞團を掃蕩

【奉天電話】新賓駐屯の宮原部隊は六日朝同地西方家龍街に蟠居し暴威をたくましくしてゐる不逞團約二百名の奇襲を行つたところ流石の不逞團もひとたまりもなく打のめされ直に降服、同部隊では武器を沒收目下取調中であるが、この不逞團は府總司令、遼衛山の一味であると

懷德縣方面に匪賊移動警戒

【新京電話】昨冬伊通において解散された匪賊團は海龍その他の頭目の配下につき鄭家屯、五臺子附近一帶にありその數二千といはれるがこれら匪賊は懷德縣方面に移動せんとする模樣でこゝ數日中には五十名から百名の部隊に分れ劉房子范家屯間の鐵道を橫斷移動するものと觀測され警戒されてゐるまた別報には七日朝五臺子附近に頭目不明の匪賊多數集結しつゝありと

日鮮滿人の協和村
吳家荒に建設

【奉天電話】滿洲事變以來日本軍警の保護を受け非常に安心して居住することが出來た感謝の意味から奉天附近吳家荒、馬三家子その他の近村に日滿鮮人の模範村を建設し東洋民族の融和を圖りたいと第五、第六區の滿洲人區長等發起で七日正午から吳家荒の興信鮮人學校講堂に會同瀋陽縣長代理總領事館を代表して[illegible]領事、[illegible]部、朴居留民會理事、佐藤東亞勸業技師等も出席し新年互禮會を兼ねて會合したが出席者官民百數十名に達し村長等の挨拶あり盛況であつた、これを機會に大同二年のトップを切つて吳家荒に日滿鮮人の協和村が建設された

旅順の街頭で少年を轢殺
大タクの空ラ車が

七日午後一時過ぎ大連若狹町一七四大タク七八〇號自動車運轉手王如升(二三)が旅順高等法院へ客を迎へに行く途中關東廳醫院橫坂を約二十餘哩の速力にて向ふ途中道路上東側電柱の傍らにて醫院の庭園へ投石してゐた關東廳土木課勤務吉原吉助氏の二男譽彥(八ツ)が急に西側へ走り出たため自動車の右前輪にふれ頭蓋骨を碎き無殘の即死をなした、急報に接し瓜生警部、佐藤警部補その他警察官が出張取調べる一方大連より檢察官の臨檢を求めたが被害者譽彥君は隣家の小野氏方より手紙の投函を依賴され關東廳醫院前に赴きその歸途此不幸に出會したものである、現場は後頭部は全くザクザクに轢裂され腦漿露出顏面は完全なるも鼻の上部迄は眞二つに裂かれてあつた

玩具のピストルを買ひ求め強盜
質屋と生花師匠宅の同一犯人逮捕

拳銃強盜の橫行に大連署司法係では鋭意の搜査を續けてゐた折柄七日夜市內若狹町生花師匠藤木チサエ方へ警官を裝ふて押入つた強盜事件で犯罪

現場 に臨んだ刑事の銳い六感にピンと響いたヒントが端緖となり八日午前四時眞犯人を逮捕し同時に四日夜市內西公園町二百五番地加戶屋質店を襲ふた強盜と同一犯人であることが判明、新春早々一擧に二件の強盜事件を解決して大連署司法係に凱歌が揚つた犯人は一部既報の如く有力な容疑者として大連署に留置中の原籍熊本縣天草郡宮津村當時市內二葉町百七番地森方洋服

仕立 職人強盜前科一犯出崎次男(二七)といひ昨年四月鄉里から來連市內洋服商を轉々とするうち昨年夏市內涼納場で開設中の「赤ちやん靑ちやん」と稱する賭博で所持の百五十餘圓を敗けてから財政的に苦しみ出し舊臘二十六日強盜を働いて一儲けしようと惡事を決意同夜市內紫城町の某玩具店でニッケル製玩具ピストル一挺を五十錢で買ひ求めて每夜の如く市中を

徘徊 し機會を窺つてゐたものである

犯人は四日夜いよいよ犯行を決意し森方のトンビを無斷で着用して變裝し同夜十時ごろ市內西公園町二〇五番地加戶屋質店へ押入り僞拳銃を突きつけて脅迫したが却つて主人に拳銃を向けられて一物も盜らずに逃走、更に第二回の惡事を企み七日夜市內若狹町生花師匠方に警官を裝つて侵入、女主人から十五圓を強奪して

逃げ 出しニセ拳銃は中央公園電車停留所附近の石垣に隱して沙河口管內に逃げ込み飲食店由良之助方で酒一本さうざん一杯を平げ更らにカフエー・キユピーでも三圓餘遊興してホロ醉ひ機嫌となり朝鮮料理店梅月に登樓した旨を八日午後三時の第二回取調べに於て逐一自白し證據の僞拳銃は犯人の陳述により中央公園の石垣內から現はれた

事件解決の端緒
人相と黑ソフトから

事件解決の端緒は七日夜藤木方の現場に臨んだ遠藤刑事の第六感にピンと響いたものは昨年九月ごろ被害者の隣家古瀨方に居候をしてゐた男の人相が犯人の人相と似たり當時冠つてゐた黑のソフト帽は藤木方を襲ふた犯人のものと同一型であることがヒントとなり直に古瀨方の居候に就き素性を洗つたところ山崎次男と判明、同人の行方を極力搜查の結果朝鮮料理店梅月に登樓中を中島部長及び遠藤船曳兩刑事が踏み込み難なく逮捕したものである(寫眞は中央犯人後列左から殊勳の遠藤、中島、船曳三刑事)

荒木大尉の遺骨原隊へ

【東京特電八日發】荒木大尉村上他三技師の遺骨は八日午前五時五分東京驛着、在京全工兵將校、在鄉軍人等多數の出迎へを受けてそれぞれ遺族に引取られたが荒木大尉の遺骨は午後零時四十分兩國驛發千葉の原隊に向ひ九日午前十時留守隊にて盛大なる告別式が施行される筈で同地ではこの肉彈勇士を出したことを最大名譽としてゐる

小學校訓導の鐵道自殺

【新京電話】新京驛寬城子踏切西方七〇米の線路側に轢死々體を發見し新京警察署員の檢死の結果該死體は轢死者の所持品により朝鮮全羅南道潭陽郡潭陽尋常高等小學校訓導江崎繁雄(三)と判明したが江崎の遺留品としては教授用の地理及び歷史等の書籍その他を包んだ風呂敷包二個を懷中に金三十五圓五十錢、印、萬年筆及び校長赤木明治氏の身分證明書鐵道割引證明書等であるが厭世覺悟の自殺と見られ六日午前七時半頃上り貨物列車に飛び込みたるもの丶如く首及び右肩を切斷されて即死したるものである

米全國民服喪

【ノーサムプトン六日發】フーヴァ大統領は七日より三十日間の服喪を發表し全國民喪に服することゝなつた

ハルビン曉の怪奇
ソ領事館の生首事件

【ハルビン特電七日發】五日朝五時頃ハルビン、ソウエート領事館から構內に生首が投げ込んであるとの通知に接し特區警察から臨檢した處血の滴るやうな生々しい首に「此者は赤化宣傳の張本人だ」との意味の血書の斬奸狀がつけてあつたので犯人嚴探中だが、これに先だち去る四日夜失火燒燒したハルビン對岸ザトン居住ウリヤノフ所有家屋の燒跡に首無し死體を發見した旨屆出があつたので取調の結果ブローカー、アグニヨクなる者と判明したが多分同人の首らしくアグニヨクは赤や白の情報ブローカーをしてゐたので白系から怨まれた結果らしい

正義團支部長に滿洲國人が就任
主盟酒井榮藏氏東上

在滿中の滿洲正義團主盟酒井榮藏氏は八日出帆うらる丸で東京に赴いたが出發を前にして語る

特別な用事があるわけではないが色々な會社に關係してゐるのでその用事に一寸歸るのだ、また二月の二十日ごろに來滿する、自分達の仕事も漸次各方面から諒解され今度も奉天の近くに正義團の支部を十ケ所作つた、そして從來支部長は日本人であつたが日滿親善のうへからも有意義であるので今度の支部長は全部滿洲國人にした、これは非常な成功であると思つてゐる、私としても今後この仕事にますます精神を打込んで行くつもりだが世間の一部ではまだ私の行動を誤解し酒井は貧乏のくせに幾分金のかかる仕事をしてゐるがと一種疑惑の眼を以て自分を視てゐるものがある、これは自分として一番殘念なことでもあり苦痛でもあるのだ、私は何も他意あつてこの仕事をやつてゐるのではない、先年私が代議士に立候補した時相當多額の金を使つたがこの時程馬鹿らしかつたことは無い、そんなつまらぬことに金を使ふなら滿洲に來て有意義な方面に金を使ふのが本當だと思つて今度の仕事を始めたのだ、またこうした仕事であれば私が死んだ後にも必らず私の意志を繼いでくれる者があるに異ひないと思ふし今後共大いに努力をする覺悟だ

賀門部長遺骨歸國

鳳凰城に於て郵鐵梅のために慘殺された鳳凰城署高等係巡查部長賀門興一氏の遺骨は遺族に守られ八日出帆うらる丸にて石井大連署長、三澤水上署長、大場小崗子署長始め舊同僚友人多數の見送りの下に故鄉へ淋しき出發をした

安樂椅子

滿鐵も新卒業生採用期に入つて、花形たる首實檢役である土肥人事課長が上京したが、課長は大きいが氣は優しい土肥さんだけに、これが氣になること夥しく

まあ一人あたり二十分位ゐの見當で人物試驗をやるのだが、向ふは一生の岐れ路と思ふから一生懸命だし、こちらもそのつもりで力を入れるので、つい身が入りすぎて大體二十分以上になる

假りに平均三十分かゝるとすれば一日八時間面會するとして十六人しか會へない、だから五百人も詰めかけて來られると丁度一ト月仕事となる、全部面會が濟んで大連へ引揚げて來る時の氣持ちはせいせいして何ともいへないよ

所が大連へ歸ると中等學校が始まり、それが濟むと內地の工業學校から一番大物の事務系統の大學專門學校の新卒業の採用試驗となる

死に物狂ひの志願者は僕が東京へ行つたとなると、紹介狀位ゐの生優しいものでなく直接宿屋へ押しかけて肉彈戰を試みて來る、しかしどんな偉い人の紹介狀を持つて來ても絕對に私的面會はせぬことにしてゐるよ

とあの大きな圖體を表情よろしく小さくして見せて「全く採用期になると困るよ」

工專ラガーの健鬪
全國高專大會を觀る

昭和七年度の日本高專ラグビー界の覇權は早稻田高等學院の占むるところとなつた、この強豪を向ふにまはして堂々相爭つた我等の滿洲代表南滿工專チームが去る日

花園 において開催された第七回全國高專ラグビー大會における健鬪振りこそは滿洲健兒の意氣を示したものである、今回の大會に選ばれたチームは北海道代表の帝大豫科、關東の早稻田高等學院、京都の同志社高商、大阪の關西大學豫科、神戶の關西學院高商部、九州の長崎高商、朝鮮の水原高等農林及び我が滿洲代表の工專の八チームである、卅一日抽籤の結果早高對同志社高商、水原高農對南滿工專、關大豫科對北大豫科、關學高商對長崎高商と言ふ

組合 せとなり工專は第一日の二日午後零時十分よりキックオフすることゝなつたのである當日の花園球場は數日來の霜どけのため可成の泥濘で芝生をしきつめた東洋一を誇るさしもの花園球場も餘り好いグラウンド・コンディションと言ひ得なかつた、觀衆實に二萬餘、一寸滿洲では想像もつかない數である、零時十分瀧川(主審)西山、羽澄(線審)三氏立合ひ水原キックオフで開始、水原は今回初出場のチームである、我等の工專にとつては強敵とは思はれたが着阪後の練習場がともに大阪商大グラウンドであつたためチームの

研究 を十分なし得ることが出來たので、勝つ自信は十分あつた、先づ三分に鹿毛が右隅寄りにトライを擧げて氣勢を擧げるFWが強引にタイトルーズを押し切つて盛にボールを出すこれを鹿毛加納以下のTB線が駿足を利して右左と流し活躍、前半すでに六トライ一ゴール廿三點を擧げて大勝を決し、更に後半また三トライ四ゴールを得遂に五十二對〇といふ大差を以て大勝した、この戰ひの結果出發前、關係者間に可成りの悲觀說を以て送られた工專チームが決して悲觀すべきものではなく或は

強敵 早高を苦戰に陷し入れるのではないかと云ふ豫想を立たしむるに至つた取り分けハーフ以下バックメンの鮮かなハンドリングと猪突的強引なFWは並居る日本ラグビー界先輩の賞讃の辭となつて居た、午後一時四十五分愈々戰ひの時は來た、工專軍必死の面持ちでフィールドに出る、これに對する早高もまた全力を傾注しベストメンバーで對する、スタンドのファンの眼は中央のボールに集中され、殺氣が球場に漲る、工專キックオフ

球は 早高右隅にまはり小競合ふ裡を工專FWは強豪早高を屢しば危地におとし入れるスタンドを埋める觀衆は一齊に工專のために聲援を與へる、都市對抗野球戰の如き熱烈な聲か些か痛快、戰ひはスピーディな試合となり工專フイフティーンが陽光に輝く芝生の上を自由自在に縱橫驀進の眼はすばやく球を追ふ一進一退の分漸く早高一ゴールを擧げ更に廿五分一ゴールを擧げる廿二分工專加納右腕を脫臼し選手直に醫師の診斷を受けたが麻醉をかけなければ入れることが出來ないとのこと、同君が擔架に乘せられてベンチに現はれ戰友の活躍を淚の裡に見る。スタンドのファンもこの悲壯なシーンに益々工專に

聲援 を與へたが、二ゴールを許し擬戰裡に前半を終り後半工專十四名を以つて強豪早高にあたり力戰奮鬪したが遂にならず二十六分敵ゴール前二十碼附近ルーズより出でた球を鹿毛見事ドロップキックして四點滿場總立ちとなつて拍手を送りしばし鳴り止まず、前に壓しながら一トライをも擧げ得ず早高に一トライ七ゴールを許し三十八對四で敗れた、敗れたりと云へこの淚ぐましい工專の健鬪振りは如何ばかりファンに好印象を與へたことであらう、工專軍淚を呑んで退場するまで

滿場 のファンは萬雷の拍手を以て我等の工專を送つた(在大阪立上生)

新京商業優勝
全滿中等學校アイスホツケー大會

【奉天電話】全滿中等學校アイスホツケー大會は六日醫大スケートリンクで同大學部主催の下に開催された、參加校は大連一中、同二中、奉天中學、撫順中學、新京商業の五校で午前九時入場式あり九時半撫順中學對大連一中の試合から開始、兩軍善戰し一對一で無勝負の大接戰を演じ、更に十分間の延長戰となつたが結局無勝負となつて抽籤により撫順中學の勝となつた、次いで大連二中對新京商業の試合に移つたが九對二で新商の大勝に歸した、午後は奉天中學對撫順中學戰から開始これまた二對二の同點で無勝負となつたが抽籤により撫順中學の勝利となつた、かくていよいよ新京商業對撫順中學の決勝戰は同三時五十分から開始されたが新商終始優勢を持し十四對二のスコアーで大勝した、戰終つて三浦醫大スケート部長から新商軍に優勝盃の授與あり大會の萬歲を三唱、午後五時散會した

松花江の大鐵橋傾斜して危險
東支鐵路で頗る憂慮

東支の松花江大鐵橋は昨年夏の大洪水でハルビン對岸より二番目の橋脚洗はれ上流に向ひ約九糎の傾斜をなし危險に瀕したゝめ岩石を投下して應急處置を講じたが減水後完全なる修理をなさゞるうちに結氷しそのまゝとなつてゐた、ところが最近に至り二十四糎(約八寸)の傾斜をなし居ることを發見した、依つて東支鐵道は取り敢ず橋梁プレートガーターを移動せしめ列車の進行に支障を生ぜざるやう手配したが橋脚の補強工事は目下結氷中なるため容易ならずこのまゝ明年の解氷期に入るときは列車の鐵橋通過は不可能になるに非ずやと憂慮されてゐる